

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
報告書

令和5年3月

高 原 町

目 次

I. 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査の目的と概要	1
1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査概要	2
(1) 目的	2
(2) 調査項目	2
(3) 標準的な実施方法と見える化システム	3
2 今回調査の概要	4
(1) 調査内容	4
(2) 調査対象者	5
(3) 調査期間	5
(4) 調査方法	5
(5) 回収数	5
(6) 調査報告書の見方について	5
(7) 回答者属性	6
II. 全国共通調査項目の集計結果	7
1 あなたのご家族や生活状況について	8
(1) 家族構成を教えてください	8
(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	9
(2) - 1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (複数回答)	10
(2) - 2 主にどなたの介護、介助を受けていますか (複数回答)	11
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	12
(4) お住まいは一戸建て、又は集合住宅のどちらですか	13
2 からだを動かすことについて	14
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	14
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	15
(3) 15分位続けて歩いていますか	16
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	17
(5) 転倒に対する不安は大きいですか	18
(6) 週に1回以上は外出していますか	19
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	20
(8) 外出を控えていますか	21
(8) - ①外出を控えている理由は、次のどれですか (複数回答)	22
(9) 外出する際の移動手段は何ですか (複数回答)	23

3	食べることについて	24
	(1) 身長・体重	24
	(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	25
	(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	26
	(4) 口の渇きが気になりますか	27
	(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか	28
	(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください	29
	(6) -1 噛み合わせは良いですか	30
	(6) -2 毎日入れ歯の手入れをしていますか	31
	(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	32
	(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか	33
4	毎日の生活について	34
	(1) 物忘れが多いと感じますか	34
	(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	35
	(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	36
	(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	37
	(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか	38
	(6) 自分で食事の用意をしていますか	39
	(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	40
	(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	41
	(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	42
	(10) 新聞を読んでいますか	43
	(11) 本や雑誌を読んでいますか	44
	(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	45
	(13) 友人の家を訪ねていますか	46
	(14) 家族や友人の相談にのっていますか	47
	(15) 病人を見舞うことができますか	48
	(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	49
	(17) 趣味はありますか	50
	(18) 生きがいはありますか	51
5	地域での活動について	52
	(1) 会・グループ等にどれぐらいの頻度で参加していますか	52
	(2) 健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加意向	60
	(3) 健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加意向	61

6	たすけあいについて.....	62
	(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(複数回答).....	62
	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(複数回答).....	63
	(3) あなたが病気のときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答).....	64
	(4) 反対に、看病や世話をしあげる人(複数回答).....	65
	(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときの相談相手(複数回答).....	66
	(6) 友人・知人と会う頻度はどれぐらいですか.....	67
	(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか.....	68
	(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(複数回答).....	69
7	健康について.....	70
	(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか.....	70
	(2) あなたは、現在どの程度幸せですか.....	71
	(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちの有無.....	72
	(4) この1か月間、物事に興味がわからない、心から楽しめない感じの有無.....	73
	(5) お酒は飲みますか.....	74
	(6) タバコは吸っていますか.....	75
	(7) 現在治療中、または後遺症のある病気(複数回答).....	76
8	認知症にかかる相談窓口の把握について.....	77
	(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか.....	77
	(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか.....	78
9	機能別該当状況.....	79
	(1) 運動機能の低下.....	79
	(2) 転倒リスク.....	80
	(3) 閉じこもり.....	81
	(4) 低栄養.....	82
	(5) 口腔機能低下.....	83
	(6) 認知機能低下.....	84
	(7) IADL低下.....	85
	(8) うつ傾向.....	86
Ⅲ.	高原町独自調査項目の集計結果.....	87
1	からだを動かすことについて.....	88
	(1) 週に1回以上の運動の実施.....	88
2	食べることについて.....	89
	(1) 1日3食きちんと食べていますか.....	89
3	地域での活動について.....	90
	(1) 会・グループ等にどれぐらいの頻度で参加していますか.....	90
	(2) 茶飲み場への参加意向.....	93

4	たすけあいについて.....	94
	(1) 傾聴ボランティアという活動を知っていますか.....	94
	(1) - 2 傾聴ボランティアの方に話を聞いてもらいたいですか.....	95
	(2) 近所に生活支援や援助の必要な人がいた時の支援に対する考え.....	96
	(3) 生活支援や援助が必要な人に対して、できると思うこと(複数回答).....	97
5	認知症にかかる相談窓口の把握について.....	98
	(1) 認知症に関する相談窓口に相談したことがありますか.....	98
6	人生会議について.....	99
	(1) あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング<ACP>)について、どのくらい知っていますか.....	99
	(2) あなたは、ご自身の死が近い場合に受たい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか.....	100
	(3) あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか.....	101
7	介護予防への取組について.....	102
	(1) あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか.....	102
	(2) 日常生活で心がけていることはありますか(複数回答).....	103
	(3) パソコンやスマートフォン等を使用していますか.....	104
IV.	指標に基づく評価.....	105
1	評価について.....	106
2	地区間比較結果.....	107
	(1) 生活の状況.....	107
	(2) 高齢者の心身の状況.....	108
	(3) 支援を要する高齢者の状況.....	108
	(4) 地域における支援の状況.....	109
	(5) 認知症の相談窓口に関する状況.....	109
3	経年比較結果(地区間比較結果を含む).....	110
	(1) 高原町全体.....	110
	(2) 高原小学校区.....	111
	(3) 狭野小学校区.....	112
	(4) 広原小学校区.....	113
	(5) 後川内小学校区.....	114
V.	社会参加による心身の状況変化への影響分析.....	115
1	社会参加による心身の状況変化への影響分析.....	116
VI.	資料編.....	117

I. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の目的と概要

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査概要

(1) 目的

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は、要介護状態になる前の高齢者について、要介護状態になるリスクの発生状況や各種リスクに影響を与える日常生活の状況等を把握することで、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施するものです。

(2) 調査項目

からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域での活動、たすけあい、健康などに関する項目を調査項目としています。

(3) 標準的な実施方法と見える化システム

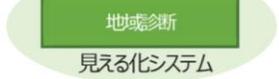
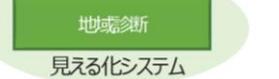
厚生労働省は、第7期介護保険事業計画（以下、計画という）策定時より、標準的な実施方法を示した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 実施の手引き」を提示しています。

また、第7期計画策定時より、調査結果を地域包括ケア「見える化」システムへ登録することが可能となったことで、他自治体等との調査結果の比較が容易に行えるようになりました。

第8期計画策定に向けては、「介護予防のための通いの場への参加状況」に関する調査項目の追加等が行われるとともに、調査結果の具体的な活用方法について、『第8期介護保険事業計画における介護予防等の「取組と目標」設定の手引き』が示されました。

第9期計画策定に向けては、第8期計画策定時からの大きな変更はなく、調査項目についても変更はありませんでした。

第6期～第9期ニーズ調査の概要

		日常生活圏域ニーズ調査 (第6期用)	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査 (第7期用)	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査 (第8期・第9期用)
目的 (調査票作成段階での想定)		 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の身体機能の状況、閉じこもり、認知症等のリスク要因や世帯状況など地域の高齢者の状況を把握した上で、地域が抱える課題に対応したサービスや事業の目標設定を行い、計画に位置づけ、介護保険事業計画策定に活用すること 調査で把握されたリスクのある高齢者に対する介護予防事業への誘導などの支援を行うこと 	 <ul style="list-style-type: none"> 要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の管理・運営に活用すること 介護保険事業計画における新総合事業部分の策定に活用すること 	 <ul style="list-style-type: none"> 要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること 介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用すること
調査対象		特に限定なし (高齢者全般)	要介護1～5以外の高齢者	
調査項目数		96問	必須項目33問 (見える化への登録、地域診断の活用を想定) オプション項目30問	必須項目35問 オプション項目29問
設 問 の 内 容	「リスクの発 状況」の把握	基本チェックリストで設定したものの「虚弱」高齢者を把握する項目 <ul style="list-style-type: none"> 運動器の機能向上 栄養改善 口腔機能の向上 閉じこもり予防・支援 認知症予防・支援 うつ予防・支援 	<ul style="list-style-type: none"> 運動器の機能低下 低栄養の傾向 口腔機能の低下 閉じこもり傾向 認知機能の低下 <small>※うつ予防・支援項目は主観的幸福感とうつ病スクリーニングの二質問法の設定を採用</small>	
	「社会資源」等の把握	その他 <ul style="list-style-type: none"> ADL/老研式指標 (IADL・社会参加・社会的役割) 転倒リスク/認知機能 (GPS) 	<ul style="list-style-type: none"> IADL/転倒リスク 	
	「社会資源」等の把握	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア等への参加頻度 たすけあいの状況 等 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア等への参加頻度 たすけあいの状況 地域づくりの場への参加意向 (担い手として/参加者として) 主観的幸福感 等 	
標準的な実施方法		解説や案内なし	「実施の手引き」の提示	「実施の手引き」および「活用の手引き」の提示
見える化システムへの登録		なし	あり (標準的な実施方法により得られた必須項目への回答)	あり (標準的な実施方法により得られた必須項目、オプション項目への回答)

※厚生労働省「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 実施の手引き」より。

2 今回調査の概要

(1) 調査内容

厚生労働省が示した全国共通の調査項目に加え、本町独自の調査項目を追加した調査票により、調査を実施しました。

①本町独自の調査項目概要

項目	調査内容	設問数
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けた「後期高齢者の質問票」からの設問	食習慣、運動・転倒	2問
通いの場への参加に関する設問	百歳体操・茶飲み場・認知症カフェへの参加状況	3問
傾聴ボランティアに関する設問	傾聴ボランティアの認知・利用意向	2問
茶飲み場に関する設問	茶飲み場への参加意向	1問
その他、高原町の高齢者の研究調査に係る設問	支援や援助が必要な人がいた場合の支援に対する考え、支援や援助が必要な人に対してできると思うこと、認知症に関する相談窓口への相談経験の有無、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知、終末医療等について話し合った経験、最期を迎えたいと思う場所、介護予防の認知及び日常生活で心がけていること、パソコンやスマートフォン等の使用状況、生活していく上で不便さや不安を感じる事	10問
合計		18問

(2) 調査対象者

要介護認定を受けていない高齢者（一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者）から無作為に抽出した 1,500 人を対象に実施しました。

(3) 調査期間

令和5年1月4日～1月31日

(4) 調査方法

郵送による配布・回収とともに、一部対象者については地域包括支援センター職員による聞き取り調査にて実施しました。

(5) 回収数

有効回答数 831 件 有効回答率 55.4%

(6) 調査報告書の見方について

- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中において0人の場合は、図中の0.0%の数値表記を省略しています。
- ・本文中の設問の選択肢について、簡略化している場合があります。

(7) 回答者属性

①年齢構成

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
全体	199人	233人	120人	135人	135人	822人
男性	96人	119人	55人	49人	52人	371人
女性	103人	114人	65人	86人	83人	451人

※有効回答には年齢不明の9件を含む。

②地区別

	高原小学校区	狭野小学校区	広原小学校区	後川内小学校区	合計
全体	480人	127人	140人	75人	822人

※有効回答には地区不明の9件を含む。

③認定・該当状況

	一般	介護予防・日常生活総合支援事業	要支援1	要支援2	合計
全体	767人	20人	10人	34人	831人

Ⅱ. 全国共通調査項目の集計結果

1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成を教えてください

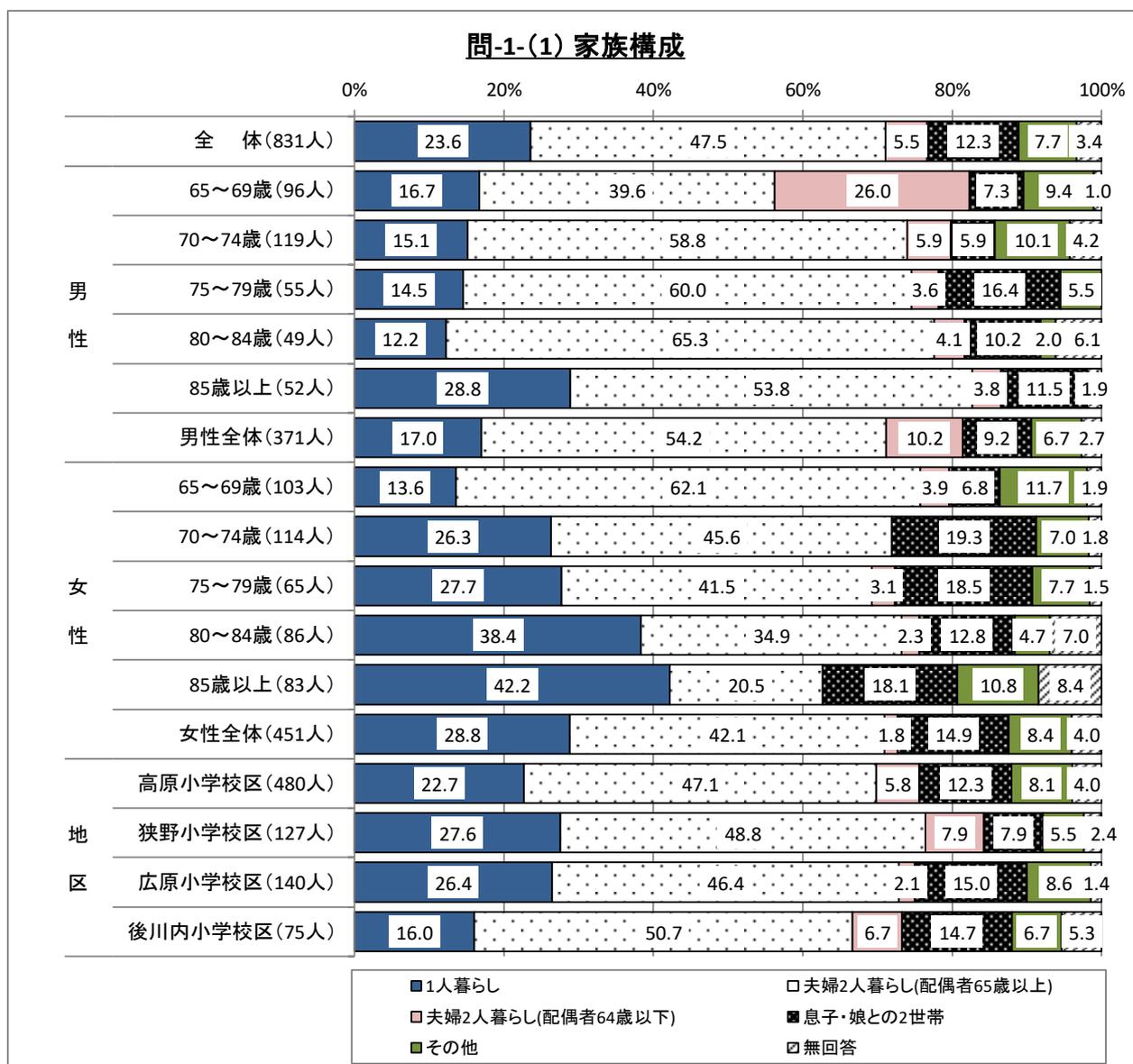
1. 1人暮らし	2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以下)	4. 息子・娘との2世帯
5. その他	

全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」47.5%、「1人暮らし」23.6%、「息子・娘との2世帯」12.3%と続きます。

性別でみると、女性の「1人暮らし」の割合がと比べて高くなっています。

年代別でみると、女性では年代が高くなるほど「1人暮らし」の割合が高くなる傾向がみられ、85歳以上では4割を上回っています。

地区別でみると、後川内小学校区は、他の小学校区と比べて「1人暮らし」の割合が低くなっています。

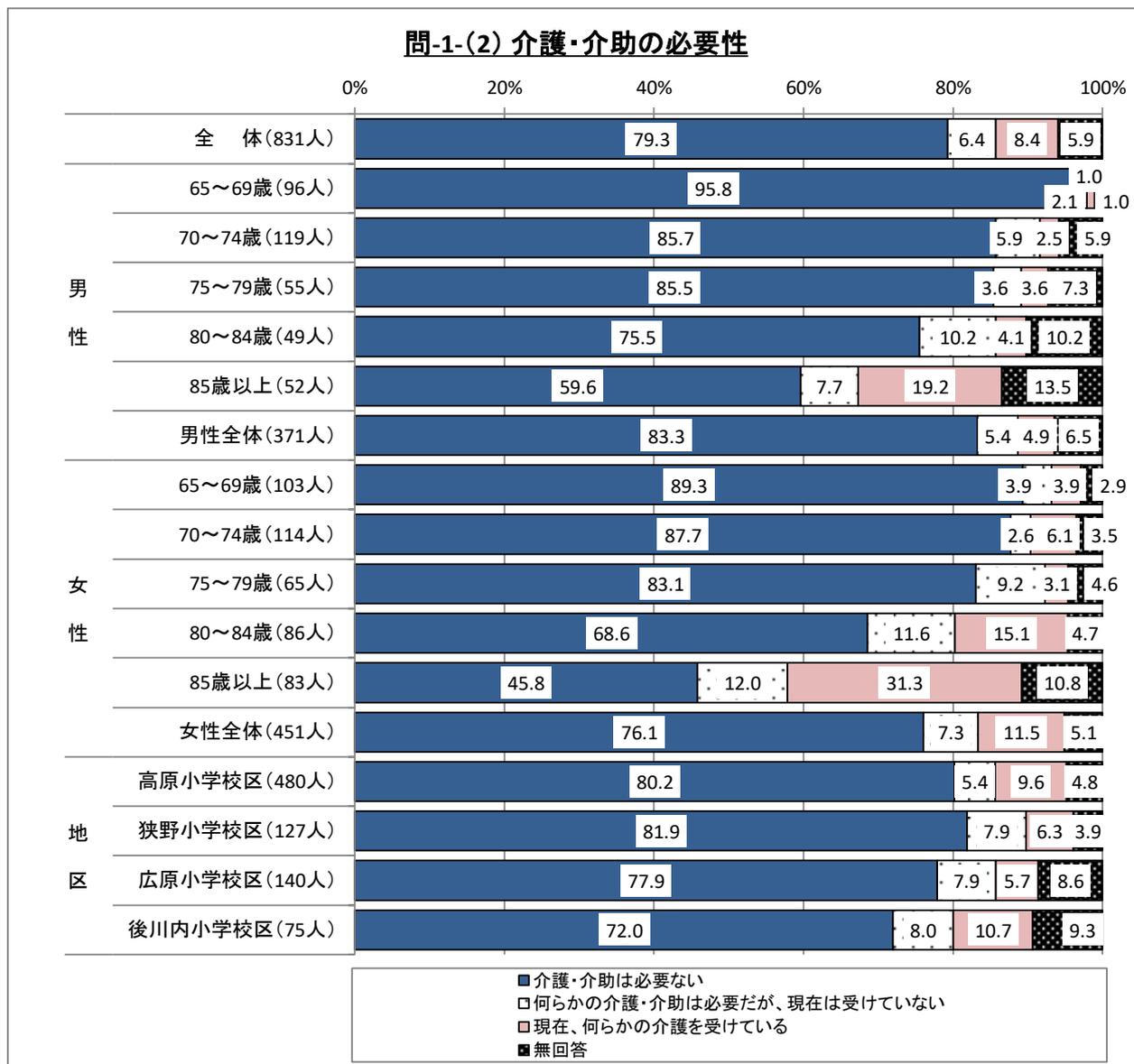


(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) | |

全体では、「介護・介助は必要ない」79.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」6.4%、「現在、何らかの介護を受けている」8.4%となっています。

年代別で見ると、年代が高くなるほど「介護・介助は必要ない」の割合が低くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では5割を下回っています。



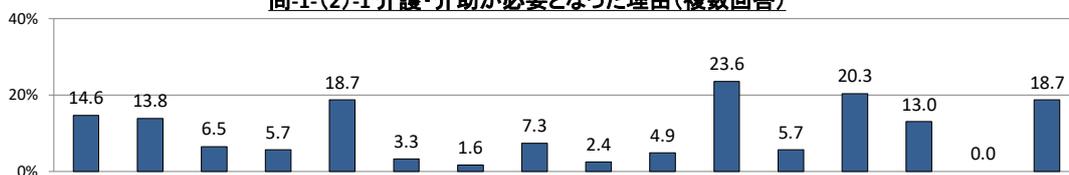
(2) - 1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (複数回答)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病	3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	5. 関節の病気 (リウマチ等)	
6. 認知症 (アルツハイマー病等)	7. パーキンソン病	8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)	10. 視覚・聴覚障害	11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷	13. 高齢による衰弱	14. その他 ()
15. 不明		

(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外と答えた方は123人です。
全体では、「骨折・転倒」23.6%、「高齢による衰弱」20.3%、「関節の病気」18.7%と続きます。

問-1-(2)-1 介護・介助が必要となった理由 (複数回答)



	脳卒中	心臓病	がん	呼吸器の病気	関節の病気	認知症	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体 (123人)	14.6	13.8	6.5	5.7	18.7	3.3	1.6	7.3	2.4	4.9	23.6	5.7	20.3	13.0	0.0	18.7
65～69歳 (3人)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
70～74歳 (10人)	10.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	60.0
75～79歳 (4人)	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
80～84歳 (7人)	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6
85歳以上 (14人)	0.0	35.7	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	35.7	0.0	50.0	21.4	0.0	14.3
男性全体 (38人)	5.3	18.4	7.9	7.9	7.9	0.0	2.6	10.5	2.6	5.3	18.4	7.9	21.1	15.8	0.0	28.9
65～69歳 (8人)	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5
70～74歳 (10人)	60.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0
75～79歳 (8人)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0
80～84歳 (23人)	0.0	17.4	4.3	4.3	34.8	13.0	4.3	0.0	8.7	8.7	21.7	4.3	4.3	13.0	0.0	17.4
85歳以上 (36人)	13.9	13.9	2.8	5.6	27.8	0.0	0.0	8.3	0.0	2.8	36.1	5.6	36.1	16.7	0.0	5.6
女性全体 (85人)	18.8	11.8	5.9	4.7	23.5	4.7	1.2	5.9	2.4	4.7	25.9	4.7	20.0	11.8	0.0	14.1
高原小学校区 (72人)	16.7	12.5	5.6	8.3	18.1	2.8	1.4	5.6	1.4	2.8	25.0	5.6	22.2	16.7	0.0	16.7
狭野小学校区 (18人)	5.6	11.1	11.1	5.6	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	5.6	16.7	5.6	16.7	22.2	0.0	27.8
広原小学校区 (19人)	10.5	26.3	5.3	0.0	21.1	0.0	5.3	5.3	0.0	15.8	15.8	10.5	26.3	0.0	0.0	21.1
後川内小学校区 (14人)	21.4	7.1	7.1	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	35.7	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3

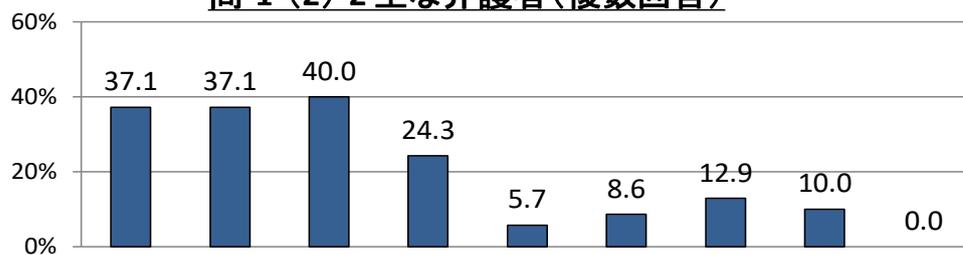
(2) - 2 主にどなたの介護、介助を受けていますか（複数回答）

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】

1. 配偶者（夫・妻）	2. 息子	3. 娘
4. 子の配偶者	5. 孫	6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他（ ）	

(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方は70人です。
全体では、「娘」40.0%、「配偶者（夫・妻）」「息子」37.1%と続きます。

問-1-(2)-2 主な介護者（複数回答）

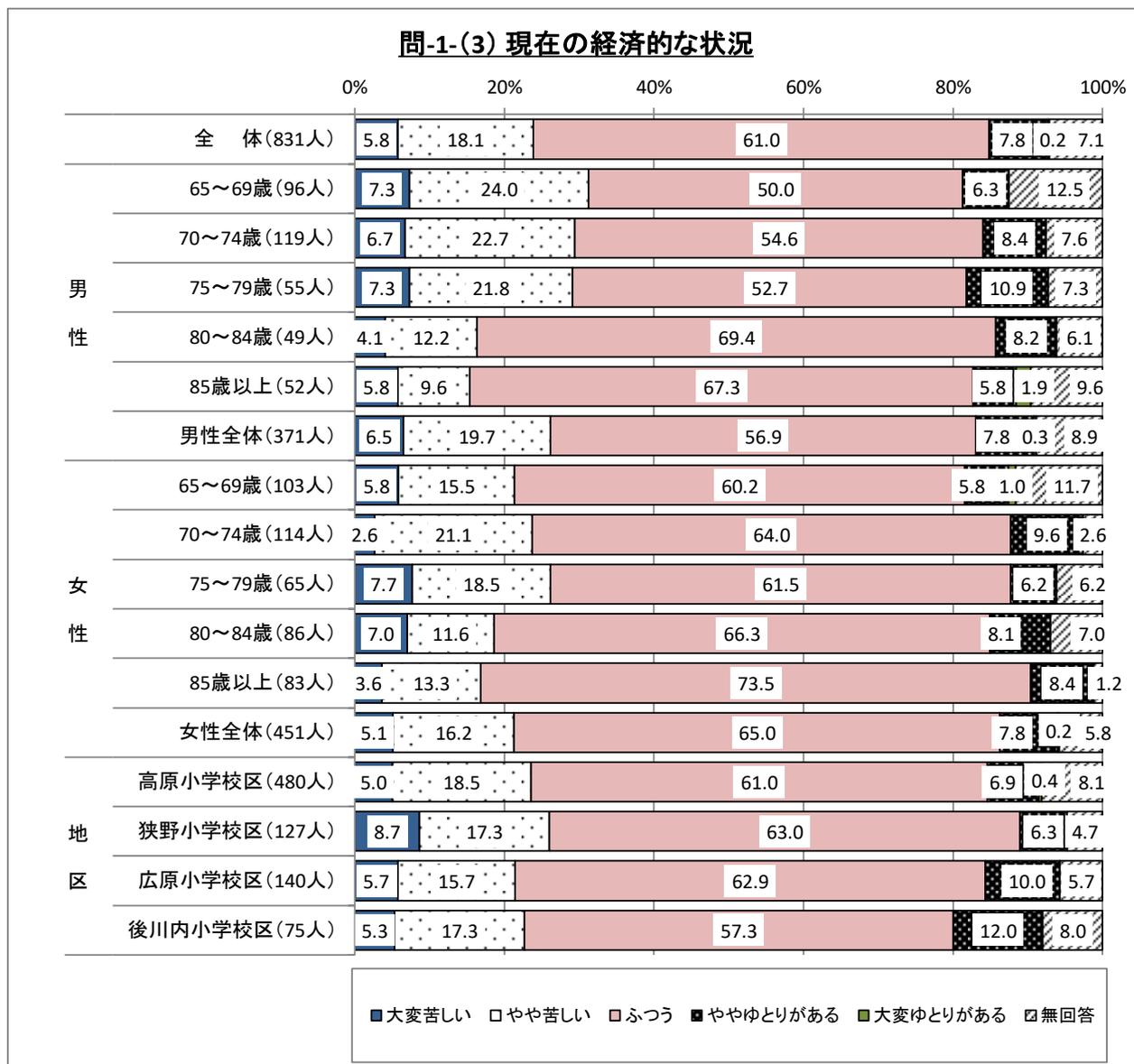


	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体（70人）	37.1	37.1	40.0	24.3	5.7	8.6	12.9	10.0	0.0
男性	65～69歳（1人）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	70～74歳（3人）	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	75～79歳（2人）	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	80～84歳（2人）	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	85歳以上（10人）	50.0	50.0	70.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	男性全体（18人）	55.6	33.3	50.0	16.7	5.6	5.6	22.2	5.6
女性	65～69歳（4人）	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～74歳（7人）	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0
	75～79歳（2人）	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80～84歳（13人）	30.8	46.2	53.8	15.4	7.7	15.4	7.7	15.4
	85歳以上（26人）	11.5	53.8	38.5	46.2	7.7	11.5	15.4	7.7
	女性全体（52人）	30.8	38.5	36.5	26.9	5.8	9.6	9.6	11.5
地区	高原小学校区（46人）	39.1	34.8	47.8	17.4	4.3	8.7	10.9	13.0
	狭野小学校区（8人）	37.5	37.5	37.5	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	広原小学校区（8人）	12.5	62.5	0.0	75.0	25.0	0.0	12.5	12.5
	後川内小学校区（8人）	50.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

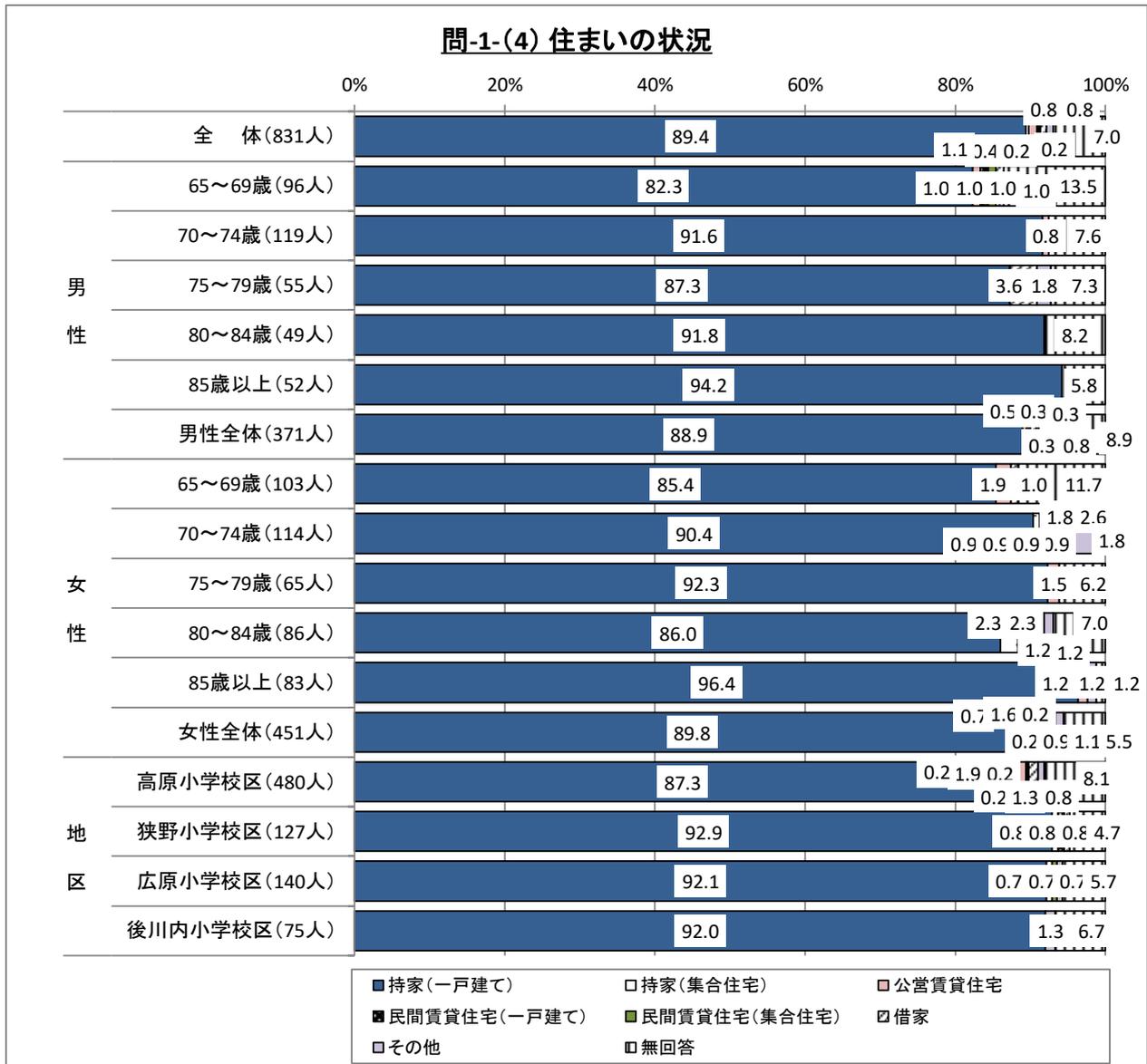
全体では、「ふつう」61.0%、「やや苦しい」18.1%、「ややゆとりがある」7.8%と続きます。



(4) お住まいは一戸建て、又は集合住宅のどちらですか

1. 持家（一戸建て）	2. 持家（集合住宅）	3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅（一戸建て）	5. 民間賃貸住宅（集合住宅）	6. 借家
7. その他		

全体では、「持家（一戸建て）」89.4%、「公営賃貸住宅」1.1%、「借家」「その他」0.8%と続きます。



2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

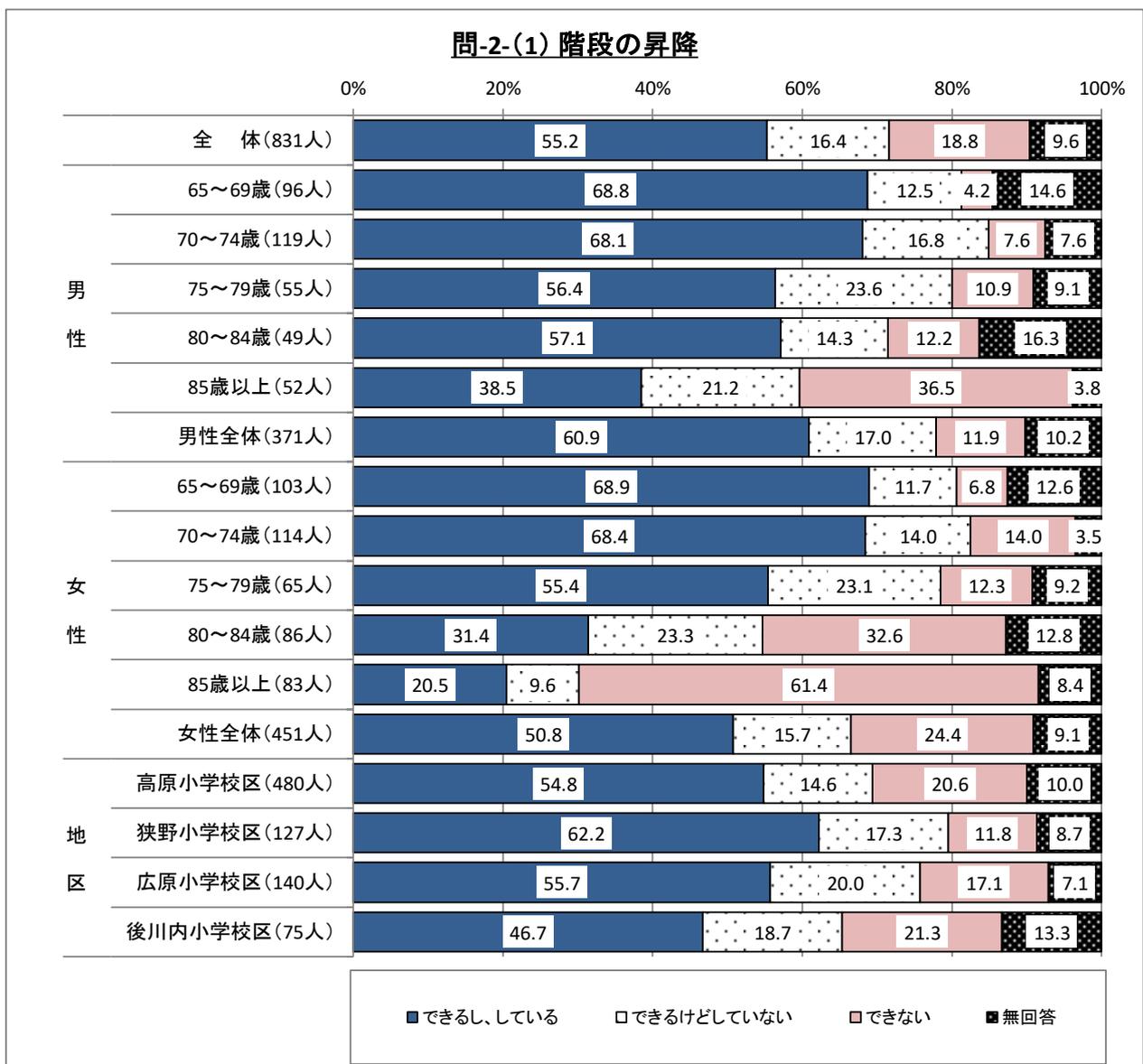
3. できない

全体では、「できるし、している」55.2%、「できるけどしていない」16.4%、「できない」18.8%となっています。

性別でみると、女性の「できない」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「できない」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では6割を上回っています。

地区別でみると、後川内小学校区の「できるし、している」の割合が他の小学校区と比べて低くなっています。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

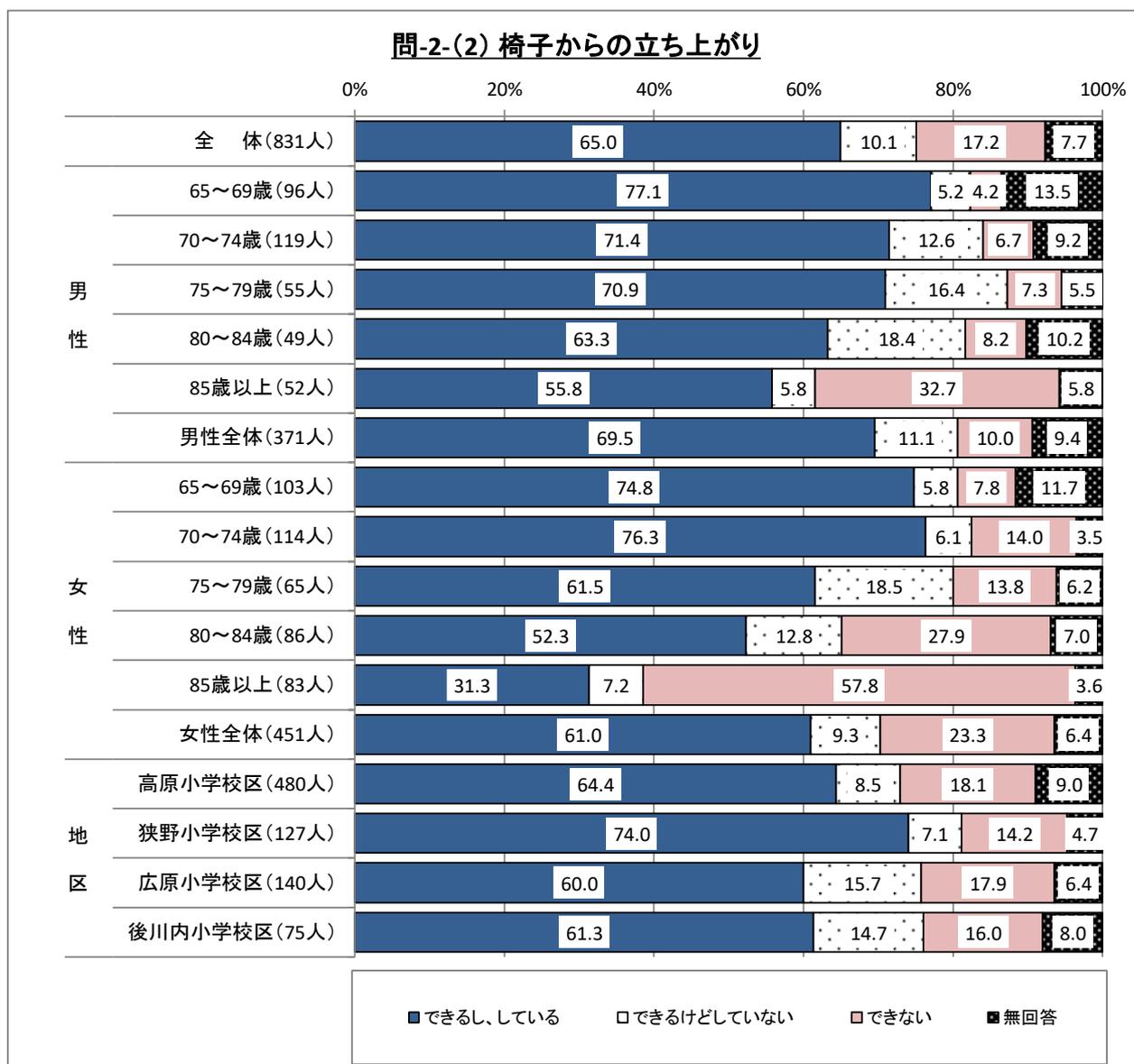
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」65.0%、「できるけどしていない」10.1%、「できない」17.2%となっています。

性別でみると、女性の「できない」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「できない」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では5割を上回っています。

地区別でみると、狭野小学校区の「できるし、している」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。

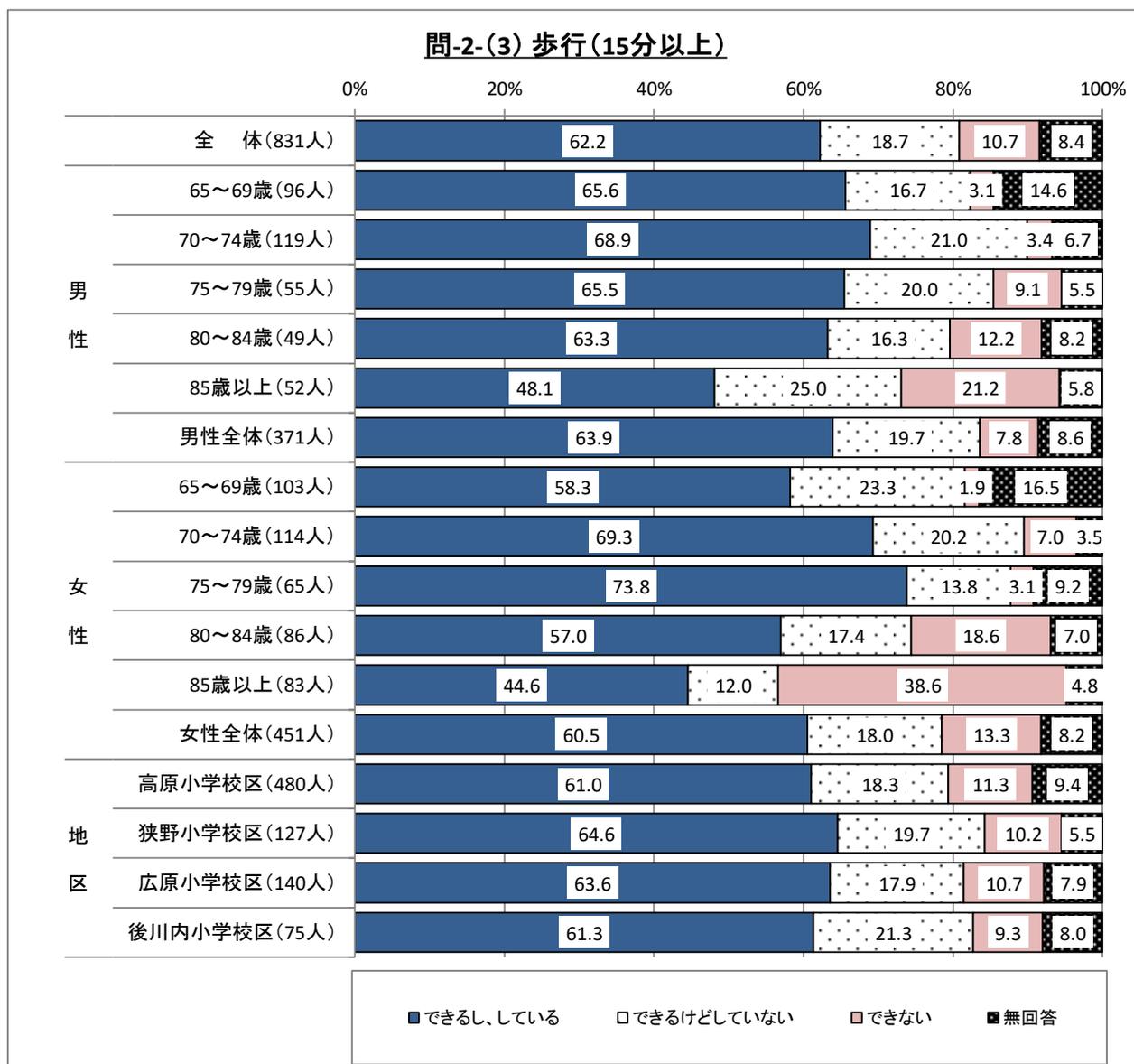


(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」62.2%、「できるけどしていない」18.7%、「できない」10.7%となっています。

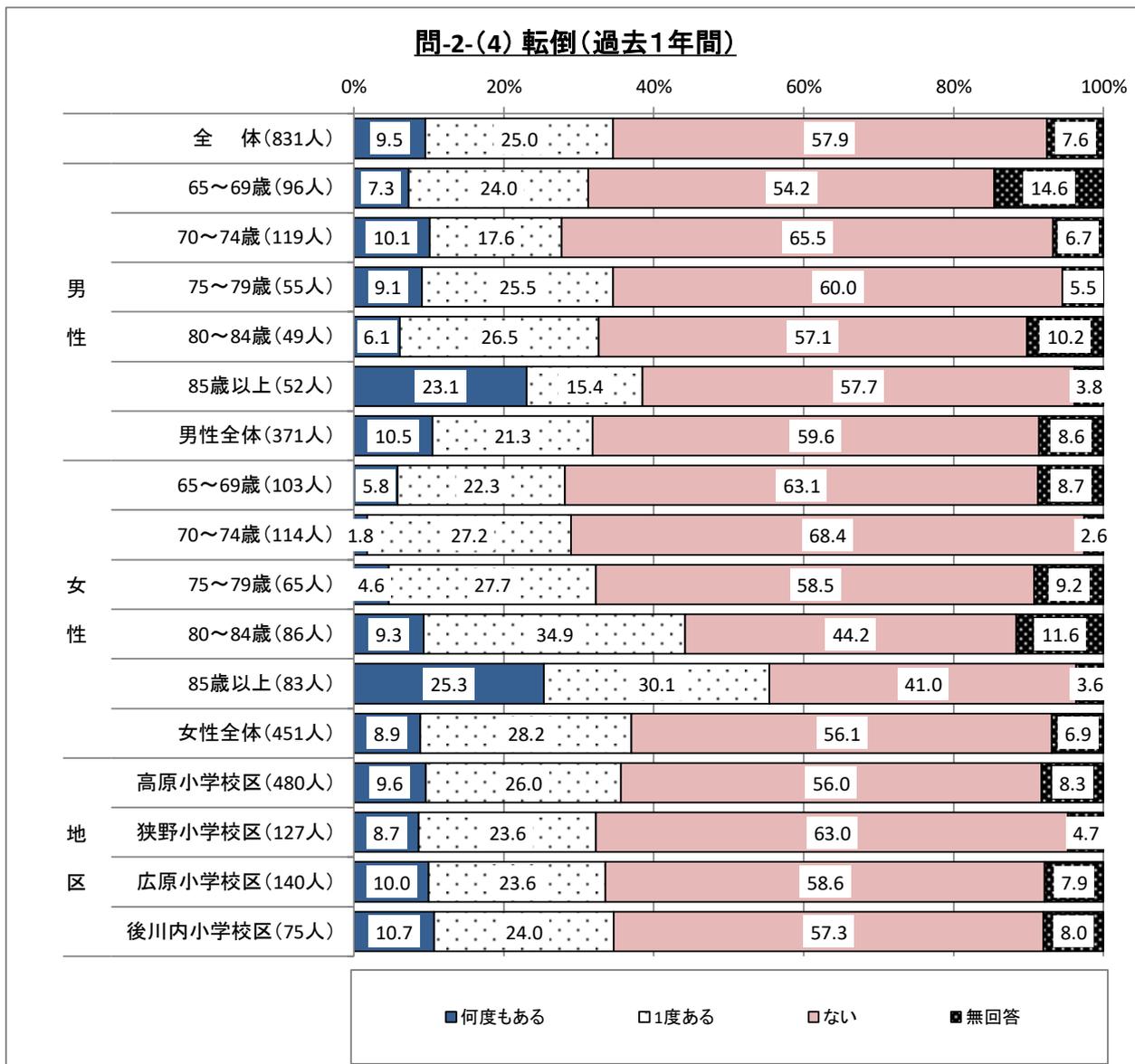
年代別で見ると、「できるし、している」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、5割を下回っています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある	2. 1度ある	3. ない
----------	---------	-------

全体では、「何度もある」9.5%、「1度ある」25.0%、「ない」57.9%となっています。



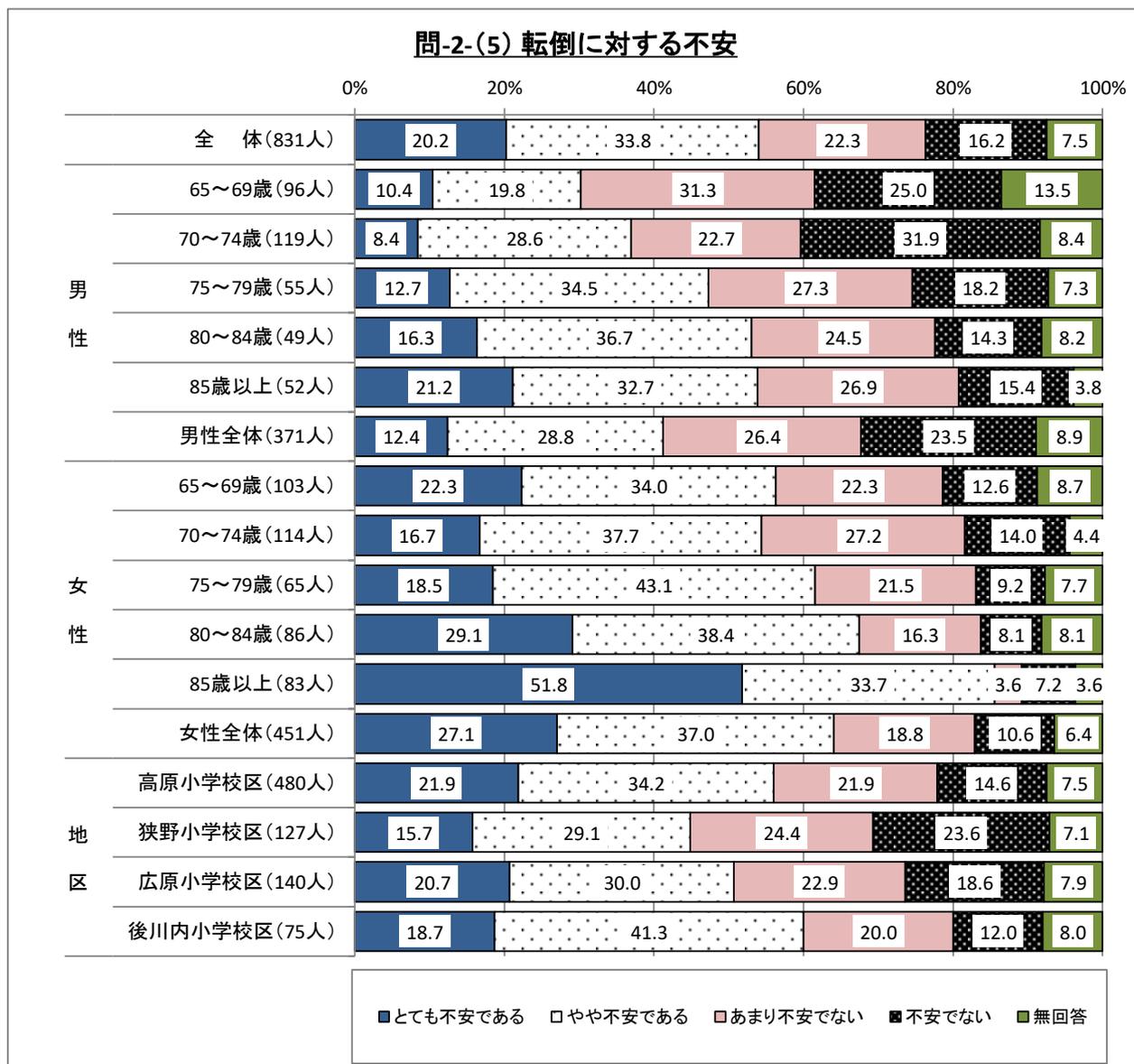
(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない
-------------	------------	-------------	----------

全体では、「やや不安である」33.8%、「あまり不安でない」22.3%、「不安でない」20.2%と続きます。

性別で見ると、女性の「とても不安である」「やや不安である」の割合が男性と比べて高くなっています。

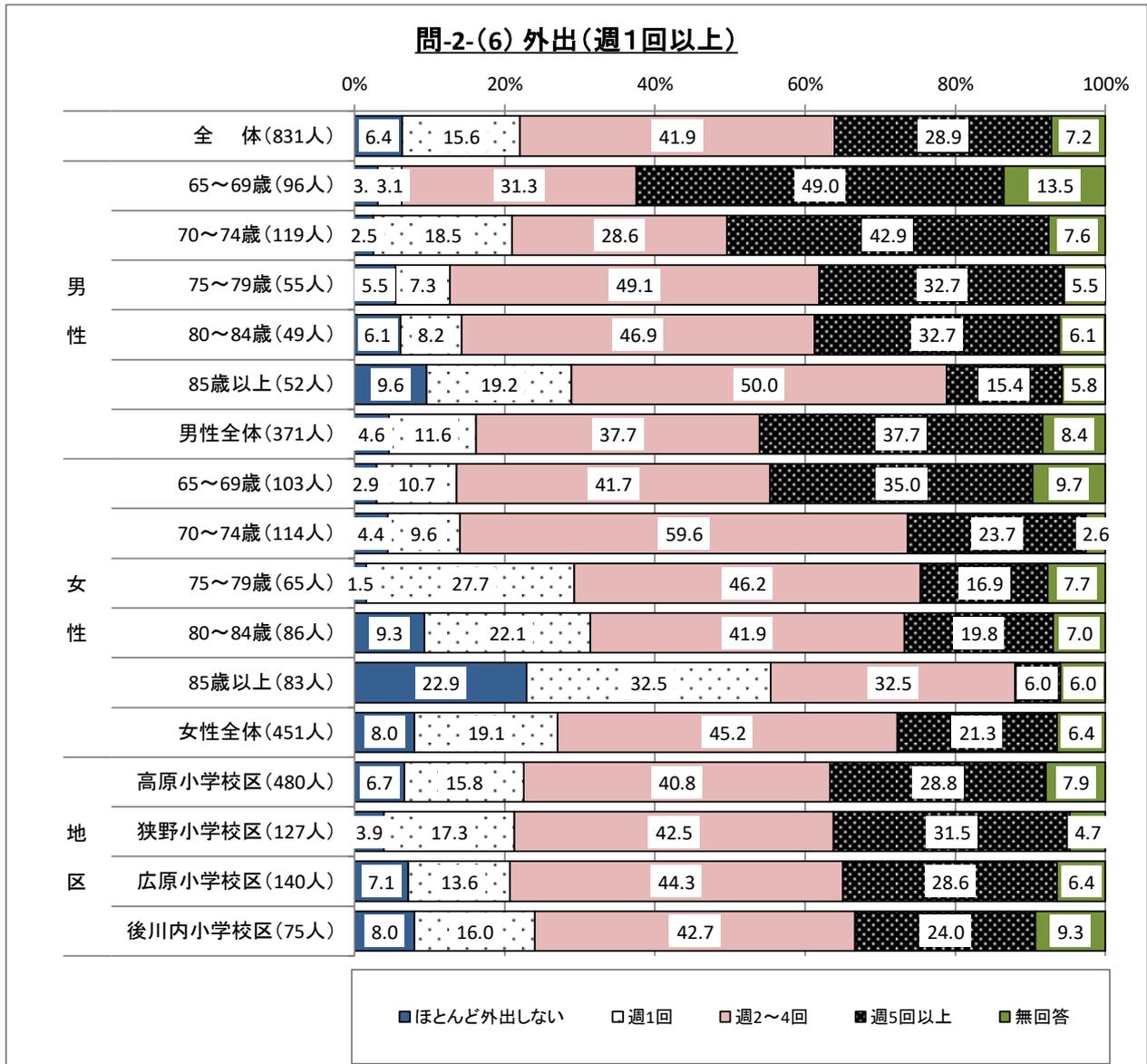
年代別に見ると、年代が高くなるほど「とても不安である」「やや不安である」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では8割を上回っています。



(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2~4回	4. 週5回以上
--------------	--------	----------	----------

全体では、「週2~4回」41.9%、「週5回以上」28.9%、「週1回」15.6%と続きます。
性別で見ると、男性の「週5回以上」の割合が女性と比べて高くなっています。

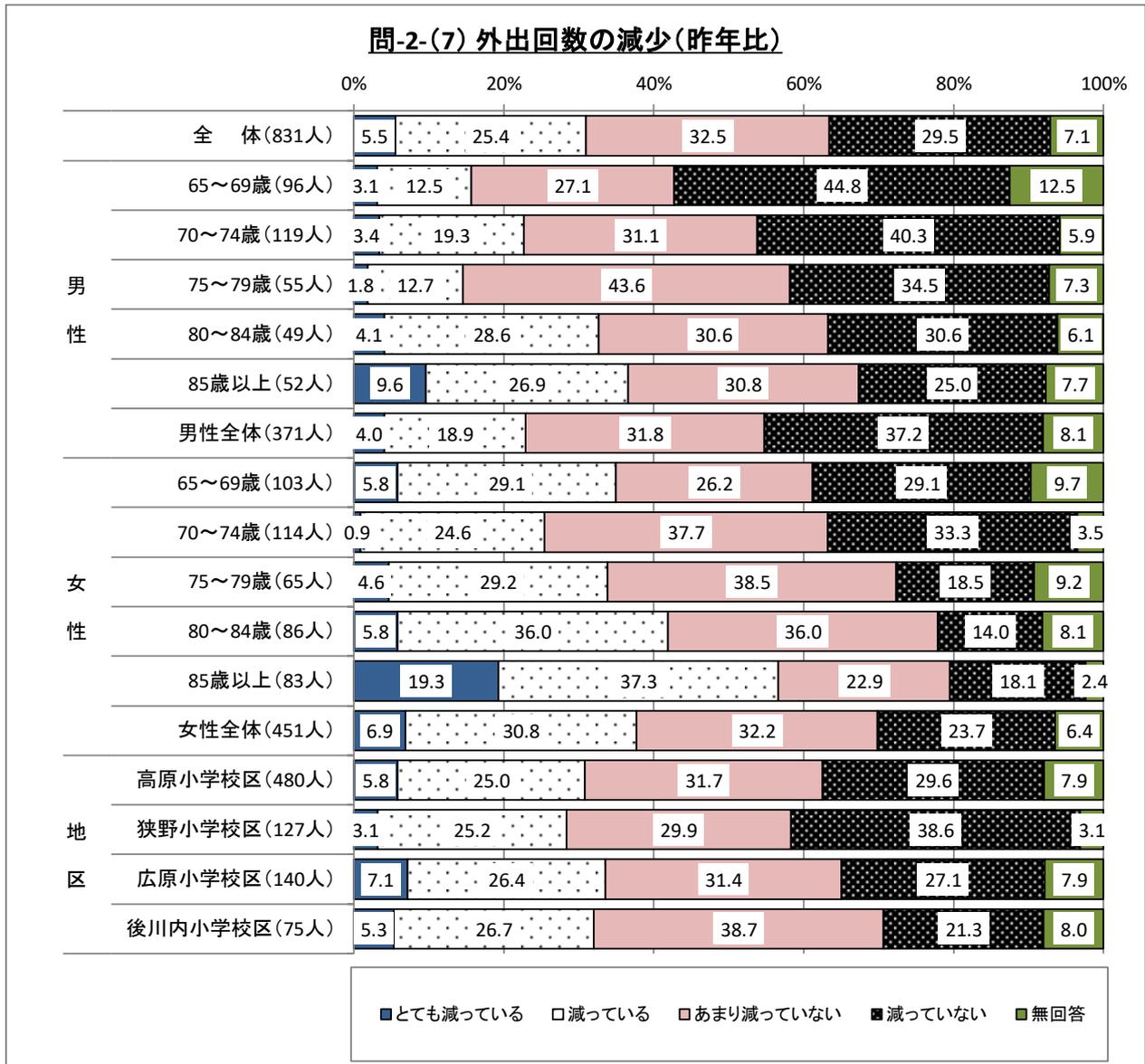


(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている	2. 減っている
3. あまり減っていない	4. 減っていない

全体では、「あまり減っていない」32.5%、「減っていない」29.5%、「減っている」25.4%と続きます。

性別で見ると、女性の「減っていない」の割合が男性と比べて低くなっています。



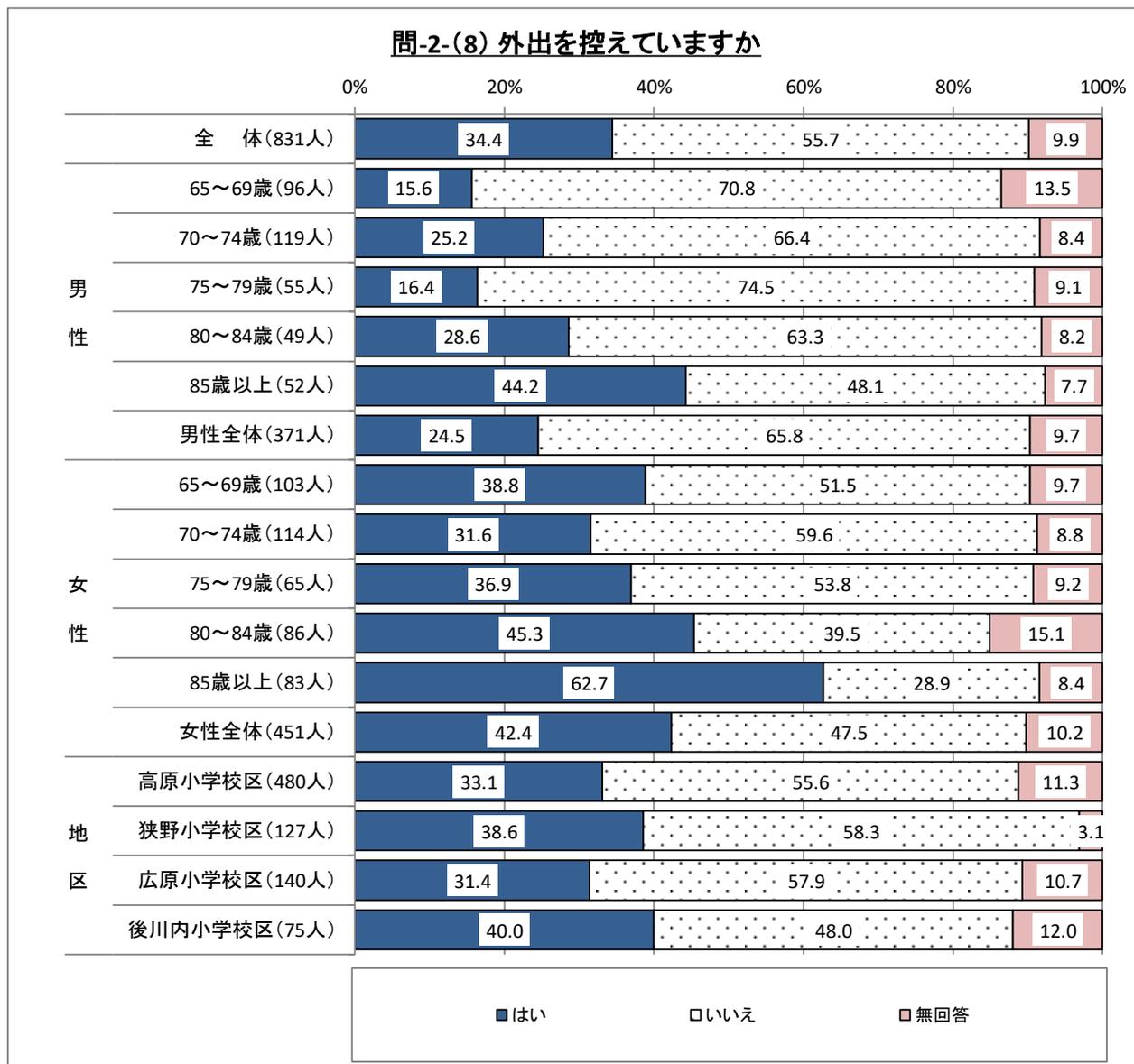
(8) 外出を控えていますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」34.4%、「いいえ」55.7%となっています。

性別でみると、女性の「はい」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では6割を上回っています。

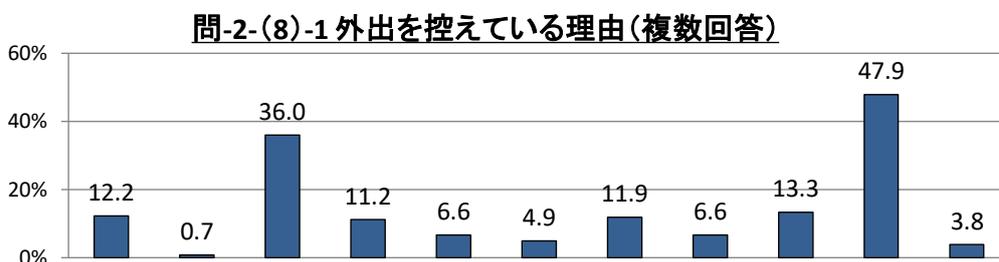


(8) - ①外出を控えている理由は、次のどれですか（複数回答）

【(8)において「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

1. 病気	2. 障がい（脳卒中の後遺症など）
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配（失禁など）
5. 耳の障がい（聞こえの問題など）	6. 目の障がい
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. その他（ ）

(8)において「1. はい」(外出を控えている)と答えの方は286人です。
 全体では、「その他」47.9%、「足腰などの痛み」36.0%、「交通手段がない」13.3%と続きます。
 年代別でみると、80歳以上で「足腰などの痛み」の割合が最も高くなっています。



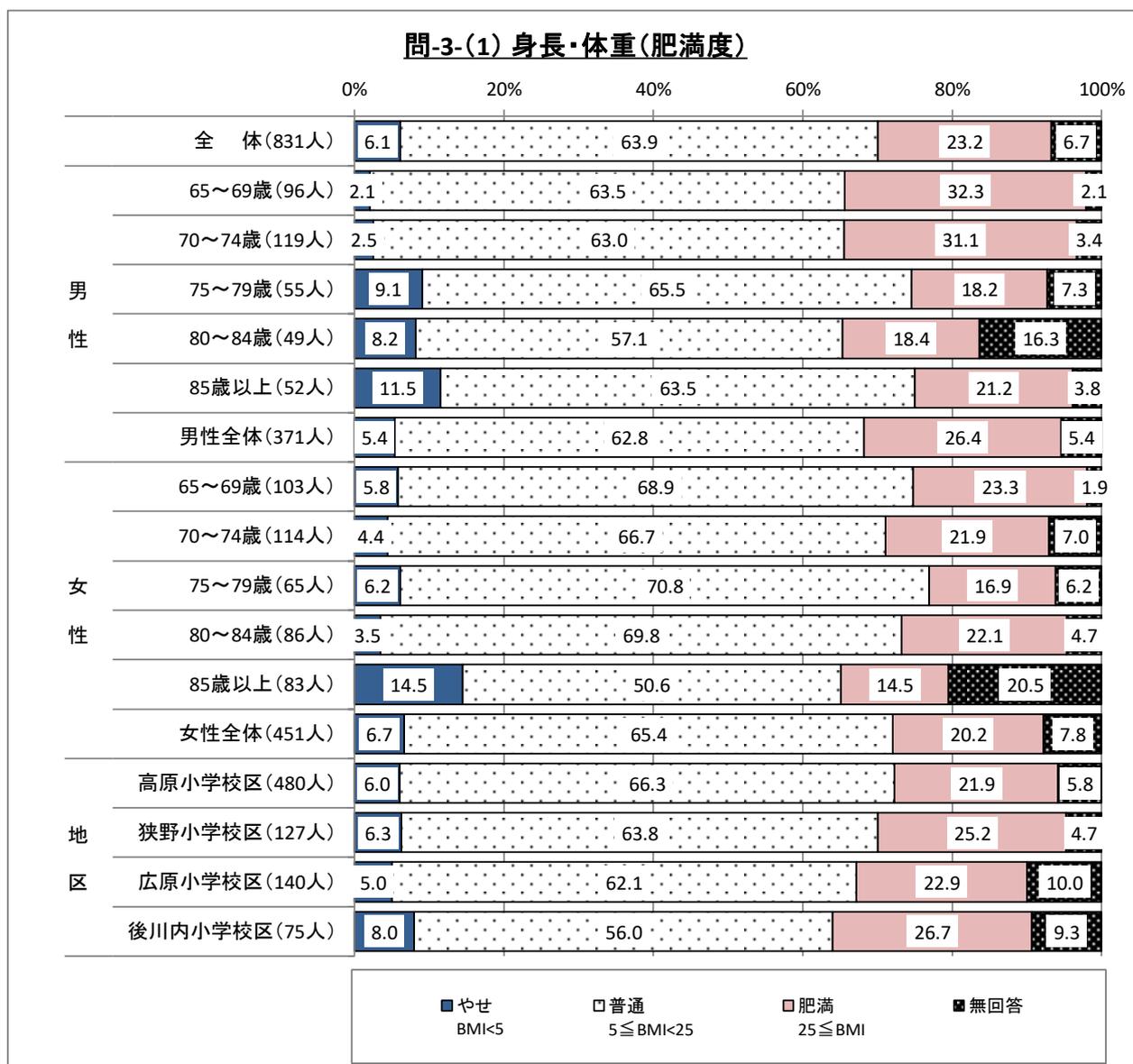
	病気	障がい	足腰などの痛み	トイレの心配	耳の障がい	目の障がい	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全体 (286人)	12.2	0.7	36.0	11.2	6.6	4.9	11.9	6.6	13.3	47.9	3.8
男性											
65～69歳 (15人)	6.7	0.0	40.0	0.0	6.7	0.0	13.3	6.7	0.0	66.7	0.0
70～74歳 (30人)	6.7	0.0	16.7	0.0	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	70.0	6.7
75～79歳 (9人)	22.2	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	33.3	0.0
80～84歳 (14人)	14.3	7.1	57.1	21.4	14.3	7.1	35.7	21.4	7.1	21.4	7.1
85歳以上 (23人)	21.7	0.0	52.2	21.7	13.0	8.7	13.0	4.3	34.8	21.7	4.3
男性全体 (91人)	13.2	1.1	36.3	11.0	9.9	3.3	16.5	6.6	9.9	46.2	4.4
女性											
65～69歳 (40人)	2.5	0.0	15.0	5.0	0.0	0.0	5.0	7.5	0.0	82.5	5.0
70～74歳 (36人)	8.3	0.0	19.4	2.8	0.0	5.6	11.1	8.3	8.3	61.1	8.3
75～79歳 (24人)	12.5	0.0	29.2	8.3	0.0	0.0	12.5	12.5	8.3	50.0	0.0
80～84歳 (39人)	12.8	2.6	48.7	17.9	5.1	5.1	7.7	5.1	23.1	30.8	2.6
85歳以上 (52人)	21.2	0.0	55.8	19.2	15.4	13.5	11.5	1.9	28.8	30.8	1.9
女性全体 (191人)	12.0	0.5	35.6	11.5	5.2	5.8	9.4	6.3	15.2	49.7	3.7
地区											
高原小学校区 (159人)	11.3	1.3	37.1	14.5	8.2	6.3	11.9	7.5	17.0	45.3	3.1
狭野小学校区 (49人)	14.3	0.0	30.6	8.2	0.0	2.0	10.2	2.0	4.1	61.2	6.1
広原小学校区 (44人)	18.2	0.0	36.4	6.8	6.8	2.3	9.1	4.5	11.4	50.0	4.5
後川内小学校区 (30人)	6.7	0.0	36.7	6.7	10.0	6.7	16.7	10.0	13.3	43.3	3.3

3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長	cm	体重	kg
----	----	----	----

全体では、「やせ」6.1%、「普通」63.9%、「肥満」23.2%となっています。
 性別でみると、男性の「肥満」の割合が女性と比べて高くなっています。
 年代別でみると、「やせ」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっており、1割を上回っています。

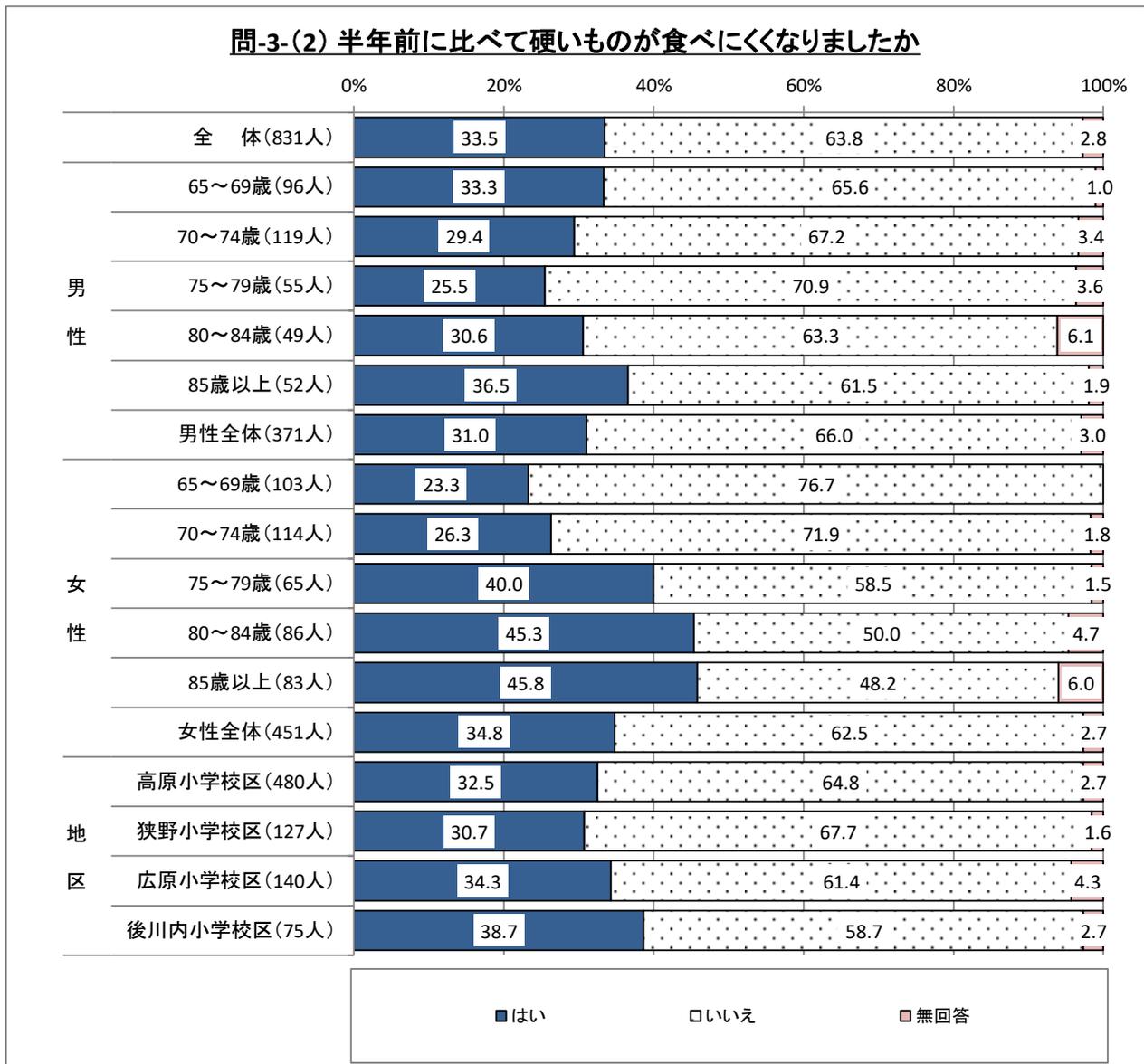


(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」33.5%、「いいえ」63.8%となっています。

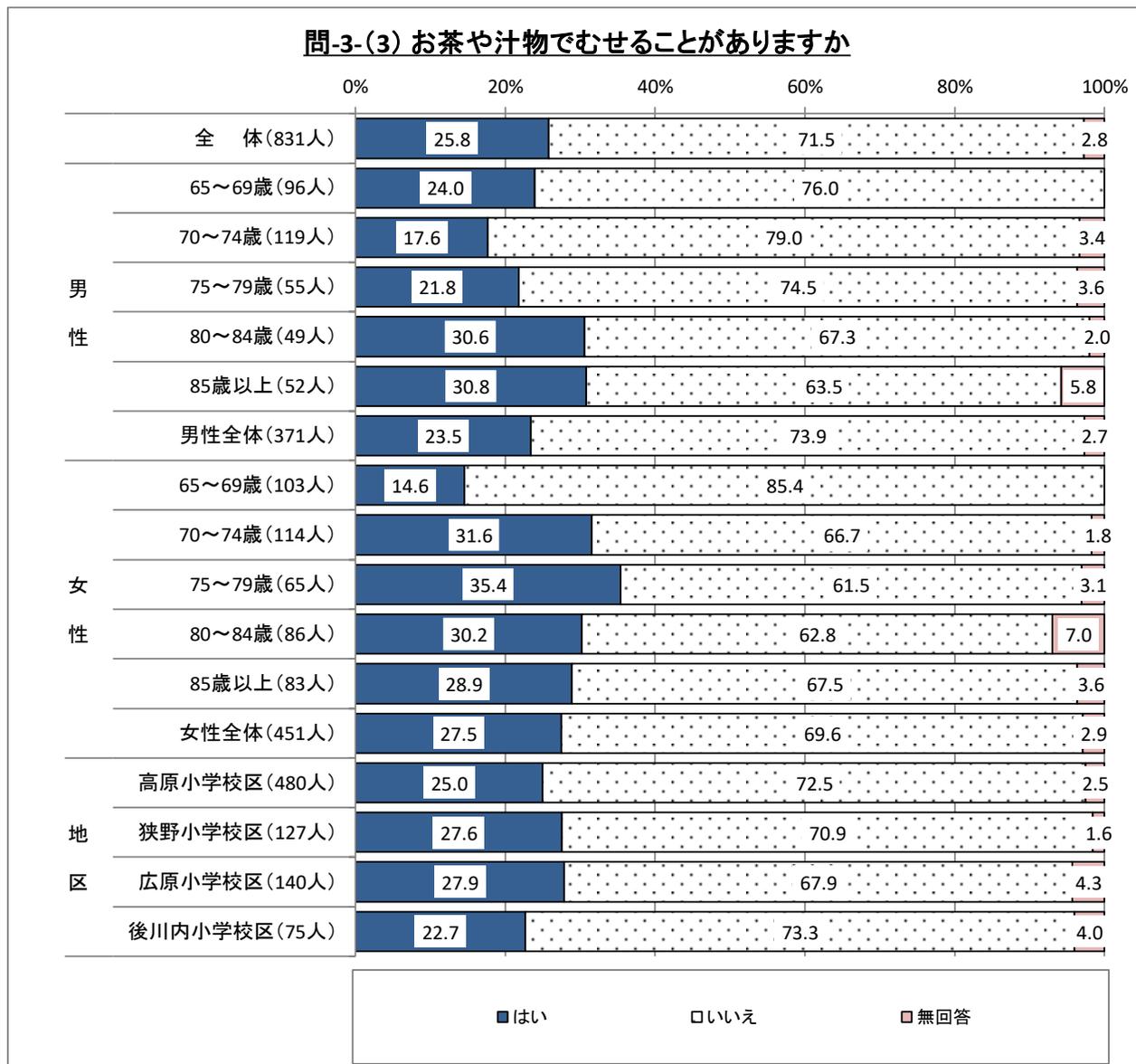
年代別で見ると、女性では年代が高くなるほど「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、75歳以上では4割を上回っています。



(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」25.8%、「いいえ」71.5%となっています。



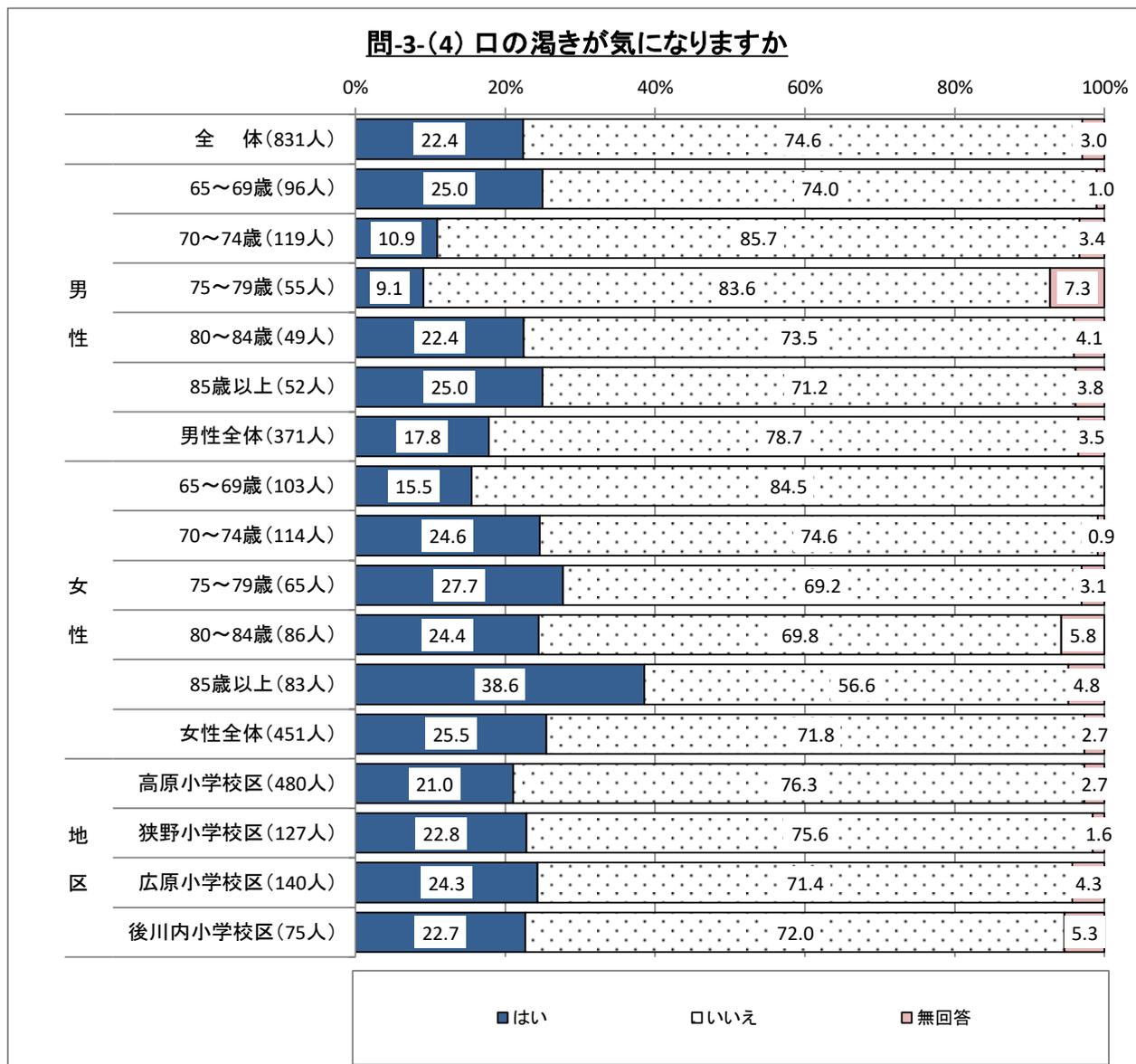
(4) 口の渇きが気になりますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」22.4%、「いいえ」74.6%となっています。

性別でみると、女性の「はい」の割合が男性と比べて高くなっています。

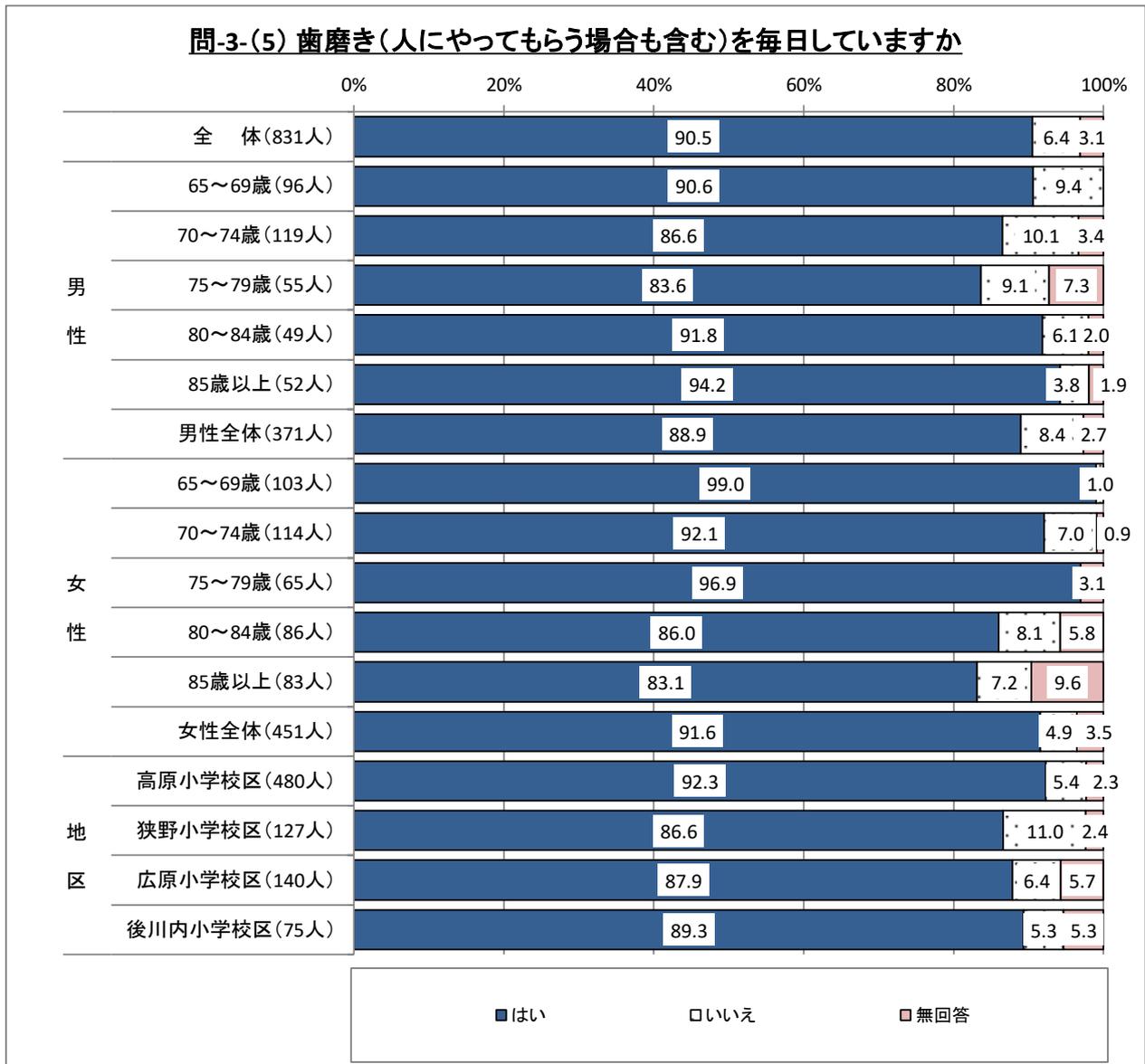
年代別でみると、「はい」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっています。



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」90.5%、「いいえ」6.4%となっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

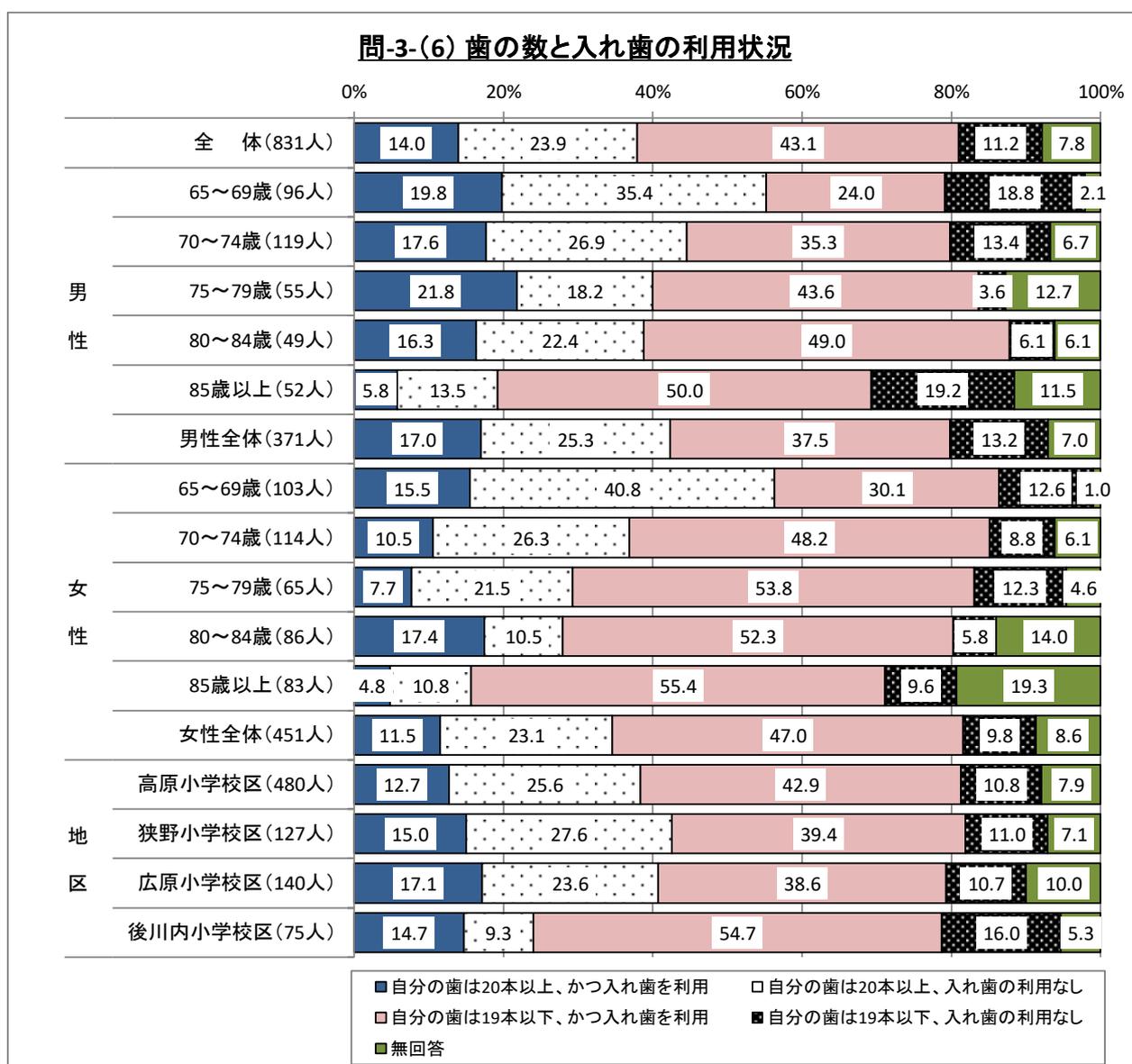
(成人の歯の総本数は親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

全体では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」43.1%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」23.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」14.0%と続きます。

性別でみると、女性の「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が男性と比べて高くなっています。

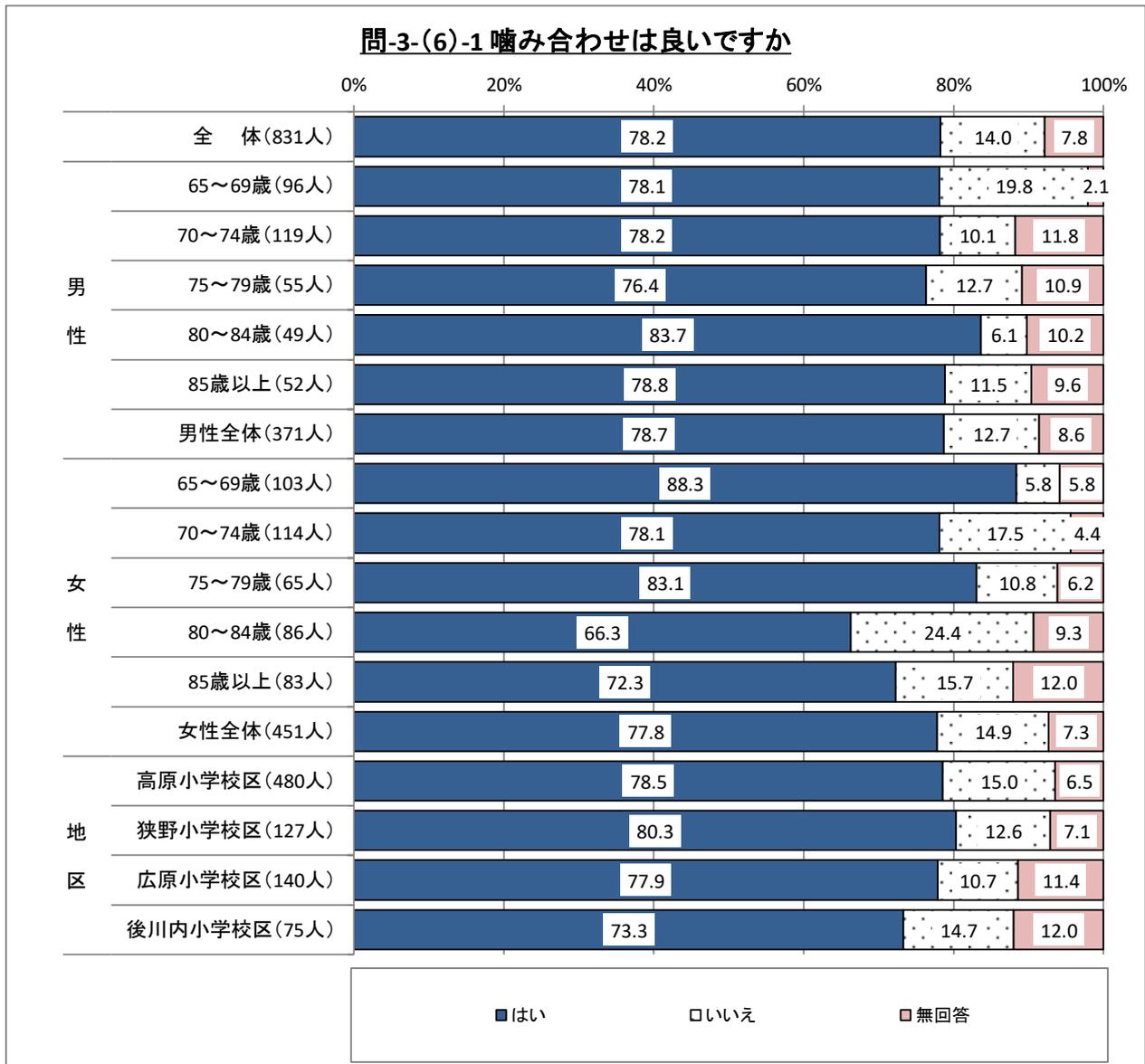
地区別でみると、後川内小学校区の「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。



(6) - 1 噛み合わせは良いですか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」78.2%、「いいえ」14.0%となっています。



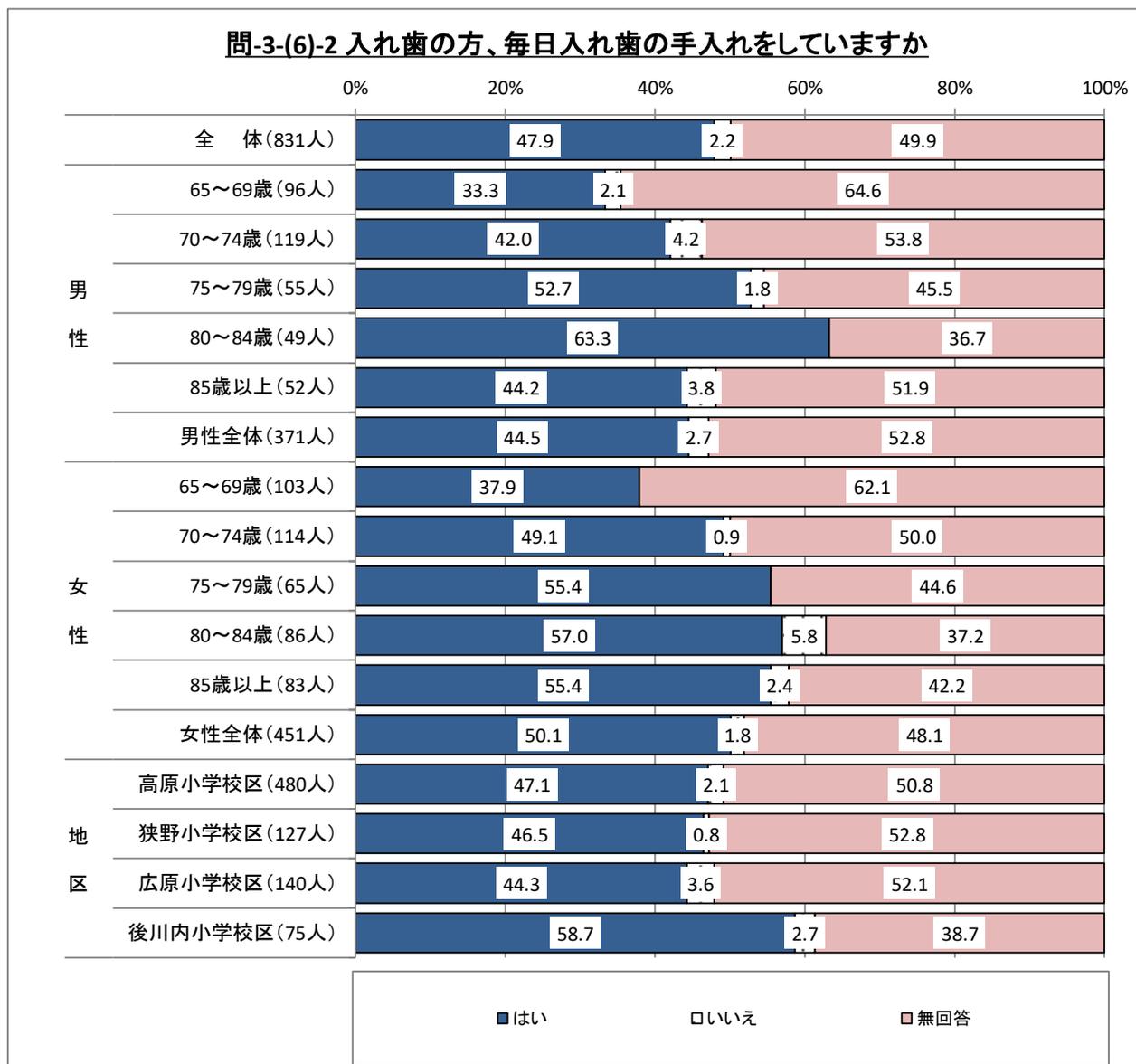
(6) - 2 毎日入れ歯の手入れをしていますか

【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」
「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と答えの方は831人です。

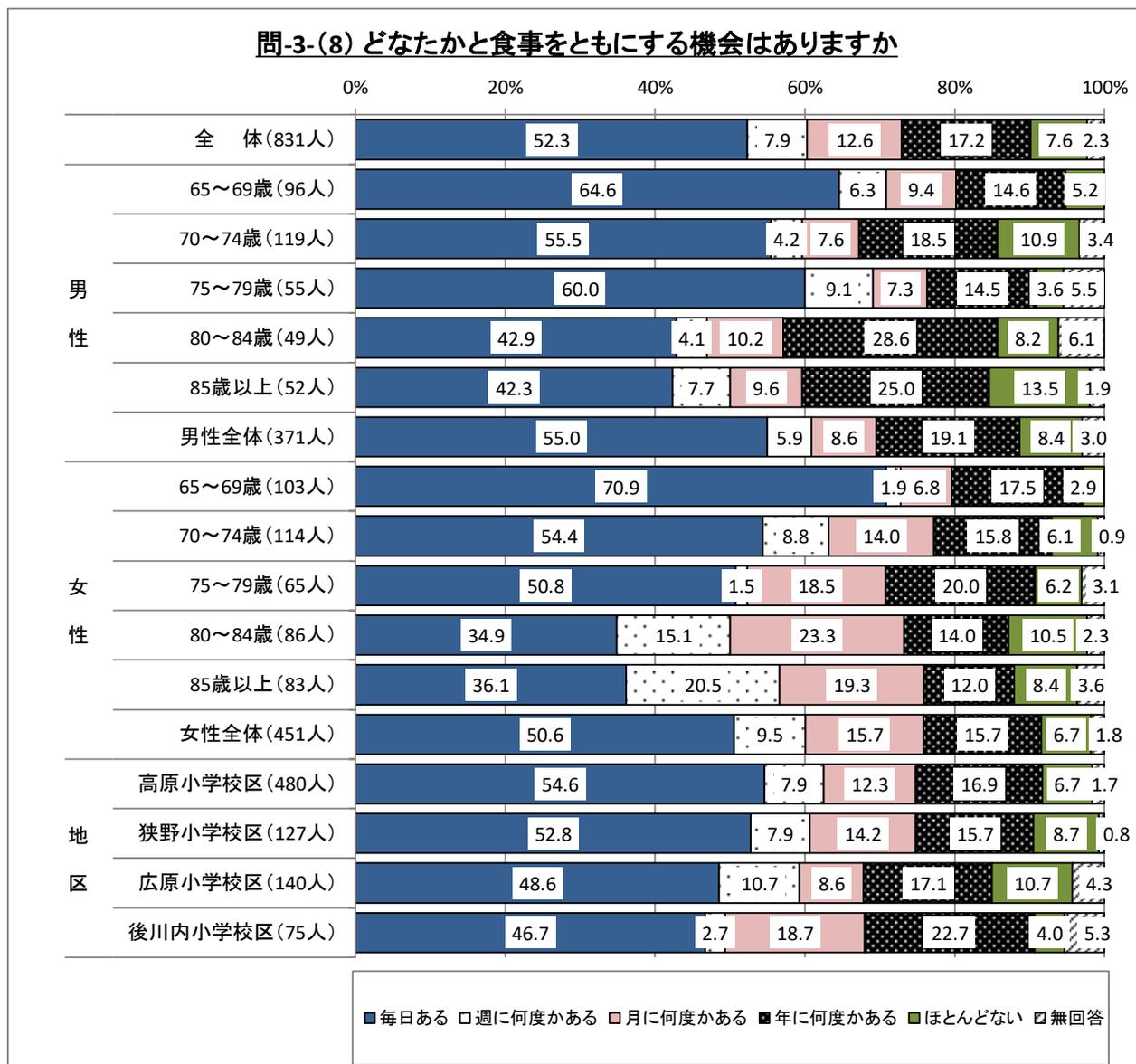
全体では、「はい」47.9%、「いいえ」2.2%となっています。



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

全体では、「毎日ある」52.3%、「年に何度かある」17.2%、「月に何度かある」12.6%と続きます。



4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

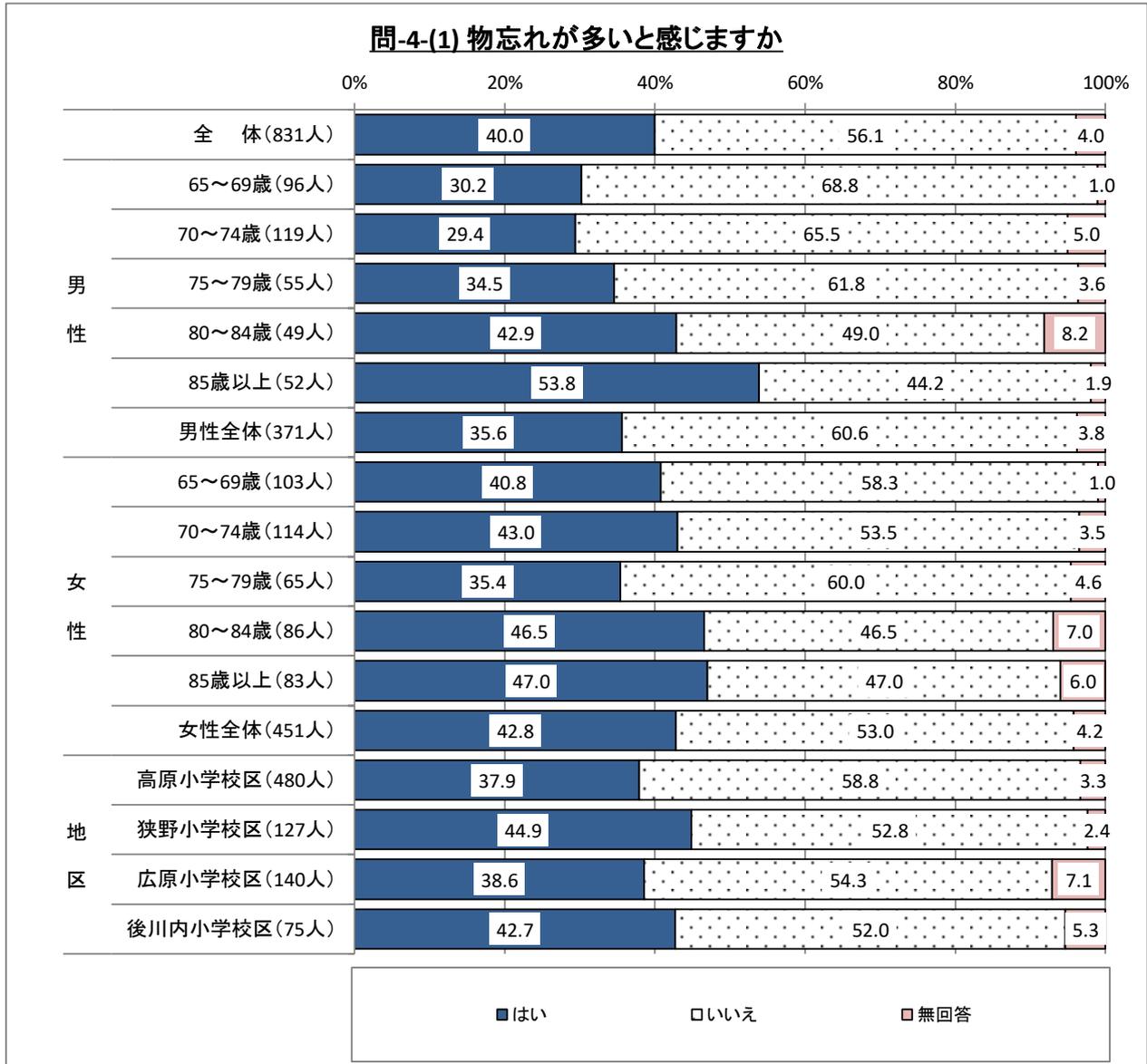
1. はい

2. いいえ

全体では、「はい」40.0%、「いいえ」56.1%となっています。

性別でみると、女性の「はい」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、男性では年代が高くなるほど「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、85歳以上では5割を上回っています。

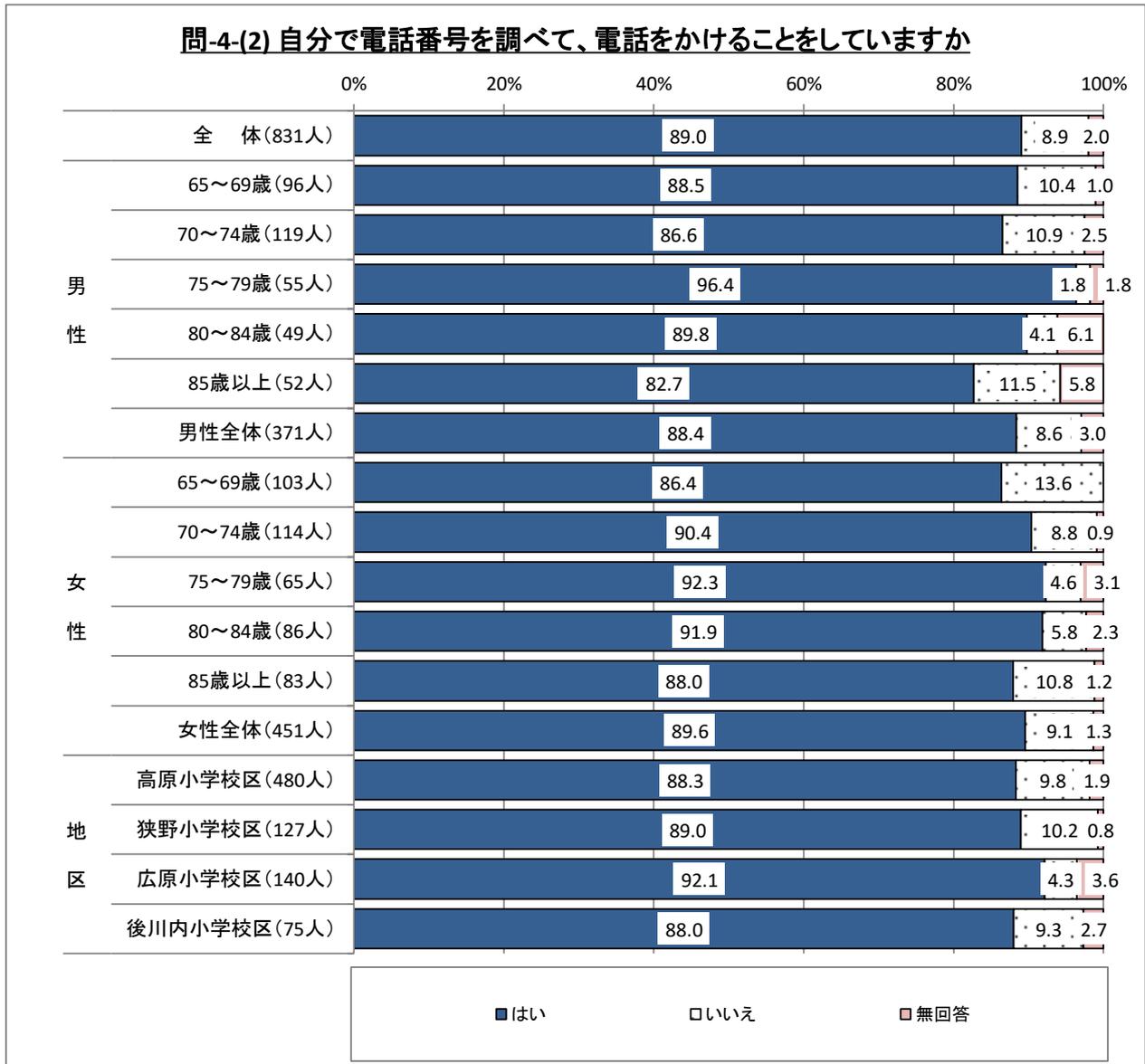


(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」89.0%、「いいえ」8.9%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も高いのは、男女ともに75～79歳となっています。

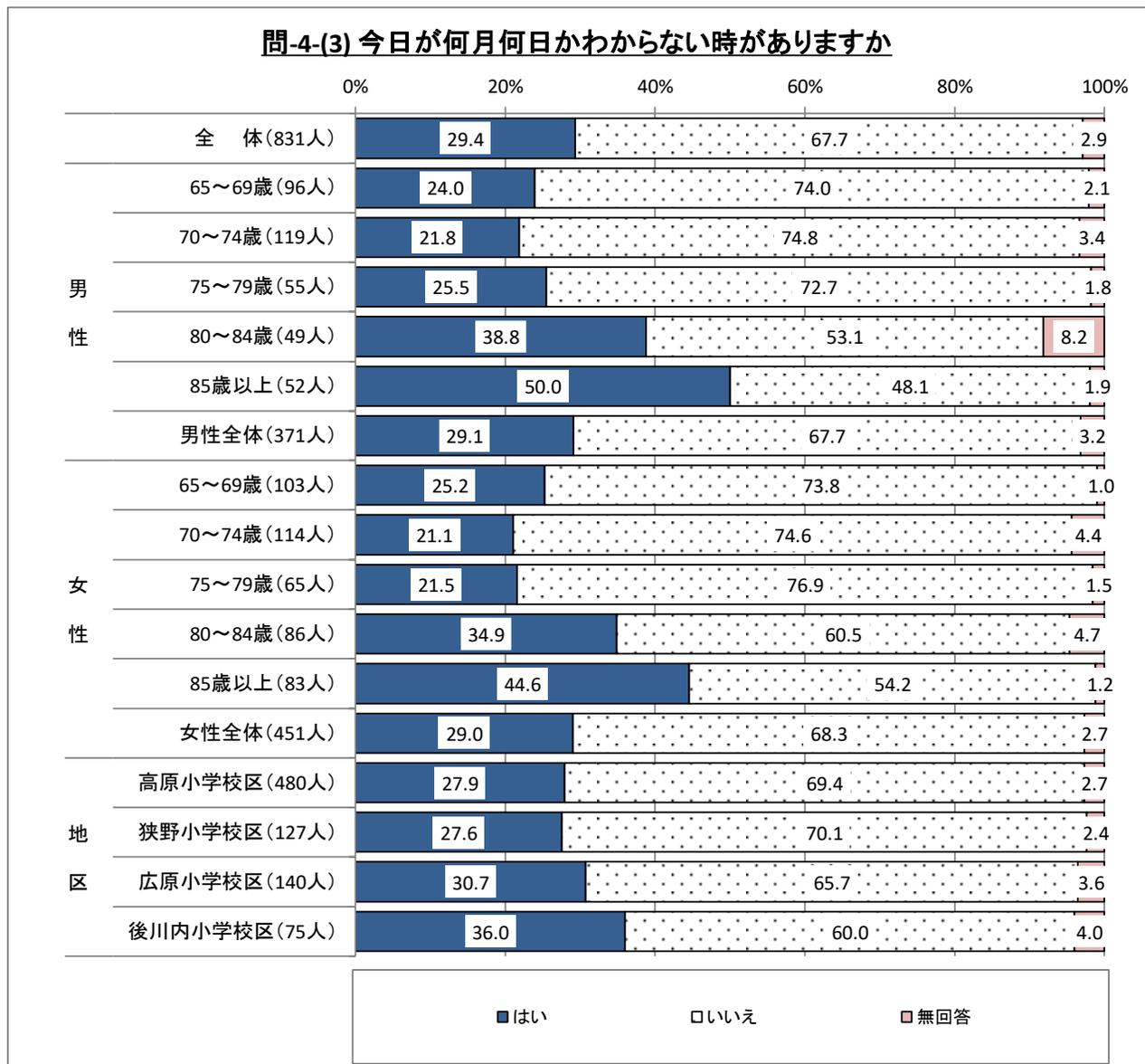


(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」29.4%、「いいえ」67.7%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっています。



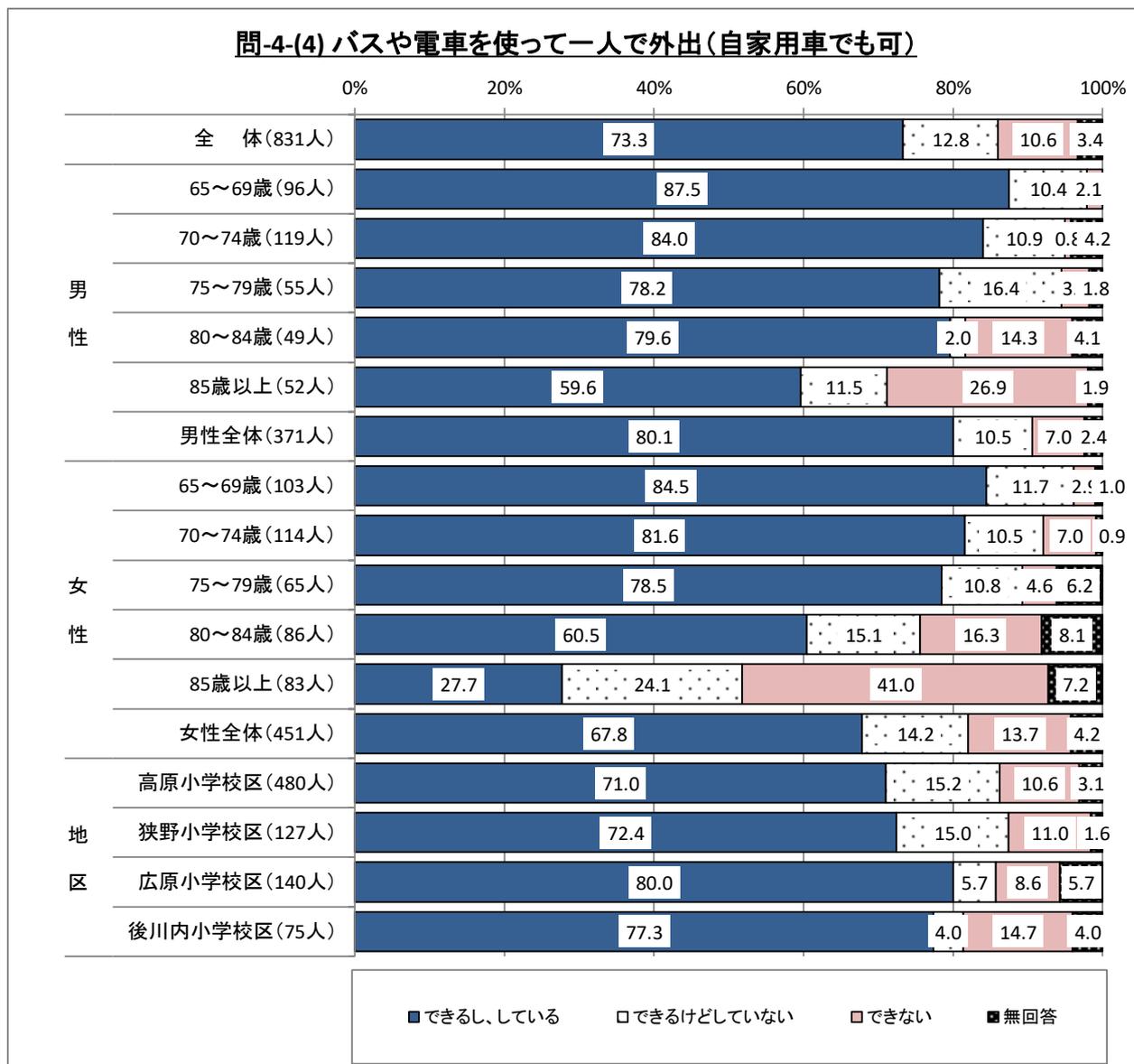
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」73.3%、「できるけどしていない」12.8%、「できない」10.6%となっています。

性別で見ると、男性の「できるし、している」の割合が女性と比べて高くなっています。

年代別で見ると、年代が高くなるほど「できるし、している」の割合が低くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では3割を下回っています。



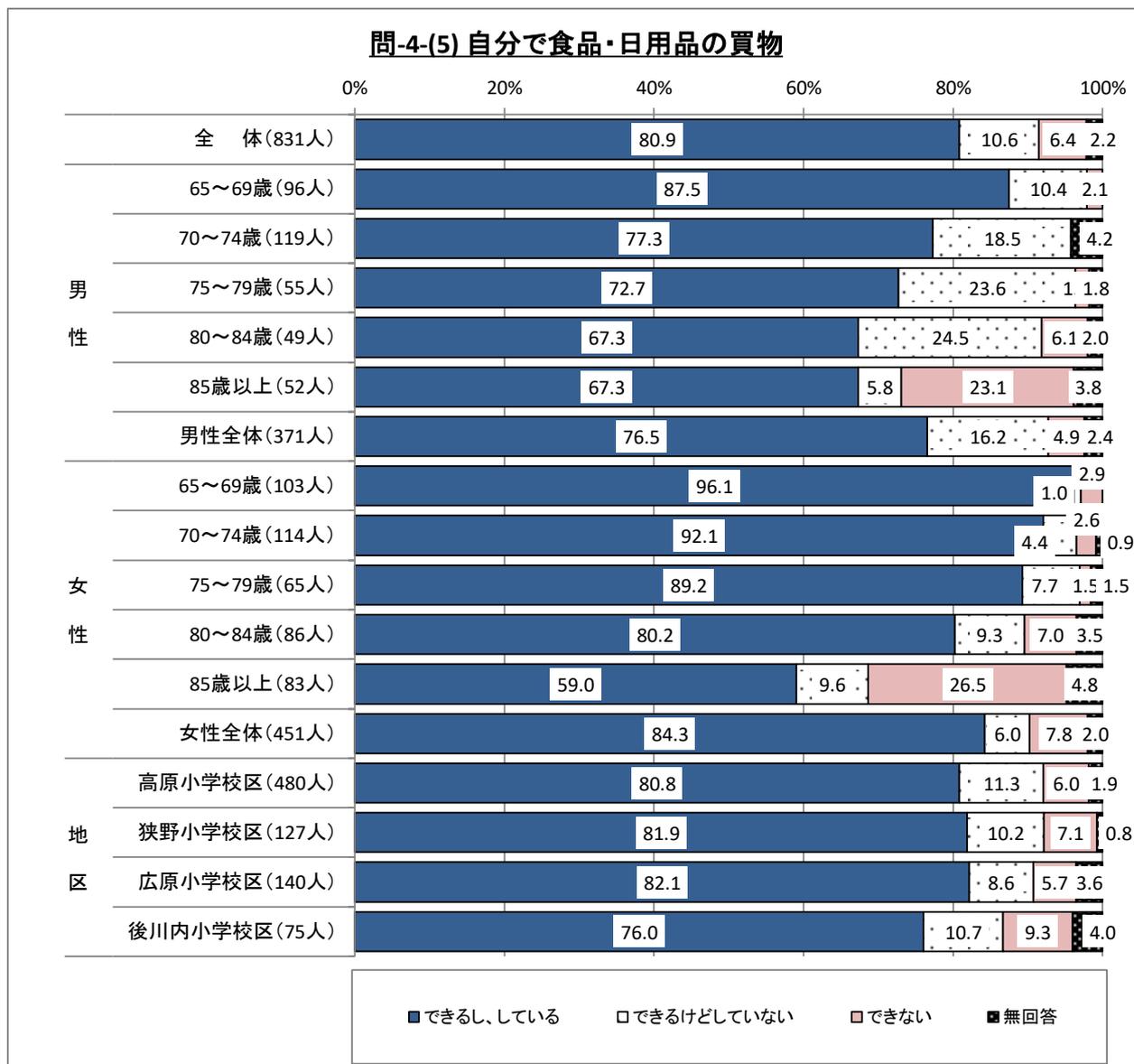
(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」80.9%、「できるけどしていない」10.6%、「できない」6.4%となっています。

性別でみると、女性の「できるし、している」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「できるし、している」の割合が低くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では6割を下回っています。

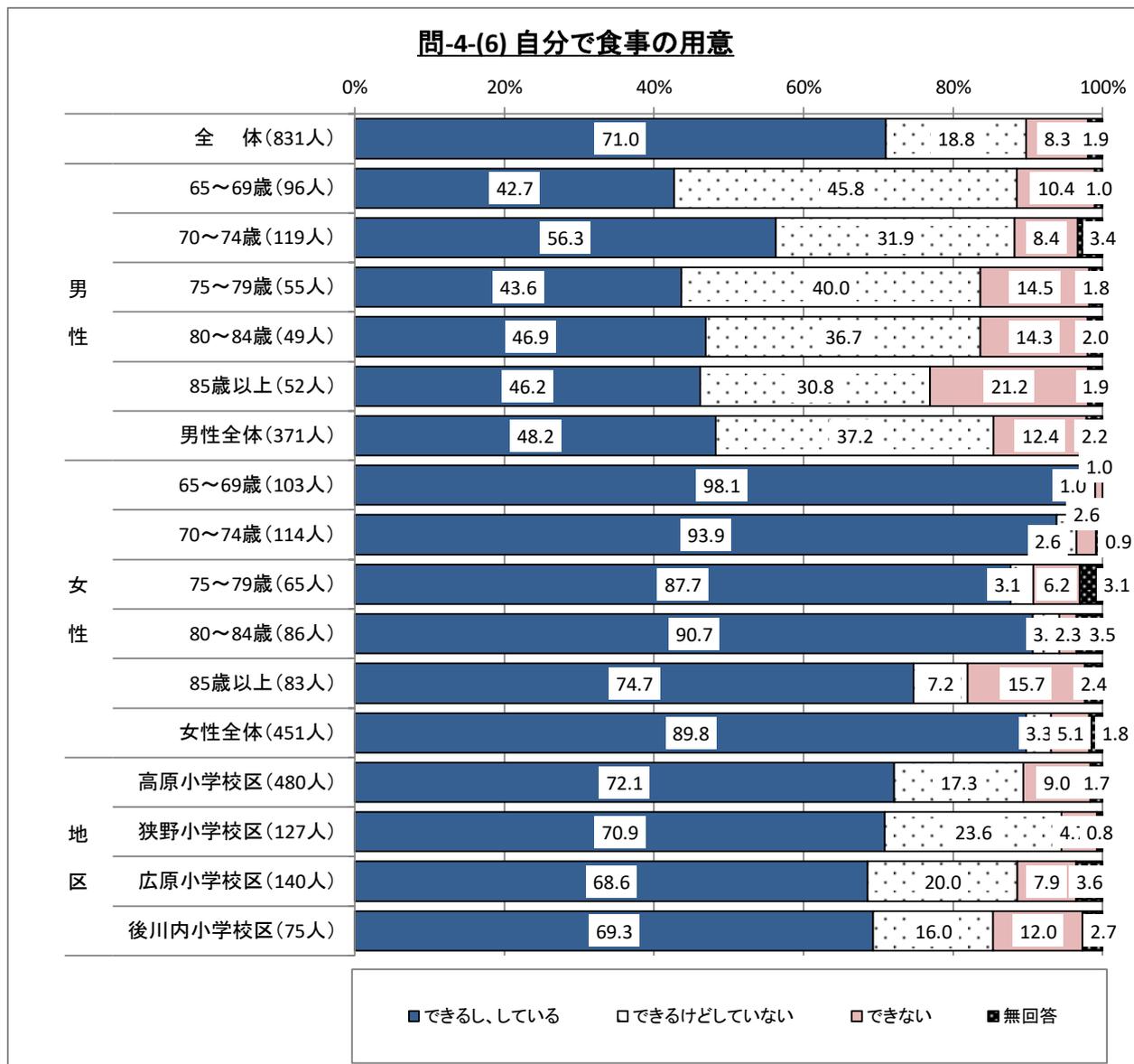


(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」71.0%、「できるけどしていない」18.8%、「できない」8.3%となっています。

性別で見ると、女性の「できるし、している」の割合が男性と比べて高くなっています。

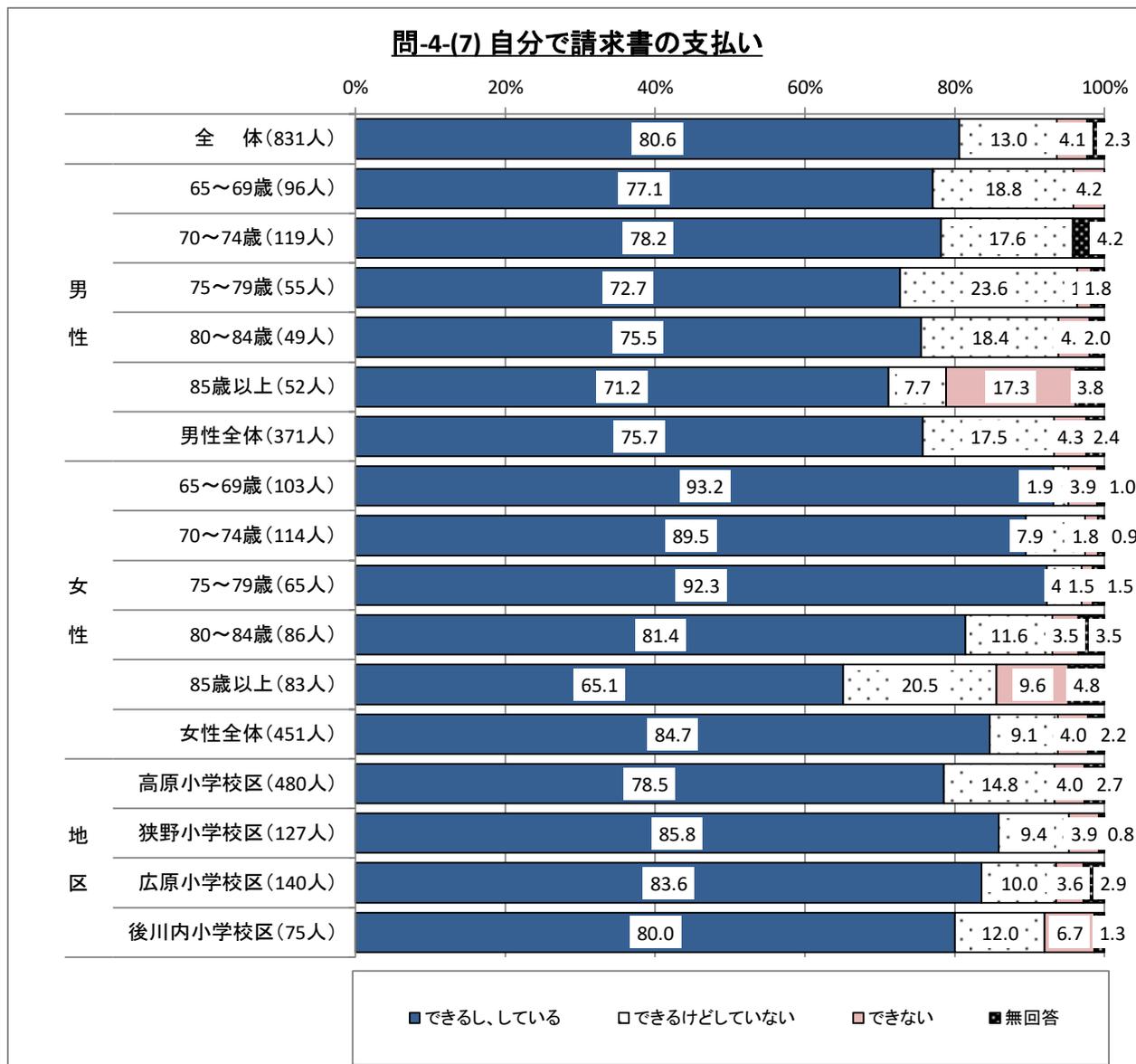


(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」80.6%、「できるけどしていない」13.0%、「できない」4.1%となっています。

性別で見ると、女性の「できるし、している」の割合が男性と比べて高くなっています。



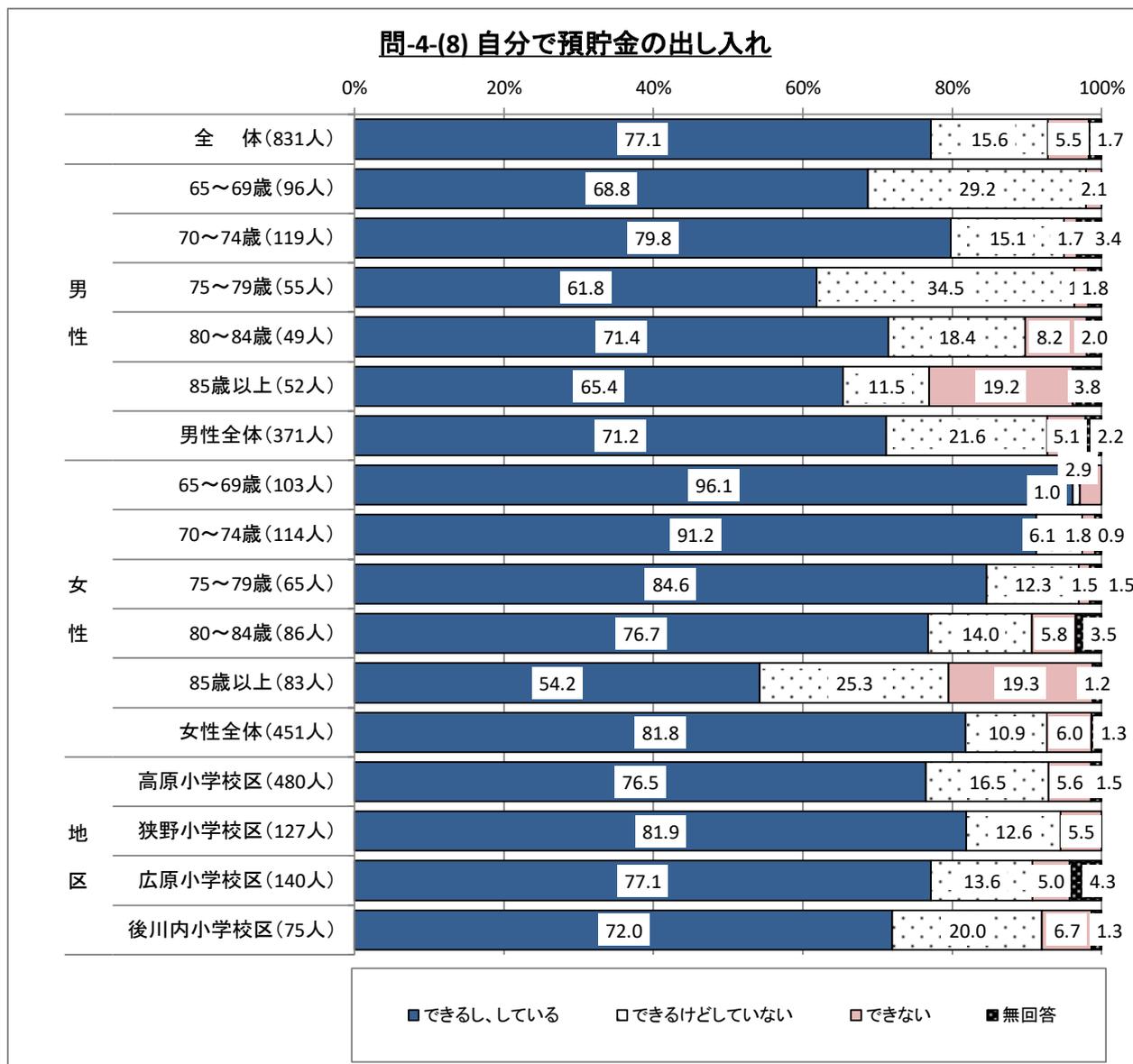
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

全体では、「できるし、している」77.1%、「できるけどしていない」15.6%、「できない」5.5%となっています。

性別でみると、女性の「できるし、している」の割合が男性と比べて高くなっています。

地区別でみると、狭野小学校区の「できるし、している」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。

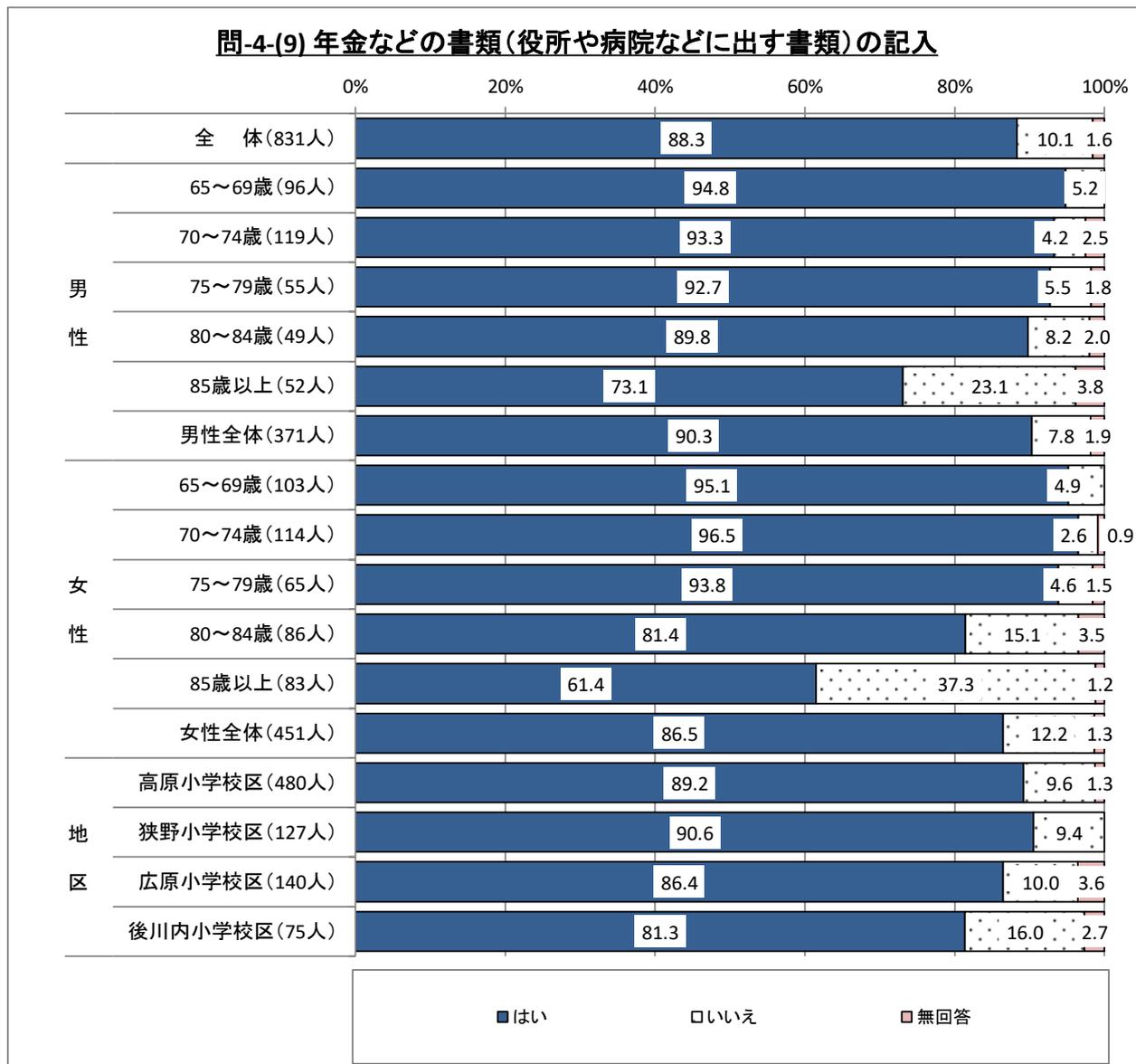


(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」88.3%、「いいえ」10.1%となっています。

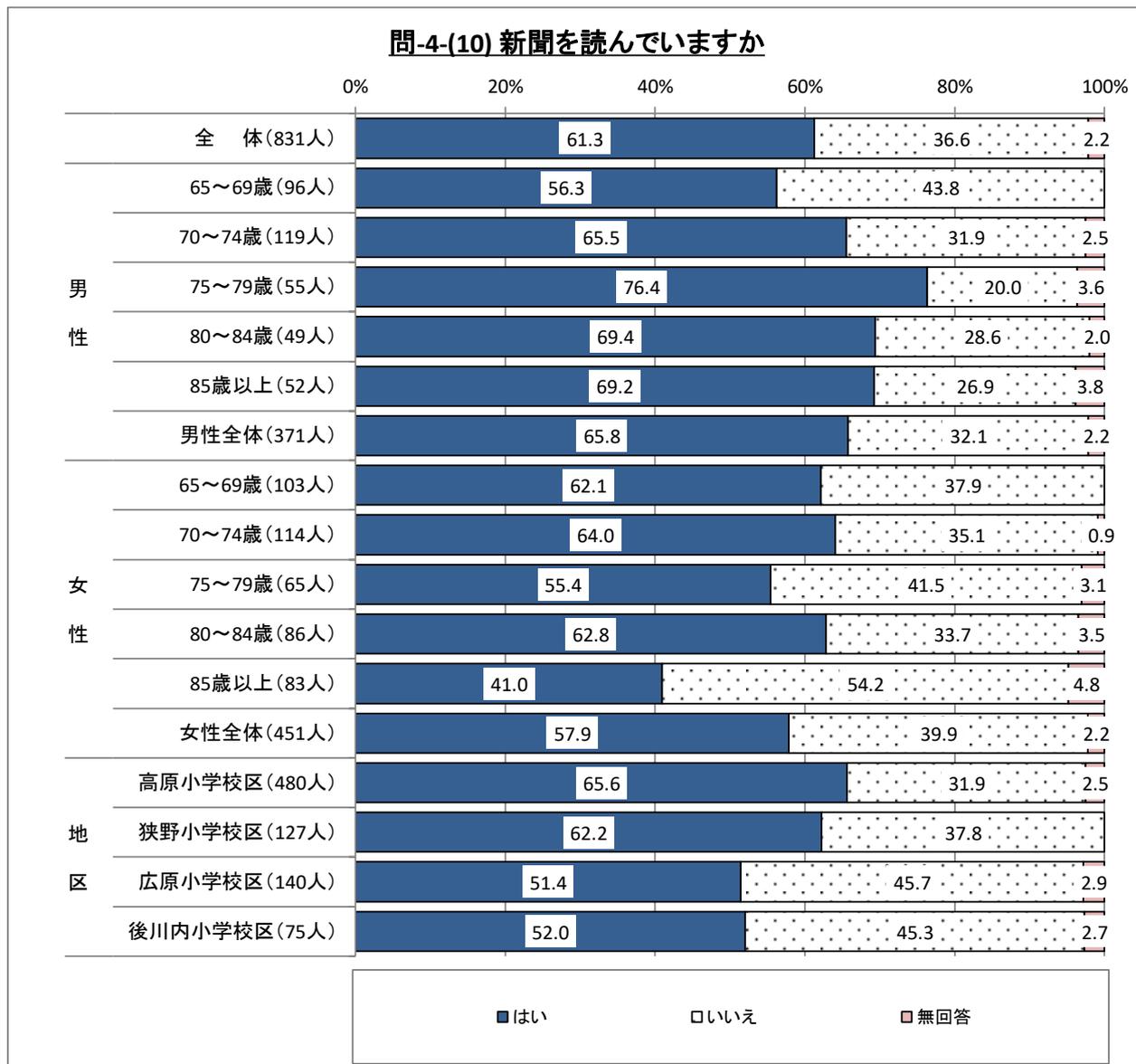
年代別でみると、年代が高くなるほど「はい」の割合が低くなる傾向がみられます。



(10) 新聞を読んでいますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」61.3%、「いいえ」36.6%となっています。
性別で見ると、男性の「はい」の割合が女性と比べて高くなっています。



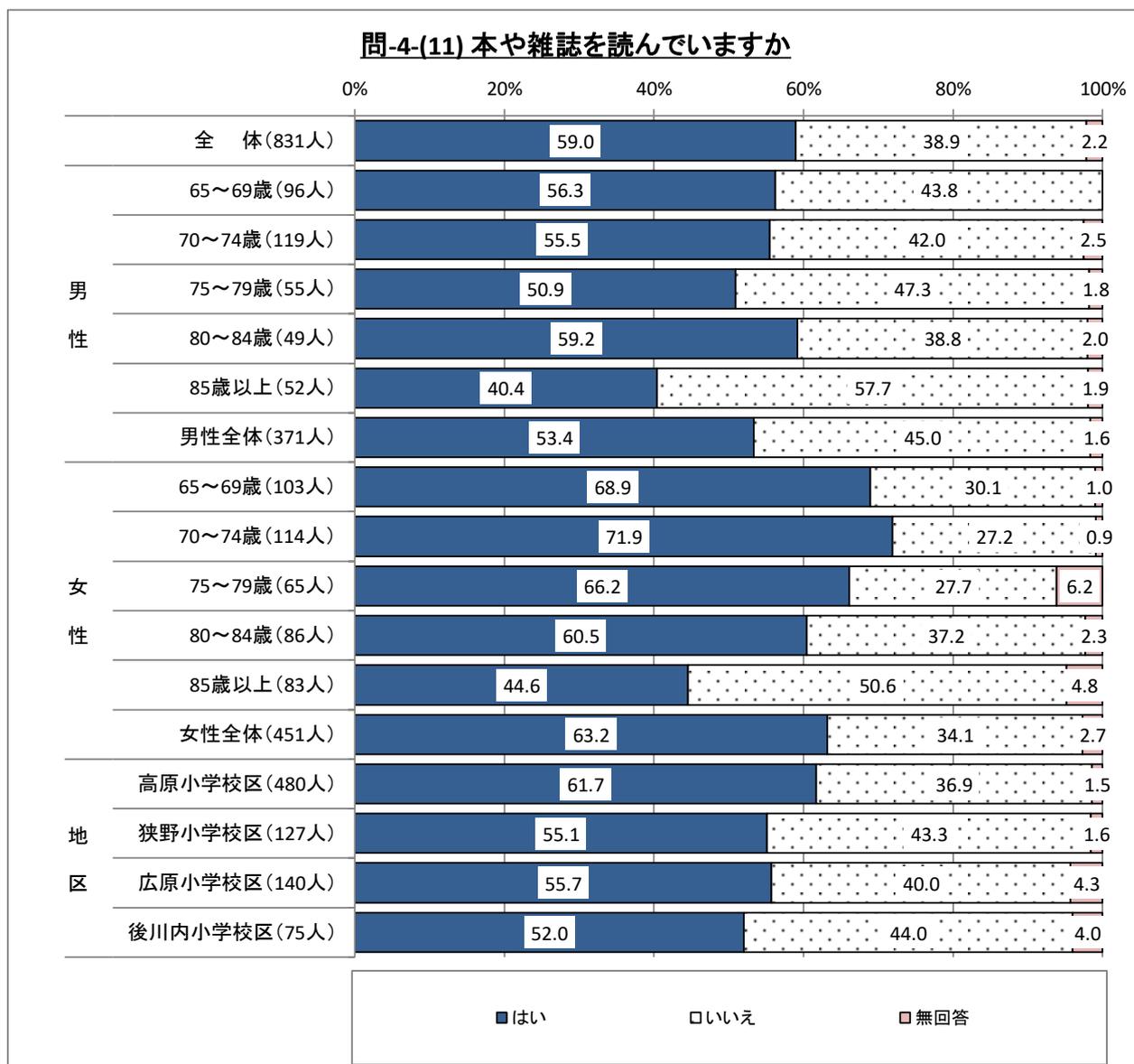
(11) 本や雑誌を読んでいますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」59.0%、「いいえ」38.9%となっています。

性別で見ると、女性の「はい」の割合が男性と比べて高くなっています。

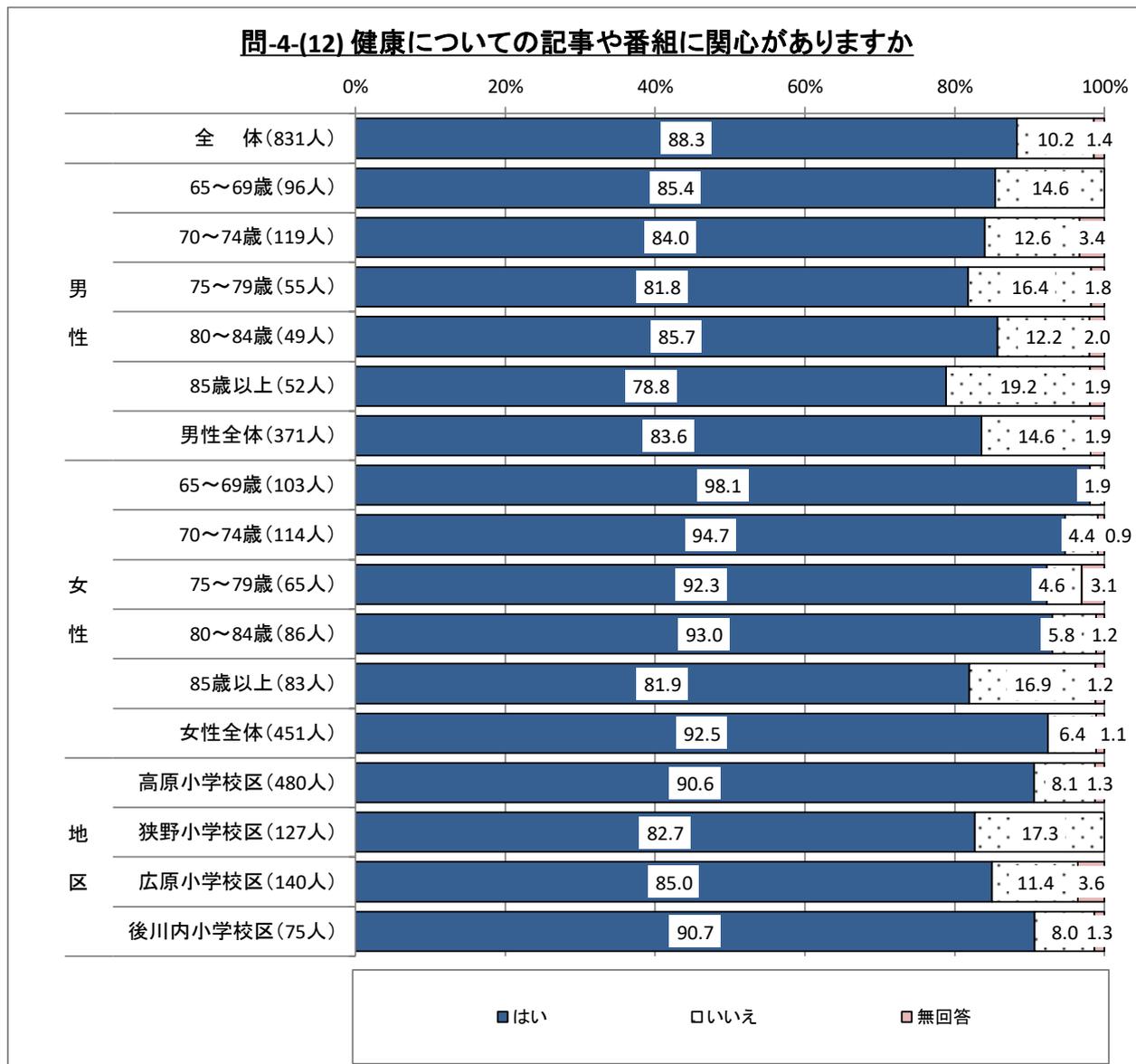
年代別で見ると、「はい」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、5割を下回っています。



(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」88.3%、「いいえ」10.2%となっています。
性別で見ると、女性の「はい」の割合が男性と比べて高くなっています。

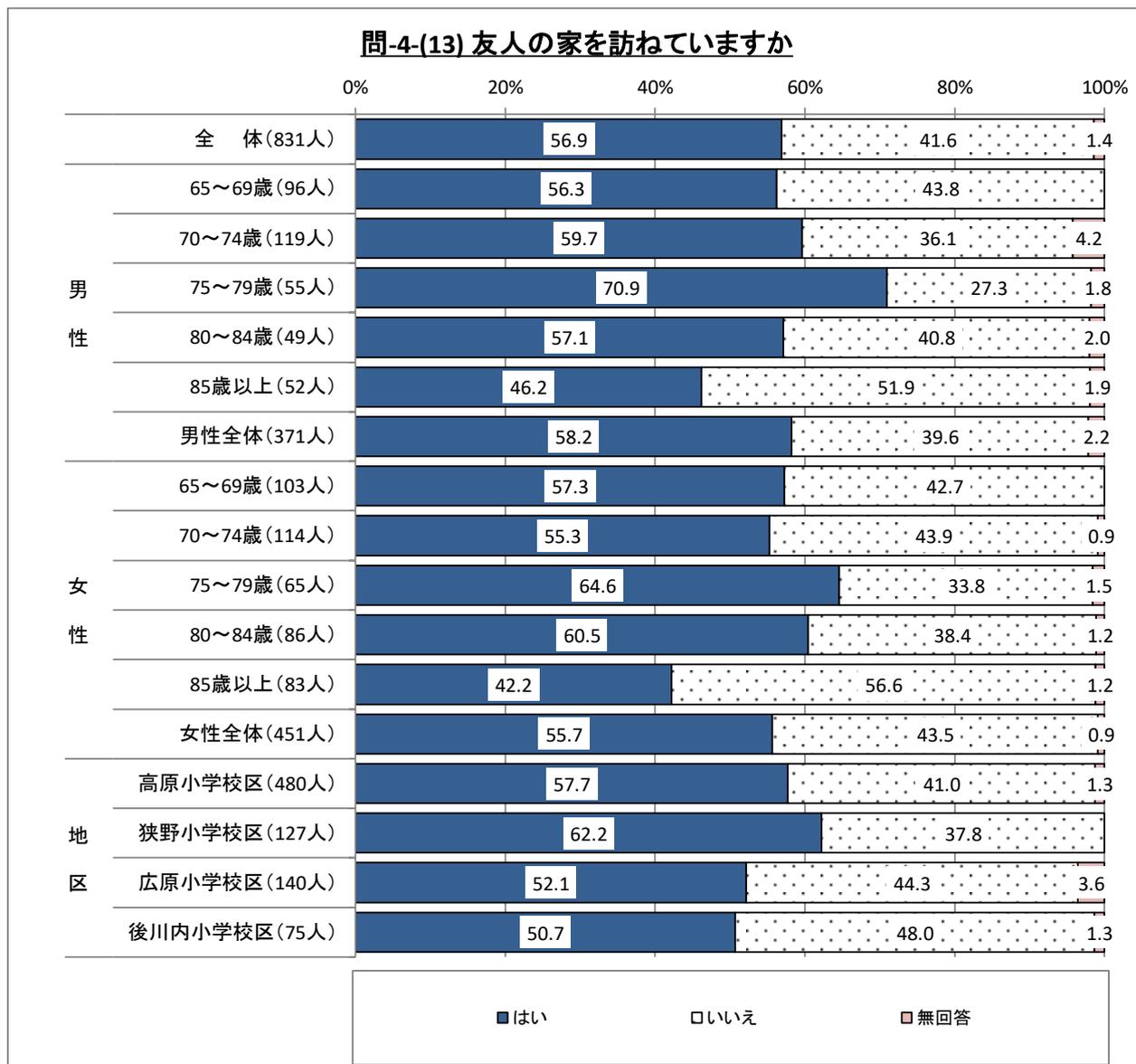


(13) 友人の家を訪ねていますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」56.9%、「いいえ」41.6%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、5割を下回っています。

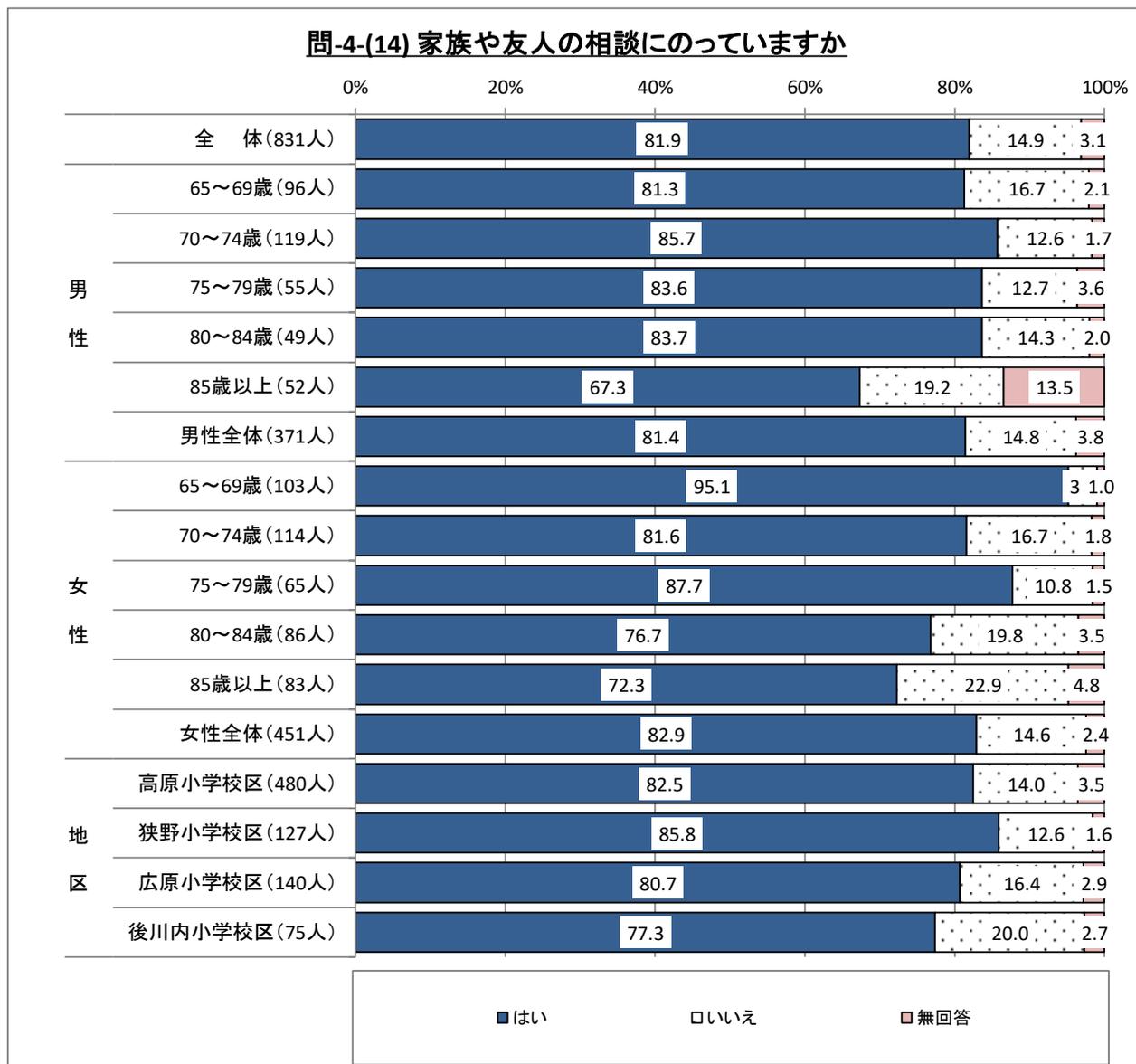


(14) 家族や友人の相談にのっていますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」81.9%、「いいえ」14.9%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、男性では7割を下回っています。

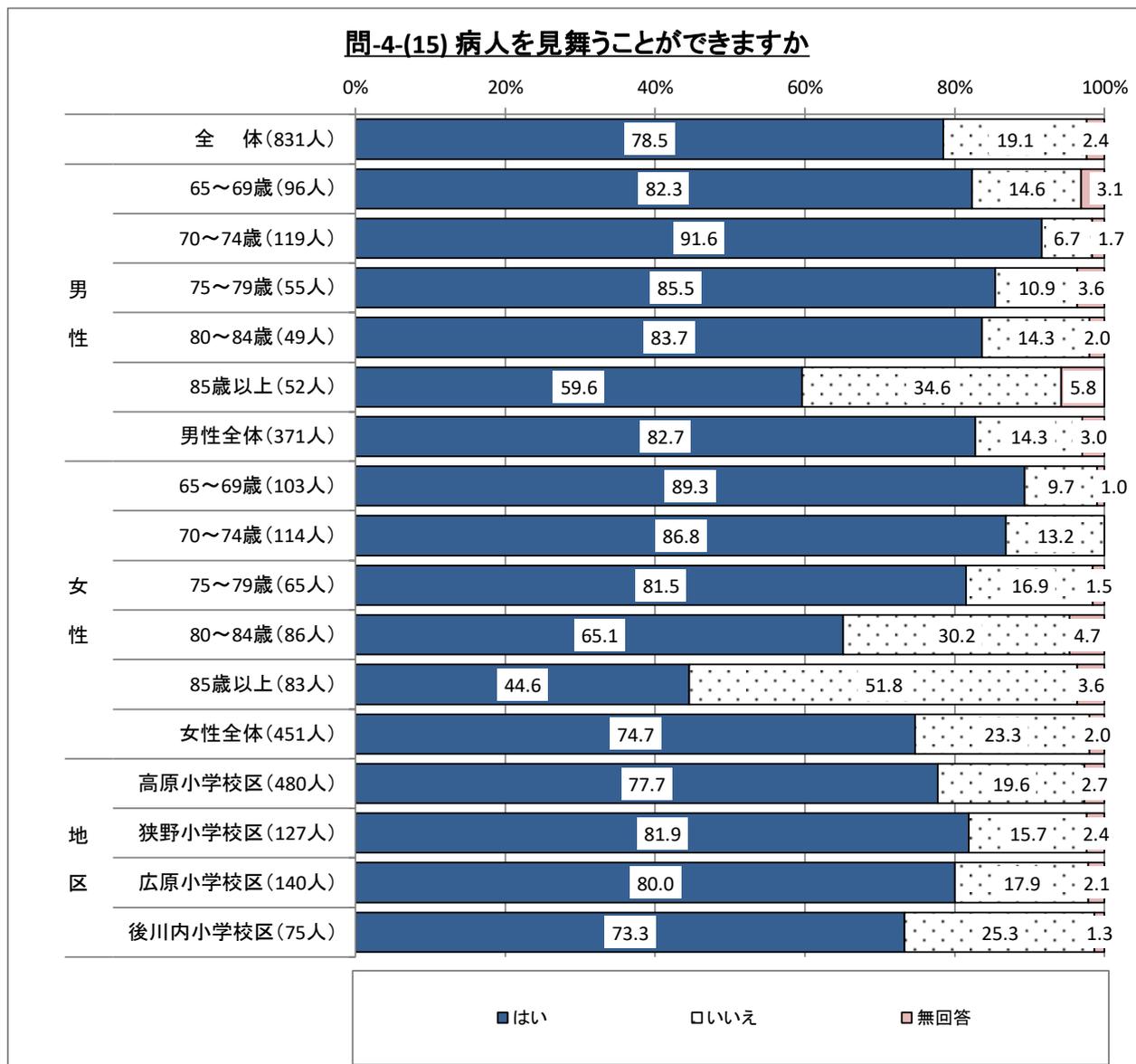


(15) 病人を見舞うことができますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」78.5%、「いいえ」19.1%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、女性では5割を下回っています。

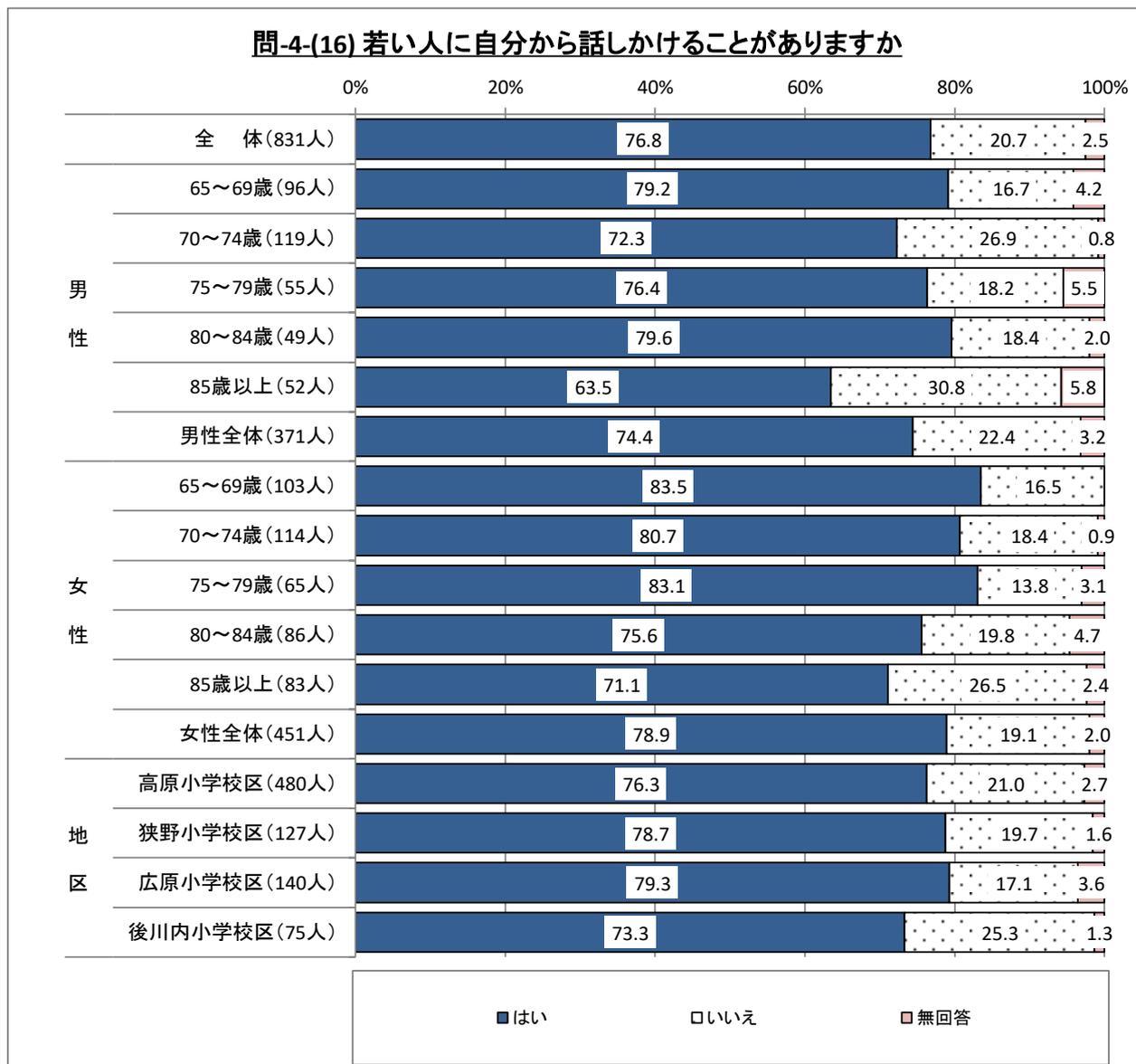


(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」76.8%、「いいえ」20.7%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が最も低いのは、男女ともに85歳以上となっており、男性では7割を下回っています。



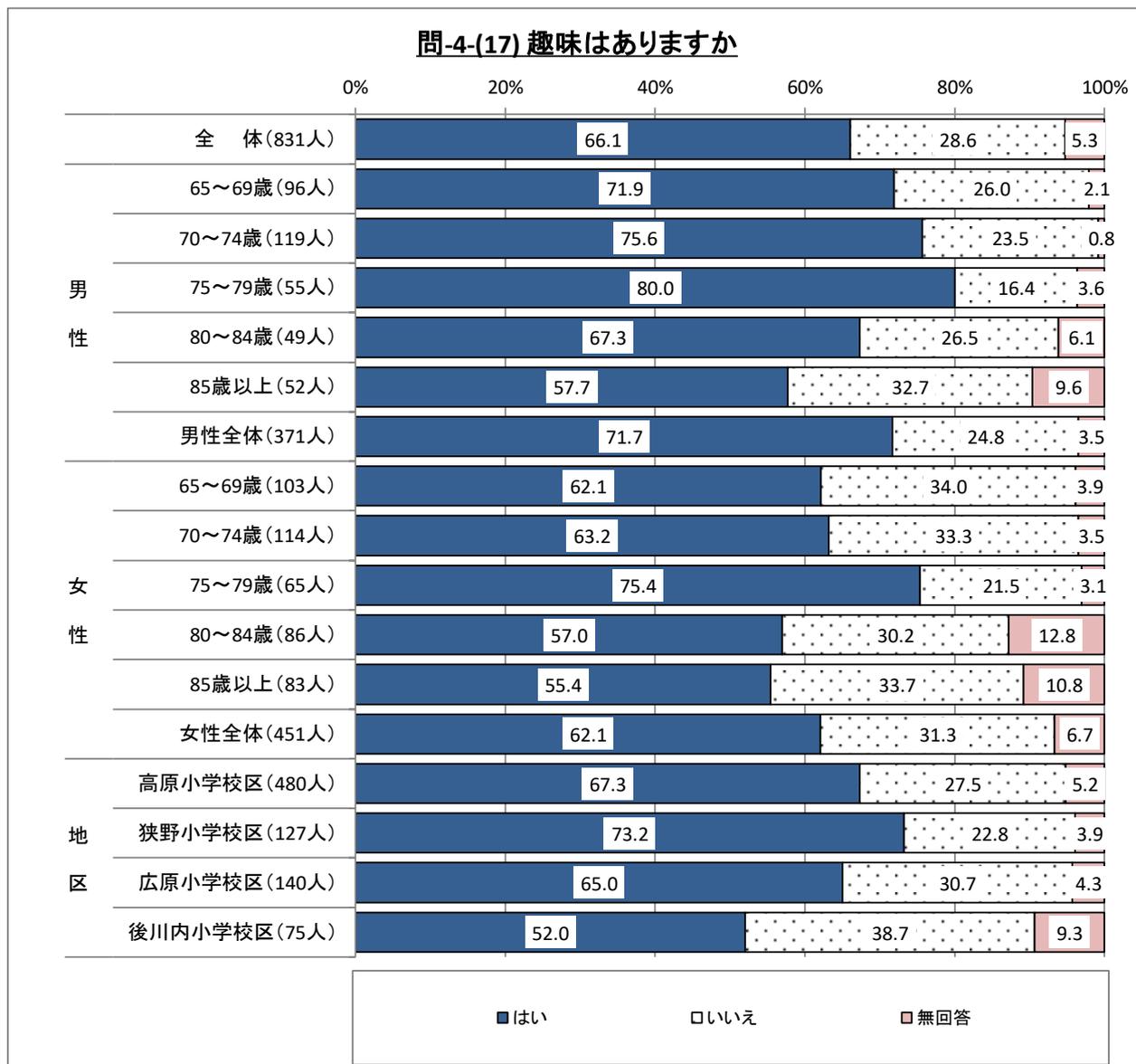
(17) 趣味はありますか

1. 趣味あり	2. 思いつかない
---------	-----------

全体では、「趣味あり」66.1%、「思いつかない」28.6%となっています。

年代別でみると、「趣味あり」の割合が最も高いのは、男女ともに75～79歳となっています。

地区別でみると、後川内小学校区の「趣味あり」の割合が他の小学校区と比べて低くなっています。



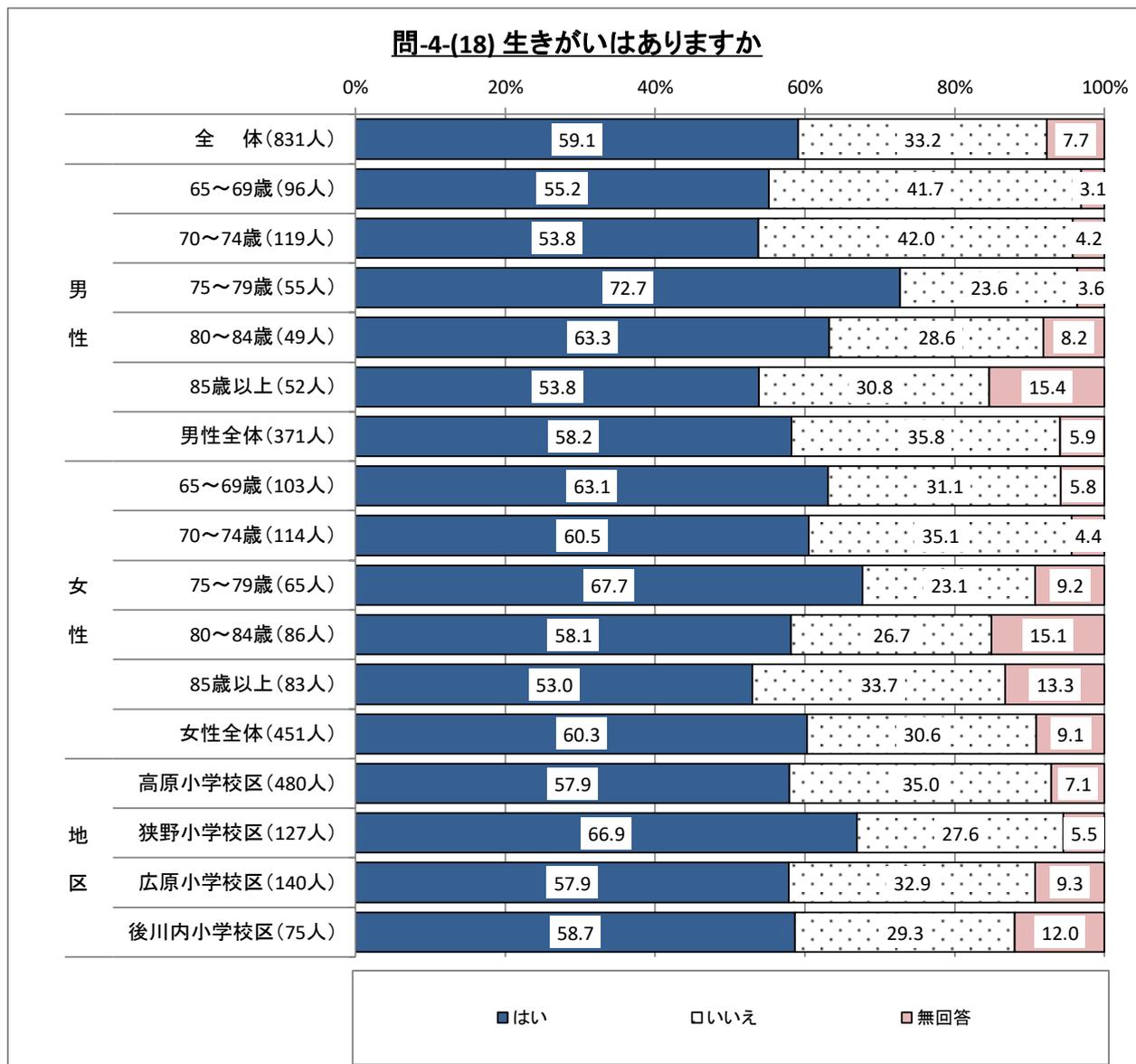
(18) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり	2. 思いつかない
-----------	-----------

全体では、「生きがいあり」59.1%、「思いつかない」33.2%となっています。

年代別でみると、「生きがいあり」の割合が最も高いのは、男女ともに75～79歳となっています。

地区別でみると、後川内狭野小学校区の「生きがいあり」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。



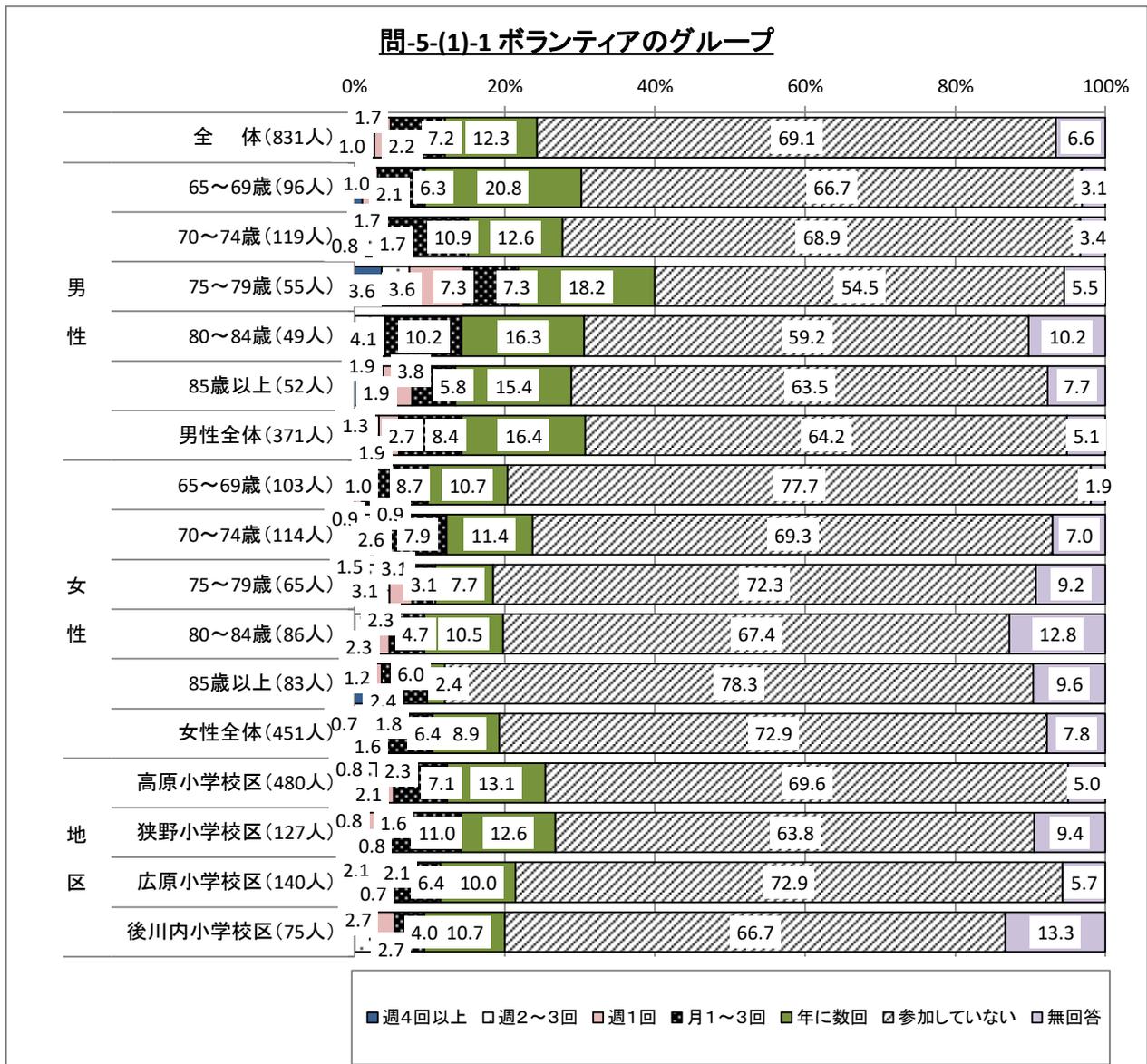
5 地域での活動について

(1) 会・グループ等にどれぐらいの頻度で参加していますか

① ボランティアのグループ

1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回
4. 月1～3回	5. 年に数回	6. 参加していない

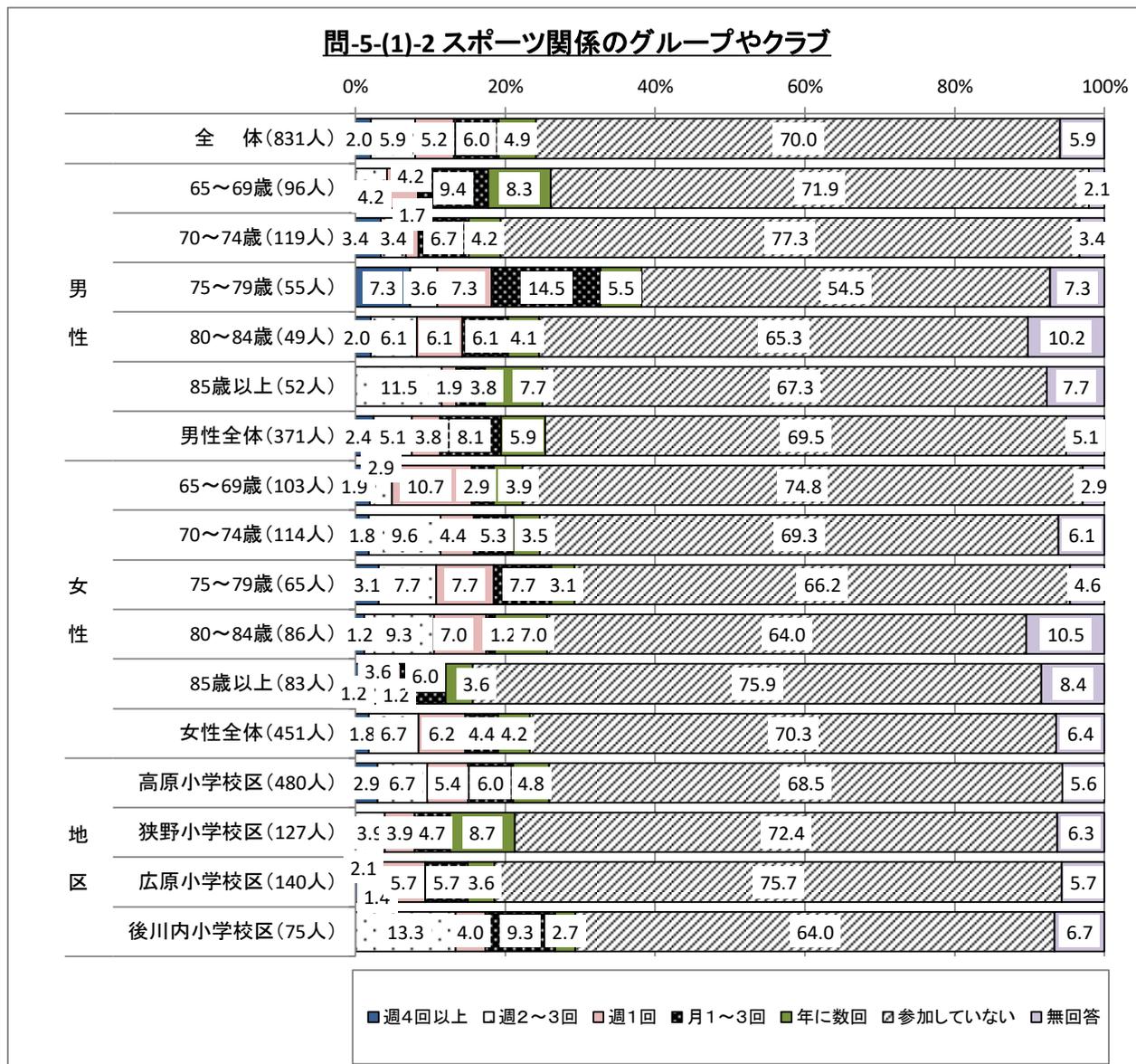
全体では、「参加していない」69.1%、「年に数回」12.3%、「月1～3回」7.2%と続きます。
性別で見ると、女性の「参加していない」の割合が男性と比べて高くなっています。



②スポーツ関係のグループやクラブ

1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回
4. 月1～3回	5. 年に数回	6. 参加していない

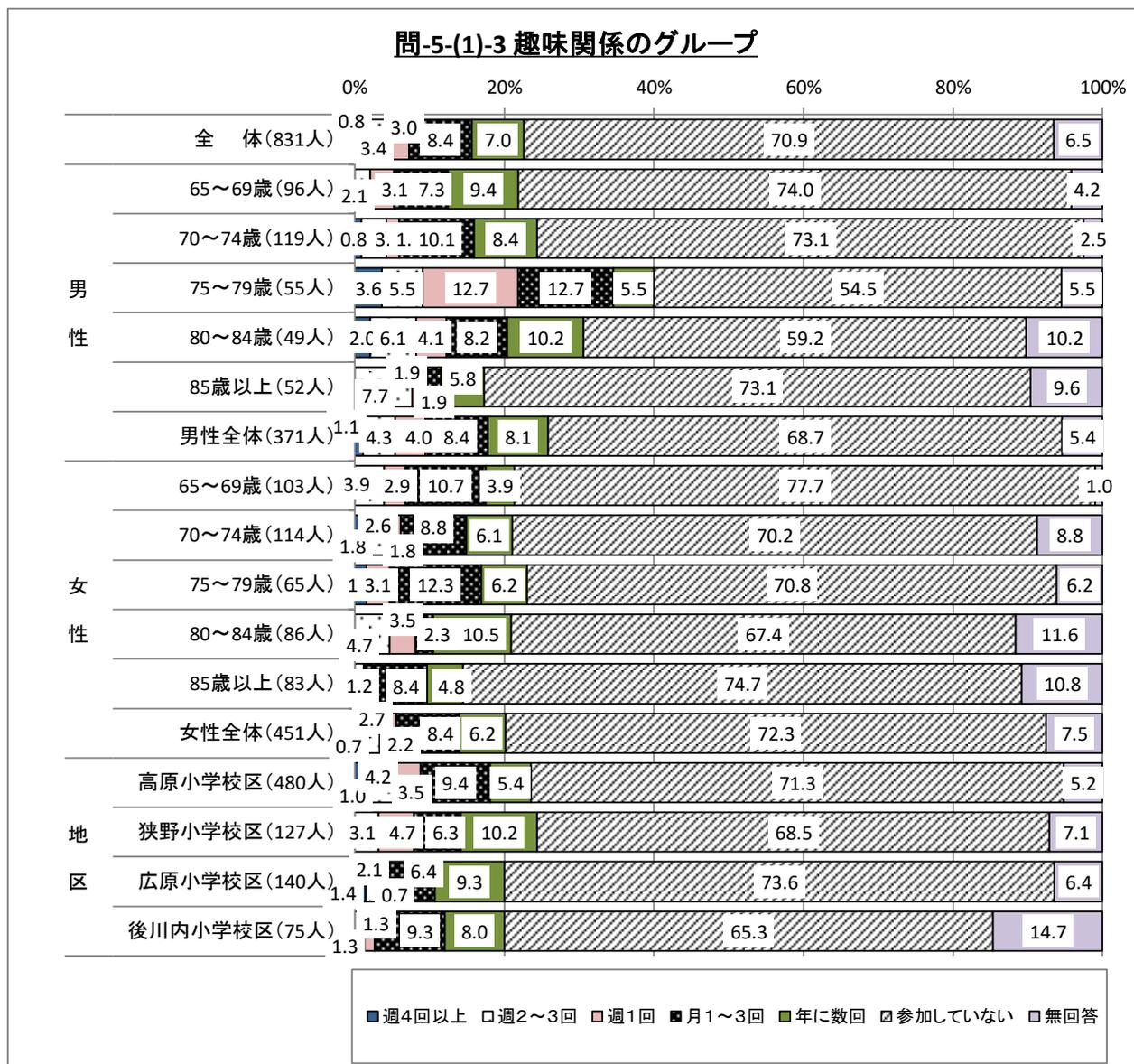
全体では、「参加していない」70.0%、「月1～3回」6.0%、「週2～3回」5.9%と続きます。
 地区別で見ると、後川内小学校区の「参加していない」の割合が他の小学校区と比べて低くなっています。



③趣味関係のグループ

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

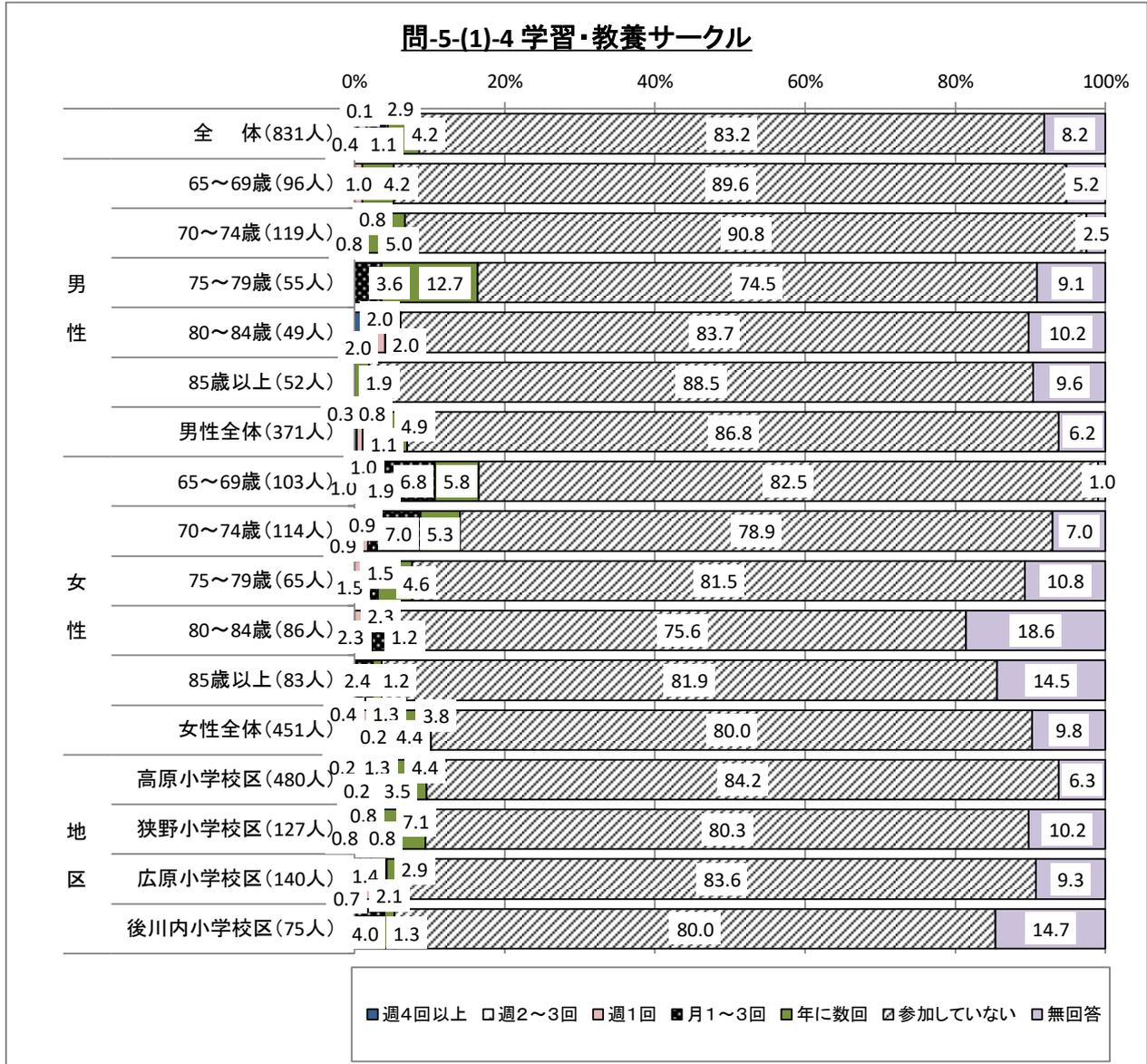
全体では、「参加していない」70.9%、「月1~3回」8.4%、「年に数回」7.0%と続きます。



④学習・教養サークル

1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回
4. 月1～3回	5. 年に数回	6. 参加していない

全体では、「参加していない」83.2%、「年に数回」4.2%、「月1～3回」2.9%と続きます。



⑤通いの場

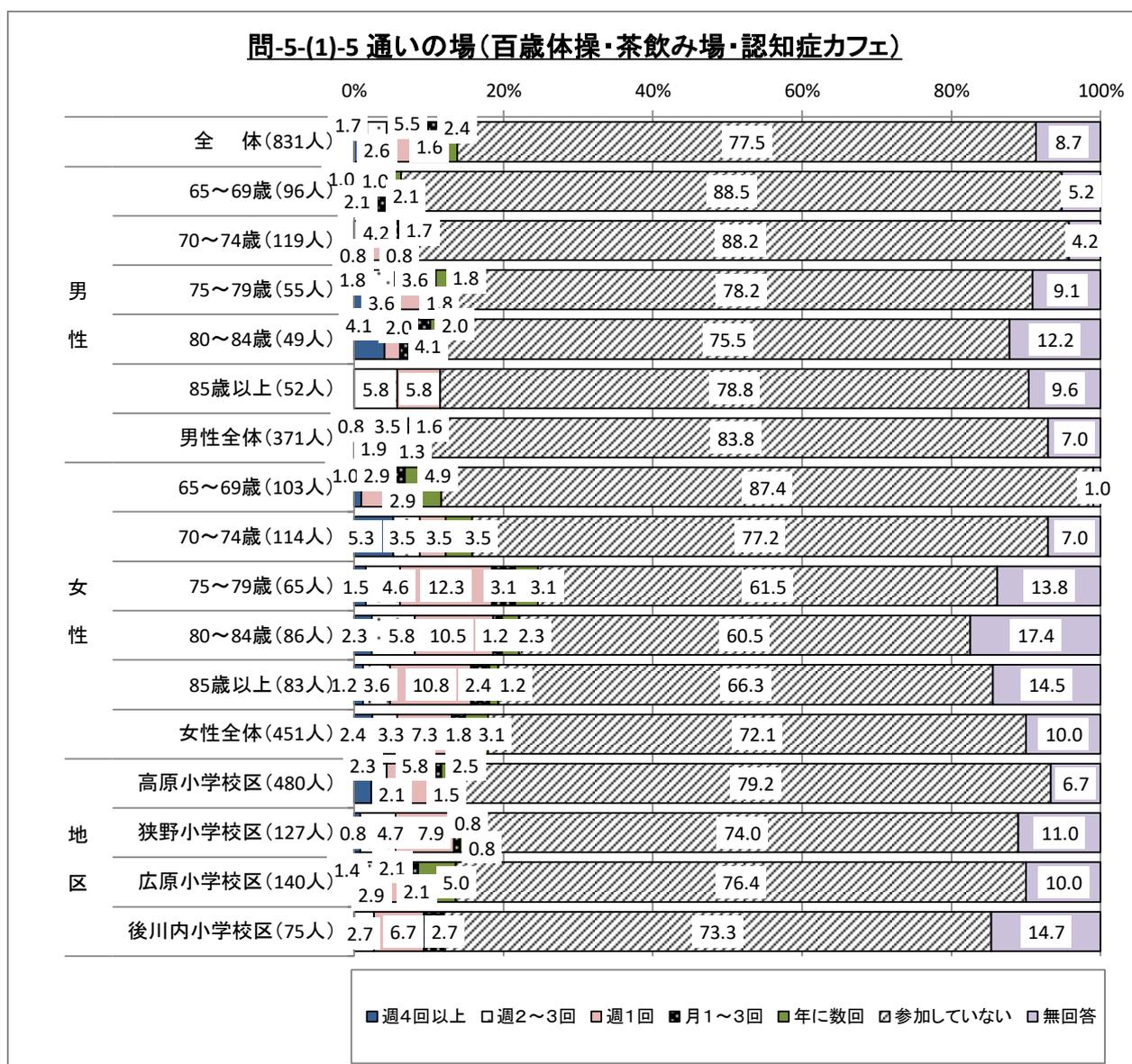
1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回
4. 月1～3回	5. 年に数回	6. 参加していない

※今回の調査においては、通いの場として、「百歳体操」「茶飲み場」「認知症カフェ」の3項目について、それぞれ調査しました。

本項目では、各回答を合算した結果を示します。なお、合算にあたり、3項目に対する回答については以下のとおり取り扱いました。

1. 週4回以上 ⇒ 週4回以上	2. 週2～3回 ⇒ 週2.5回
3. 週1回 ⇒ 週1回	4. 月1～3回 ⇒ 月2回
5. 年に数回 ⇒ 年3回	6. 参加していない ⇒ 年0回

全体では、「参加していない」77.5%、「週1回」5.5%、「週に2～3回」2.6%と続きます。性別でみると、男性の「参加していない」の割合が女性と比べて高くなっています。



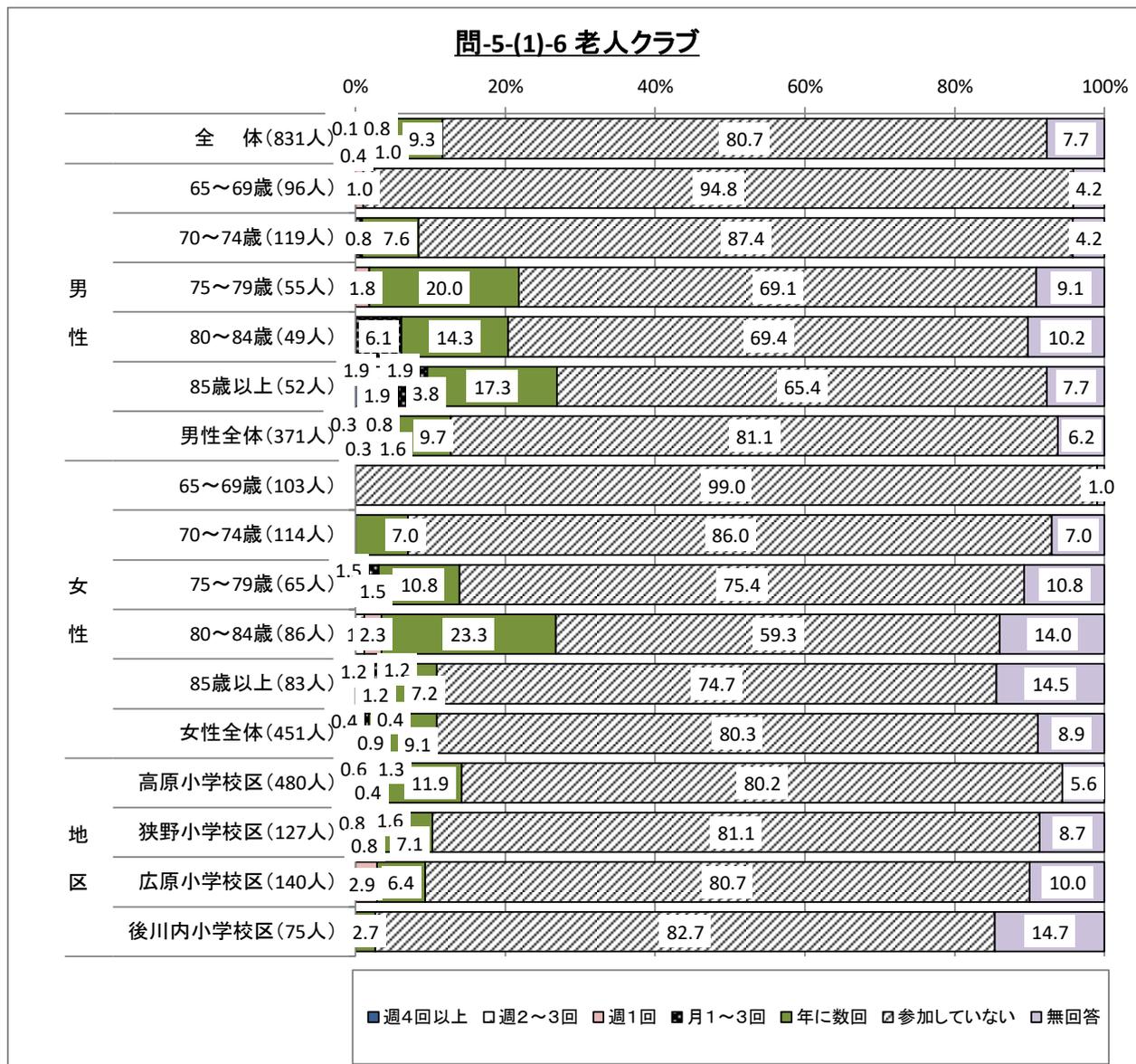
◎老人クラブ

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

全体では、「参加していない」70.7%、「年に数回」9.3%、「月1~3回」1.0%と続きます。

性別で見ると、男性の「参加していない」の割合が女性と比べて高くなっています。

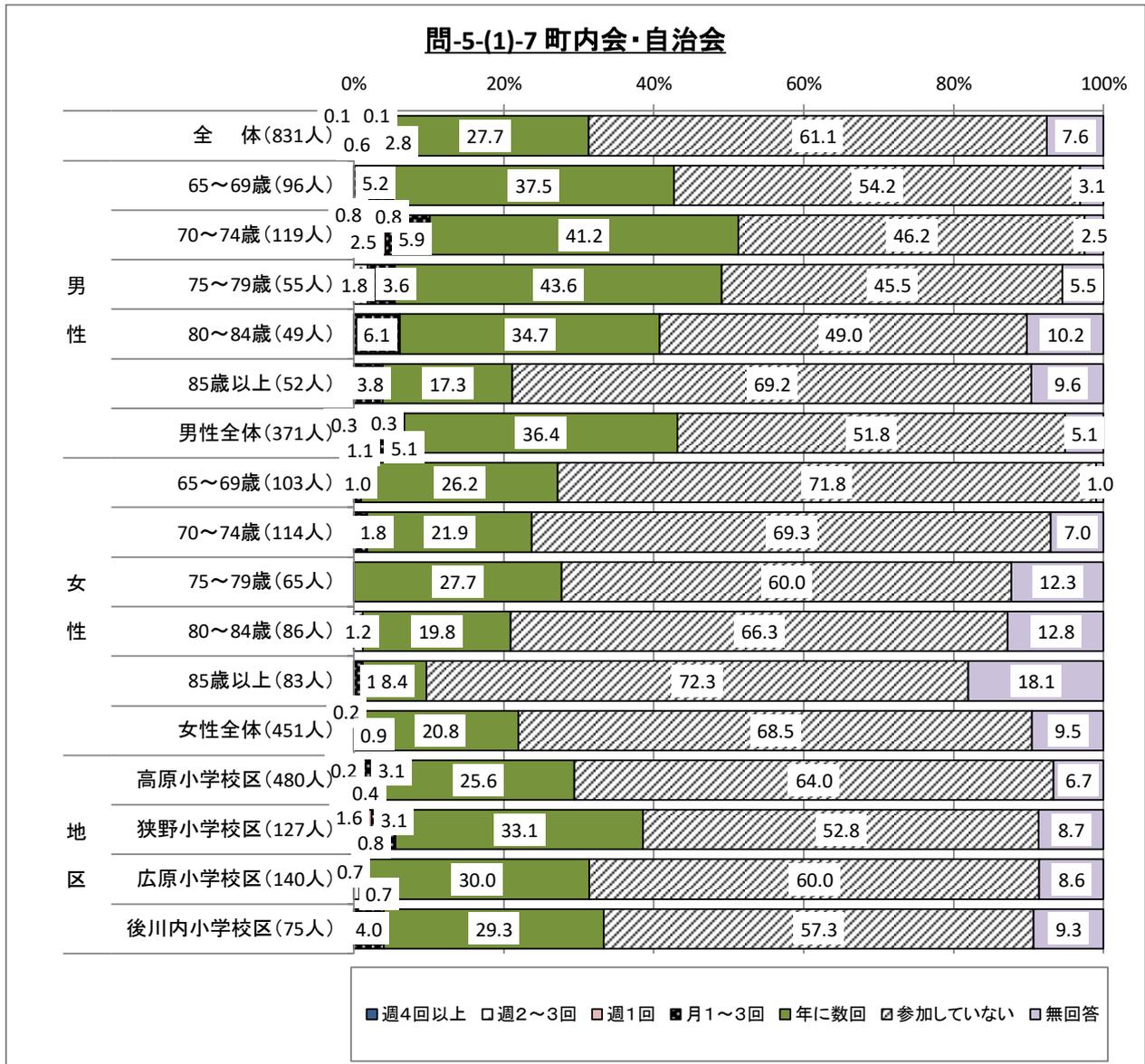
年代別で見ると、「参加していない」の割合が最も高いのは、男女ともに65~69歳となっています。



⑦町内会・自治会

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

全体では、「参加していない」61.1%、「年に数回」27.7%、「月1~3回」2.8%と続きます。
 性別で見ると、女性の「参加していない」の割合が男性と比べて高くなっています。
 年代別で見ると、「参加していない」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっています。
 地区別で見ると、狭野小学校区の「参加していない」の割合が他の小学校区と比べて低くなっています。



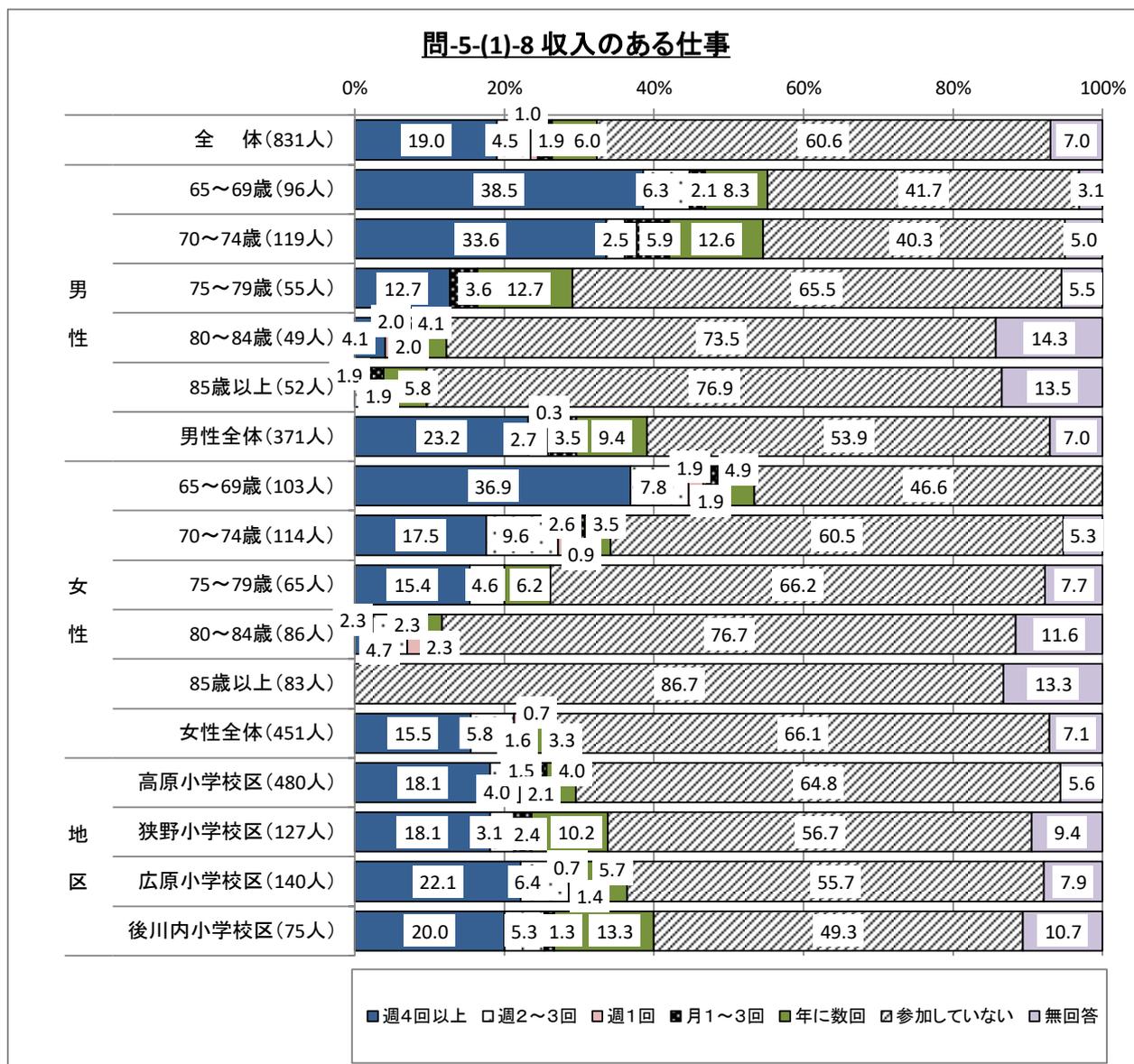
⑧収入のある仕事

1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回
4. 月1～3回	5. 年に数回	6. 参加していない

全体では、「参加していない」60.6%、「週4回以上」19.0%、「年に数回」6.0%と続きます。

性別でみると、女性の「参加していない」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では8割を上回っています。

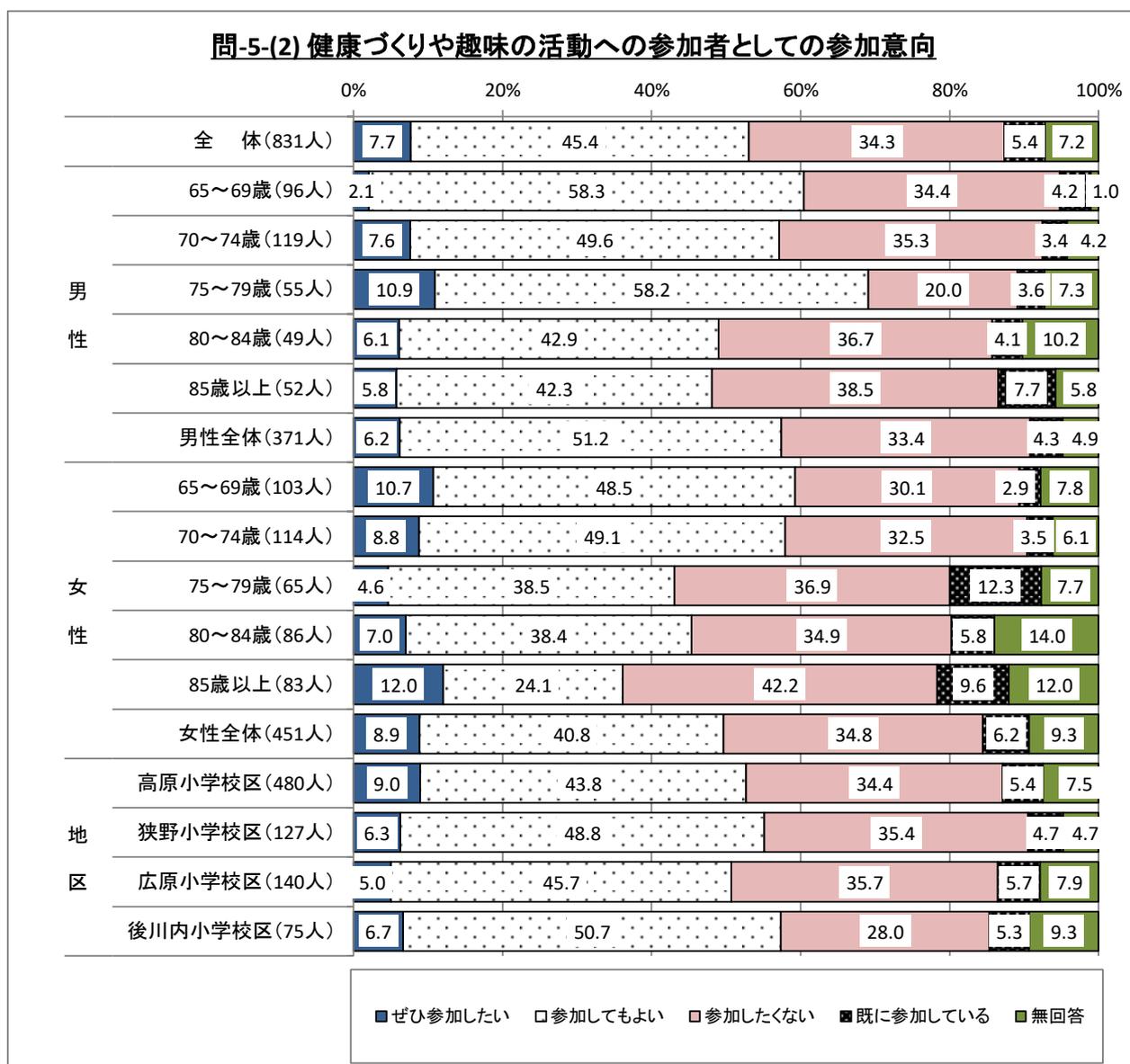


(2) 健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加意向

地域住民の有志によって健康づくりや趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. ぜひ参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない
4. 既に参加している		

全体では、「参加してもよい」45.4%、「参加したくない」34.3%、「ぜひ参加したい」7.7%と続きます。

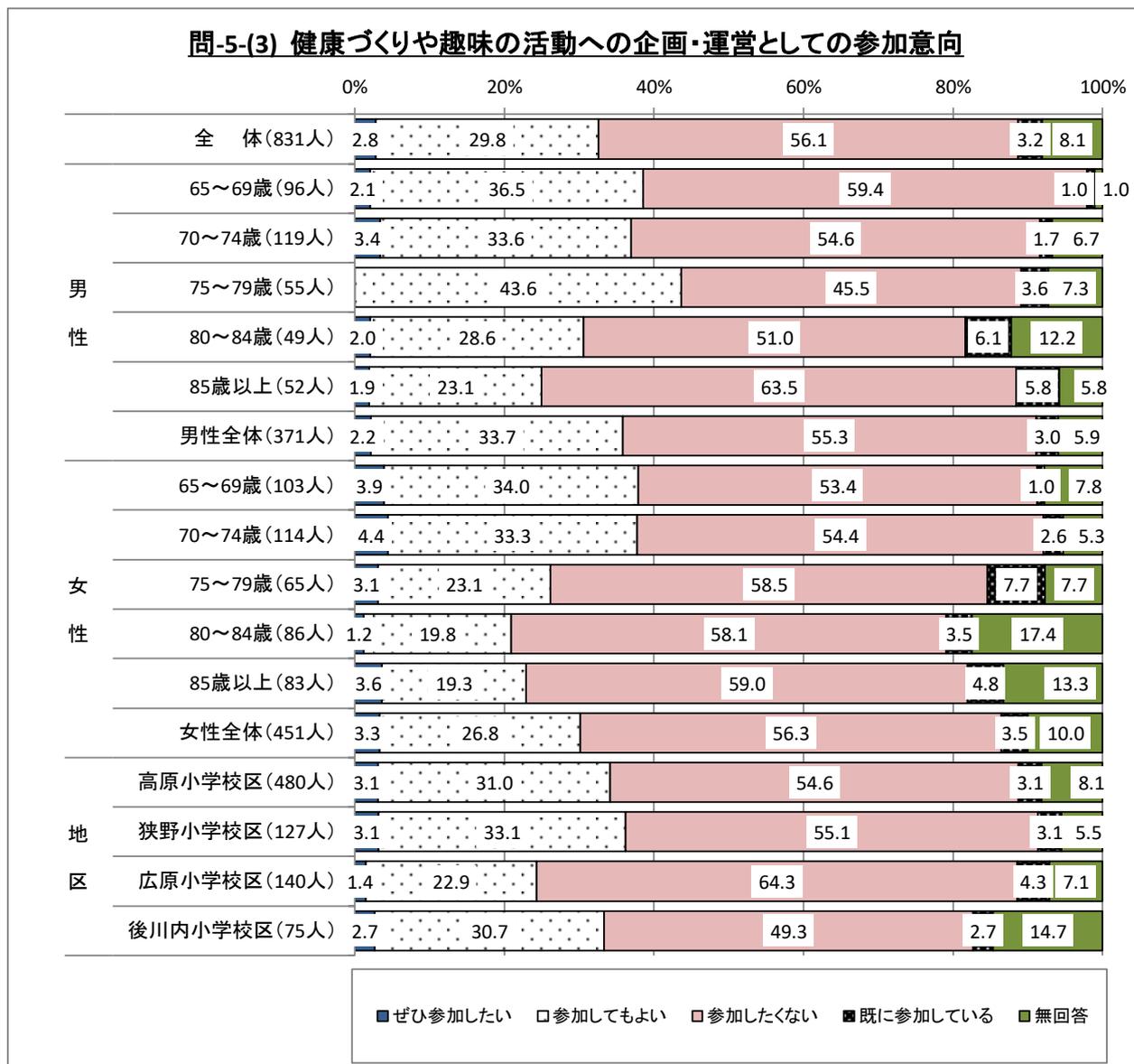


(3) 健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加意向

地域住民の有志によって健康づくりや趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. ぜひ参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない
4. 既に参加している		

全体では、「参加したくない」56.1%、「参加してもよい」29.8%、「既に参加している」3.2%と続きます。



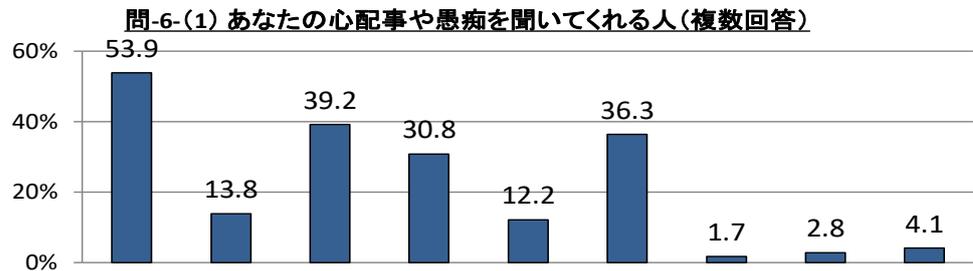
6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（ ）	8. そのような人はいない	

全体では、「配偶者」53.9%、「別居の子ども」39.2%、「友人」36.2%と続き、「そのような人はいない」は2.8%となっています。

性別でみると、男性では「配偶者」、女性では「別居の子ども」の割合がそれぞれ最も高くなっています。年代別でみると、女性では年代が高くなるほど「配偶者」の割合が低くなる傾向がみられます。



	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体 (831人)	53.9	13.8	39.2	30.8	12.2	36.3	1.7	2.8	4.1	
男性	65～69歳 (96人)	71.9	2.1	18.8	21.9	7.3	31.3	1.0	8.3	2.1
	70～74歳 (119人)	66.4	4.2	21.8	31.9	5.9	31.9	0.8	2.5	5.0
	75～79歳 (55人)	76.4	16.4	32.7	27.3	12.7	25.5	1.8	1.8	5.5
	80～84歳 (49人)	73.5	12.2	46.9	24.5	14.3	30.6	0.0	10.2	4.1
	85歳以上 (52人)	53.8	11.5	46.2	30.8	7.7	19.2	0.0	3.8	3.8
	男性全体 (371人)	68.5	7.5	29.4	27.5	8.6	28.8	0.8	5.1	4.0
女性	65～69歳 (103人)	62.1	9.7	36.9	39.8	8.7	59.2	1.9	0.0	3.9
	70～74歳 (114人)	49.1	18.4	40.4	41.2	14.0	50.9	2.6	0.9	1.8
	75～79歳 (65人)	41.5	24.6	56.9	30.8	21.5	38.5	1.5	1.5	3.1
	80～84歳 (86人)	34.9	23.3	57.0	29.1	24.4	37.2	0.0	1.2	7.0
	85歳以上 (83人)	15.7	22.9	54.2	22.9	10.8	21.7	6.0	1.2	6.0
	女性全体 (451人)	42.1	19.1	47.7	33.7	15.3	43.0	2.4	0.9	4.2
地区	高原小学校区 (480人)	54.4	12.5	36.3	32.5	11.5	36.9	1.7	2.9	4.8
	狭野小学校区 (127人)	53.5	15.0	37.8	35.4	11.0	40.2	1.6	1.6	5.5
	広原小学校区 (140人)	50.0	15.0	47.9	23.6	16.4	35.0	2.9	4.3	2.9
	後川内小学校区 (75人)	60.0	18.7	46.7	26.7	12.0	32.0	0.0	1.3	0.0

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）

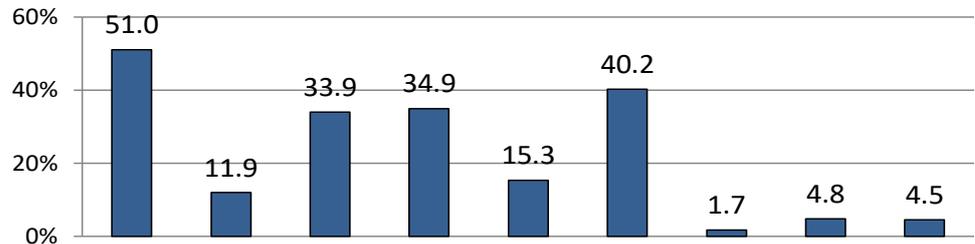
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（ ）	8. そのような人はいない	

全体では、「配偶者」51.0%、「友人」40.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」34.9%と続き、「そのような人はいない」は4.8%となっています。

性別でみると、男性では「配偶者」、女性では「友人」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、男性ではすべての年代で「配偶者」の割合が最も高くなっていますが、女性では年代によってばらつきがみられます。

問-6-(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体 (831人)	51.0	11.9	33.9	34.9	15.3	40.2	1.7	4.8	4.5	
男性	65～69歳 (96人)	71.9	4.2	21.9	29.2	7.3	39.6	0.0	5.2	2.1
	70～74歳 (119人)	63.0	3.4	23.5	38.7	11.8	42.0	1.7	2.5	5.9
	75～79歳 (55人)	70.9	16.4	34.5	34.5	10.9	23.6	1.8	1.8	5.5
	80～84歳 (49人)	75.5	8.2	32.7	28.6	12.2	32.7	2.0	8.2	2.0
	85歳以上 (52人)	50.0	9.6	38.5	30.8	7.7	19.2	0.0	9.6	3.8
	男性全体 (371人)	66.3	7.0	28.0	33.2	10.0	34.2	1.1	4.9	4.0
女性	65～69歳 (103人)	57.3	10.7	35.9	46.6	16.5	58.3	2.9	1.0	3.9
	70～74歳 (114人)	46.5	15.8	36.8	44.7	18.4	50.0	1.8	2.6	1.8
	75～79歳 (65人)	33.8	23.1	52.3	29.2	30.8	49.2	1.5	3.1	3.1
	80～84歳 (86人)	32.6	17.4	41.9	27.9	22.1	44.2	1.2	3.5	8.1
	85歳以上 (83人)	14.5	15.7	32.5	27.7	13.3	22.9	3.6	15.7	8.4
	女性全体 (451人)	38.6	16.0	39.0	36.6	19.5	45.7	2.2	4.9	4.9
地区	高原小学校区 (480人)	51.0	10.2	33.1	35.4	15.0	40.2	2.1	5.0	5.2
	狭野小学校区 (127人)	52.0	15.0	34.6	34.6	11.0	40.9	1.6	3.1	5.5
	広原小学校区 (140人)	50.0	14.3	37.9	34.3	20.7	44.3	1.4	5.7	2.9
	後川内小学校区 (75人)	52.0	13.3	32.0	34.7	13.3	34.7	0.0	5.3	1.3

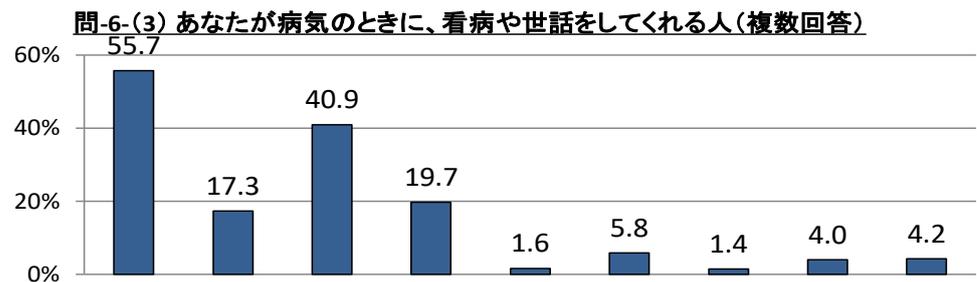
(3) あなたが病気のときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（ ）	8. そのような人はいない	

全体では、「配偶者」55.7%、「別居の子ども」40.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」19.7%と続き、「そのような人はいない」は4.0%となっています。

性別でみると、男性では「配偶者」、女性では「別居の子ども」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「別居の子ども」の割合が高くなる傾向がみられ、85歳以上では6割を上回っています。



	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体 (831人)	55.7	17.3	40.9	19.7	1.6	5.8	1.4	4.0	4.2	
男性	65～69歳 (96人)	75.0	7.3	15.6	17.7	0.0	5.2	0.0	5.2	2.1
	70～74歳 (119人)	73.9	6.7	26.9	17.6	2.5	4.2	0.8	5.0	4.2
	75～79歳 (55人)	80.0	14.5	32.7	12.7	0.0	3.6	0.0	3.6	3.6
	80～84歳 (49人)	75.5	22.4	44.9	24.5	2.0	6.1	0.0	4.1	4.1
	85歳以上 (52人)	53.8	17.3	63.5	23.1	1.9	1.9	0.0	1.9	3.8
	男性全体 (371人)	72.5	11.6	32.3	18.6	1.3	4.3	0.3	4.3	3.5
女性	65～69歳 (103人)	62.1	12.6	39.8	17.5	1.0	7.8	1.0	4.9	4.9
	70～74歳 (114人)	49.1	18.4	37.7	22.8	0.9	7.9	2.6	5.3	3.5
	75～79歳 (65人)	41.5	30.8	53.8	21.5	3.1	10.8	0.0	3.1	3.1
	80～84歳 (86人)	34.9	27.9	55.8	24.4	3.5	8.1	0.0	1.2	7.0
	85歳以上 (83人)	16.9	26.5	60.2	18.1	1.2	1.2	8.4	1.2	6.0
	女性全体 (451人)	42.4	22.2	48.1	20.8	1.8	7.1	2.4	3.3	4.9
地区	高原小学校区 (480人)	55.4	16.3	40.2	21.5	1.9	5.6	1.5	4.2	4.2
	狭野小学校区 (127人)	55.1	15.7	40.9	23.6	0.8	10.2	1.6	3.1	6.3
	広原小学校区 (140人)	56.4	19.3	45.0	13.6	1.4	3.6	1.4	4.3	4.3
	後川内小学校区 (75人)	60.0	24.0	38.7	14.7	1.3	4.0	1.3	1.3	1.3

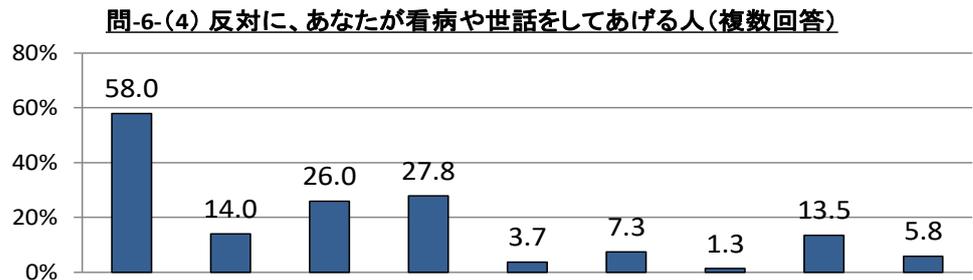
(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（複数回答）

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他（ ）	8. そのような人はいない	

全体では、「配偶者」58.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」27.8%、「別居の子ども」26.0%と続き、「そのような人はいない」は13.5%となっています。

性別でみると、男性の「配偶者」の割合が女性と比べて高く、それ以外の項目に対する回答割合が低くなっています。

年代別でみると、女性の85歳以上では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

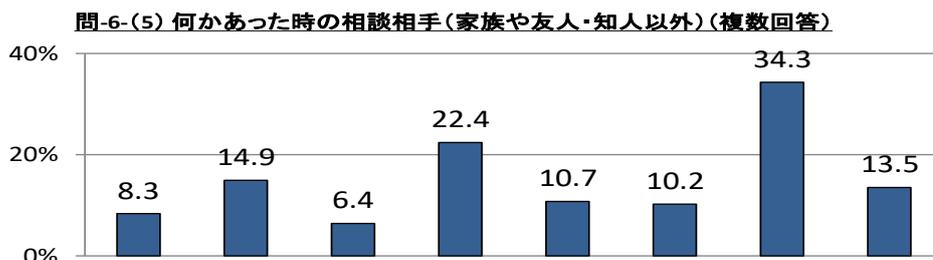


	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体 (831人)	58.0	14.0	26.0	27.8	3.7	7.3	1.3	13.5	5.8	
男性	65～69歳 (96人)	76.0	4.2	15.6	26.0	0.0	4.2	0.0	12.5	2.1
	70～74歳 (119人)	68.9	2.5	23.5	28.6	4.2	8.4	0.8	11.8	4.2
	75～79歳 (55人)	74.5	16.4	20.0	21.8	1.8	5.5	0.0	9.1	3.6
	80～84歳 (49人)	73.5	12.2	24.5	24.5	8.2	8.2	2.0	6.1	6.1
	85歳以上 (52人)	48.1	13.5	19.2	15.4	1.9	1.9	0.0	23.1	7.7
	男性全体 (371人)	69.3	7.8	20.5	24.5	3.0	5.9	0.5	12.4	4.3
女性	65～69歳 (103人)	66.0	13.6	37.9	49.5	2.9	10.7	1.9	5.8	4.9
	70～74歳 (114人)	55.3	21.1	35.1	37.7	3.5	8.8	2.6	8.8	2.6
	75～79歳 (65人)	52.3	27.7	36.9	26.2	7.7	13.8	0.0	10.8	6.2
	80～84歳 (86人)	45.3	20.9	26.7	24.4	7.0	10.5	0.0	11.6	10.5
	85歳以上 (83人)	20.5	14.5	16.9	9.6	2.4	0.0	4.8	34.9	13.3
	女性全体 (451人)	49.0	19.1	31.0	31.0	4.4	8.6	2.0	13.7	7.1
地区	高原小学校区 (480人)	58.5	12.1	24.2	28.8	4.0	6.5	1.0	14.0	5.4
	狭野小学校区 (127人)	56.7	15.7	31.5	26.0	3.1	11.8	0.8	10.2	6.3
	広原小学校区 (140人)	54.3	16.4	30.7	30.0	5.0	8.6	3.6	13.6	6.4
	後川内小学校区 (75人)	65.3	18.7	22.7	24.0	1.3	4.0	0.0	12.0	6.7

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときの相談相手（複数回答）

1. 自治会・村内会・老人クラブ	2. 社会福祉協議会・民生委員
3. ケアマネジャー	4. 医師・歯科医師・看護師
5. 地域包括支援センター・役所・役場	6. その他
7. そのような人はいない	

全体では、「そのような人はいない」34.3%、「医師・歯科医師・看護師」22.4%、「社会福祉協議会・民生委員」14.9%と続きます。

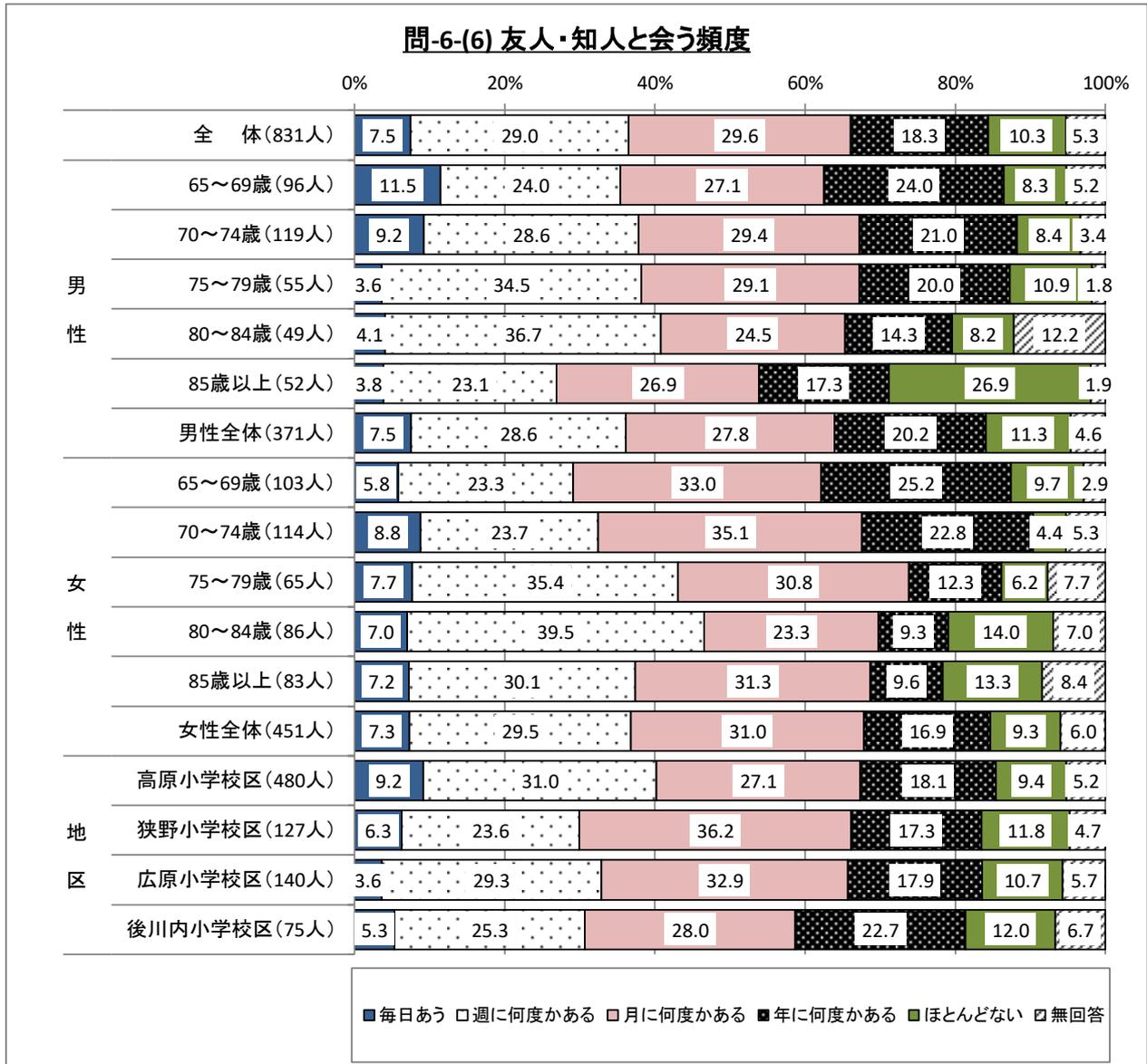


	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体 (831人)	8.3	14.9	6.4	22.4	10.7	10.2	34.3	13.5
男性	65～69歳 (96人)	8.3	6.3	3.1	16.7	6.3	41.7	8.3
	70～74歳 (119人)	7.6	7.6	2.5	24.4	5.0	36.1	10.9
	75～79歳 (55人)	10.9	20.0	1.8	34.5	12.7	7.3	12.7
	80～84歳 (49人)	10.2	16.3	2.0	34.7	20.4	10.2	14.3
	85歳以上 (52人)	21.2	26.9	9.6	32.7	13.5	7.7	1.9
	男性全体 (371人)	10.5	12.9	3.5	26.4	9.7	14.3	34.0
女性	65～69歳 (103人)	5.8	11.7	4.9	21.4	10.7	46.6	7.8
	70～74歳 (114人)	7.0	15.8	7.0	15.8	14.0	31.6	22.8
	75～79歳 (65人)	3.1	21.5	0.0	23.1	13.8	27.7	18.5
	80～84歳 (86人)	8.1	19.8	12.8	18.6	11.6	26.7	20.9
	85歳以上 (83人)	8.4	18.1	19.3	19.3	8.4	34.9	12.0
	女性全体 (451人)	6.7	16.9	8.9	19.3	11.8	6.9	34.1
地区	高原小学校区 (480人)	8.1	15.0	6.9	22.3	10.6	34.4	12.7
	狭野小学校区 (127人)	11.0	12.6	3.9	26.8	7.1	30.7	13.4
	広原小学校区 (140人)	8.6	15.0	5.7	22.1	13.6	37.1	12.9
	後川内小学校区 (75人)	5.3	20.0	9.3	17.3	13.3	32.0	18.7

(6) 友人・知人と会う頻度はどれぐらいですか

1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

全体では、「月に何度かある」29.6%、「週に何度かある」29.0%、「年に何度かある」18.3%と続き、「ほとんどない」は10.3%となっています。

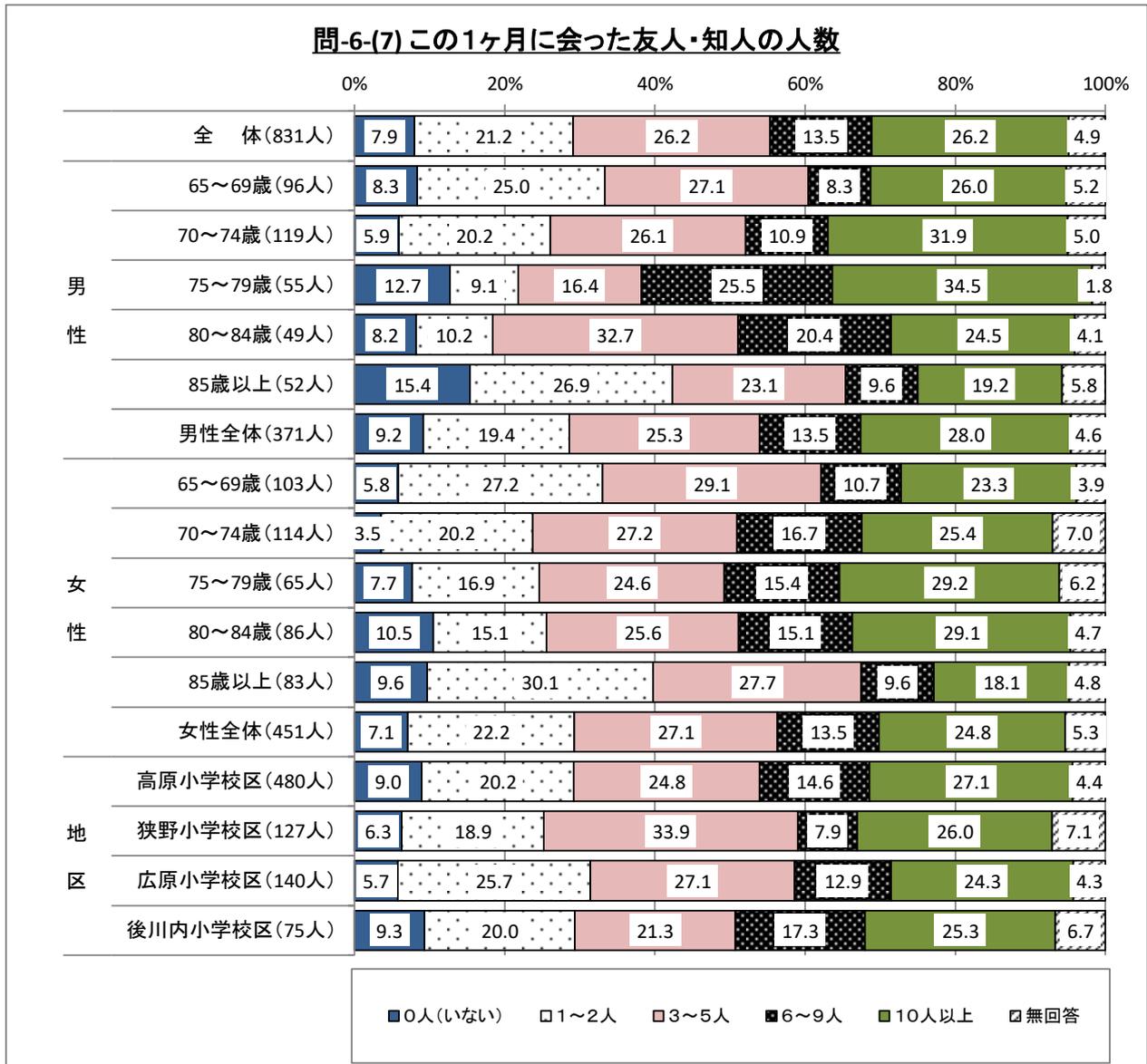


(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

【同じ人には何度会っても1人と数えることとします】

1. 0人(いない)	2. 1~2人	3. 3~5人
4. 6~9人	5. 10人以上	

全体では、「3~5人」「10人以上」26.2%、「1~2人」21.2%と続き、「0人(いない)」は7.9%となっています。

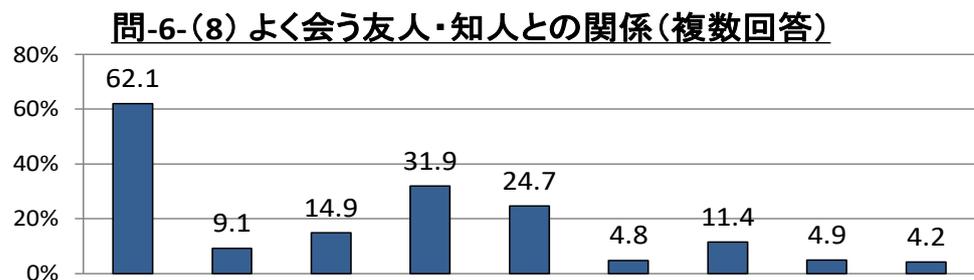


(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人
7. その他	8. いない

全体では、「近所・同じ地域の人」62.1%、「仕事での同僚・元同僚」31.9%、「趣味や関心が同じ人」24.7%と続き、「いない」は4.9%となっています。

地区別で見ると、後川内小学校区の「近所・同じ地域の人」の割合が他の小学校区と比べて高く、「学生時代の友人」の割合が低くなっています。



	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体 (831人)	62.1	9.1	14.9	31.9	24.7	4.8	11.4	4.9	4.2	
男性	65～69歳 (96人)	50.0	10.4	25.0	46.9	22.9	1.0	12.5	2.1	3.1
	70～74歳 (119人)	57.1	11.8	12.6	47.9	26.9	6.7	12.6	5.0	4.2
	75～79歳 (55人)	70.9	9.1	16.4	25.5	43.6	10.9	10.9	5.5	5.5
	80～84歳 (49人)	61.2	4.1	16.3	30.6	30.6	10.2	8.2	2.0	2.0
	85歳以上 (52人)	67.3	5.8	9.6	7.7	25.0	7.7	7.7	17.3	1.9
	男性全体 (371人)	59.3	9.2	16.4	36.4	28.6	6.5	11.1	5.7	3.5
女性	65～69歳 (103人)	47.6	11.7	19.4	47.6	25.2	4.9	11.7	4.9	2.9
	70～74歳 (114人)	65.8	7.9	11.4	29.8	27.2	4.4	12.3	1.8	4.4
	75～79歳 (65人)	69.2	13.8	16.9	21.5	24.6	4.6	13.8	4.6	6.2
	80～84歳 (86人)	76.7	7.0	15.1	25.6	16.3	2.3	5.8	5.8	5.8
	85歳以上 (83人)	69.9	7.2	3.6	9.6	12.0	1.2	13.3	6.0	6.0
	女性全体 (451人)	65.0	9.3	13.3	28.2	21.5	3.5	11.3	4.4	4.9
地区	高原小学校区 (480人)	58.1	9.2	15.0	32.9	28.5	4.8	12.3	5.4	4.4
	狭野小学校区 (127人)	63.0	12.6	15.7	29.9	24.4	3.1	10.2	3.9	4.7
	広原小学校区 (140人)	69.3	7.1	17.1	32.9	17.1	7.1	10.0	5.7	3.6
	後川内小学校区 (75人)	76.0	8.0	6.7	26.7	14.7	4.0	8.0	2.7	4.0

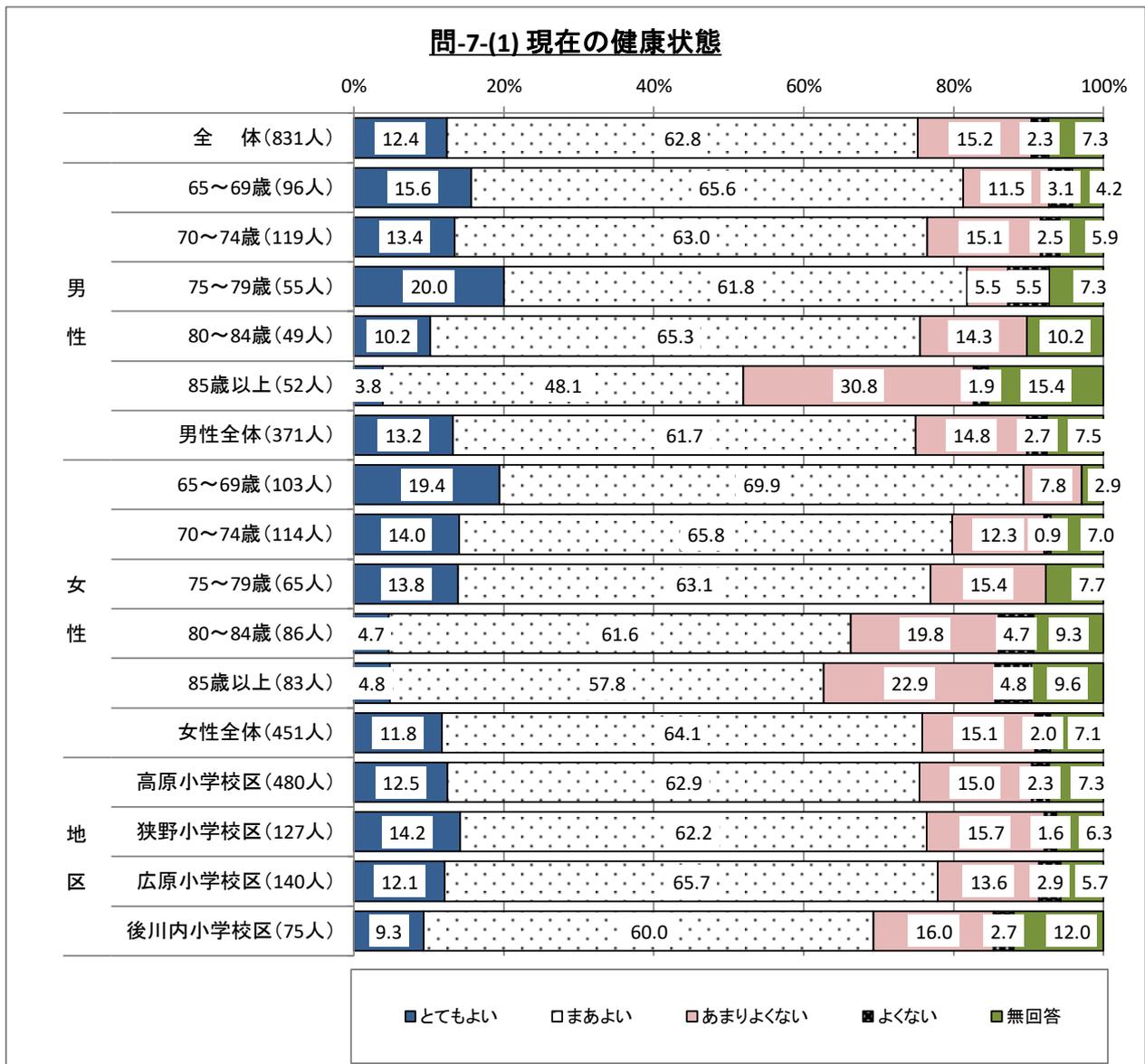
7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

全体では、「とてもよい」「まあよい」と回答した主観的健康観が高い割合は75.2%、「あまりよくない」「よくない」と回答した主観的健康観が低い割合は17.4%となっています。

年代別で見ると、年代が高くなるほど主観的健康観が低い割合が高くなる傾向がみられ、男性の85歳以上では3割を上回っています。



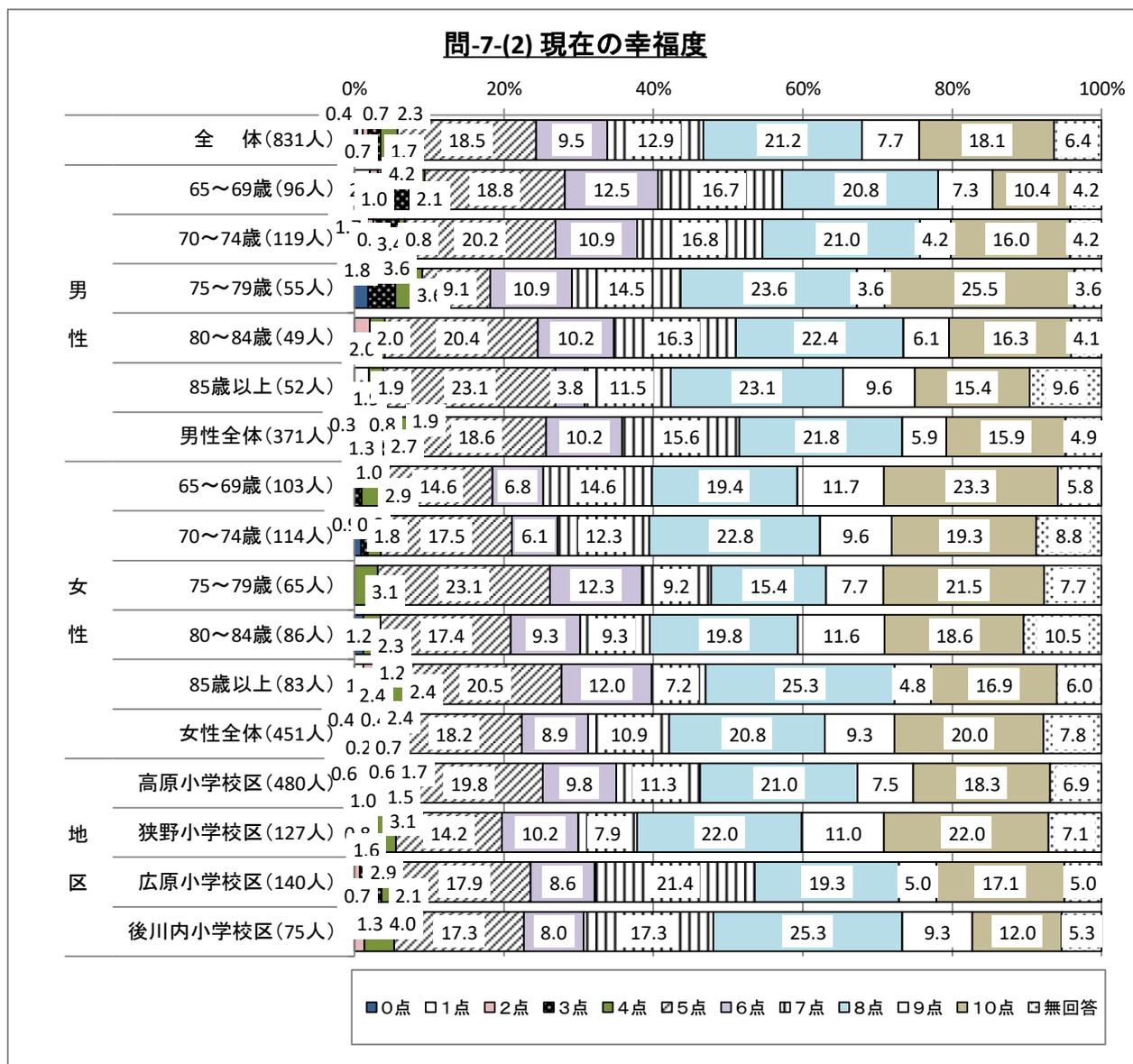
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

【「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として記入】

1. 0点	2. 1点	3. 2点	4. 3点	5. 4点	6. 5点
7. 6点	8. 7点	9. 8点	10. 9点	11. 10点	

全体では、「8点」21.2%、「5点」18.5%、「10点」18.1%と続き、主観的幸福感が高いとされる「8点以上」の割合は46.9%となっています。

性別では、主観的幸福感が高い割合は男性が43.7%、女性が48.3%となっています。



(5) お酒は飲みますか

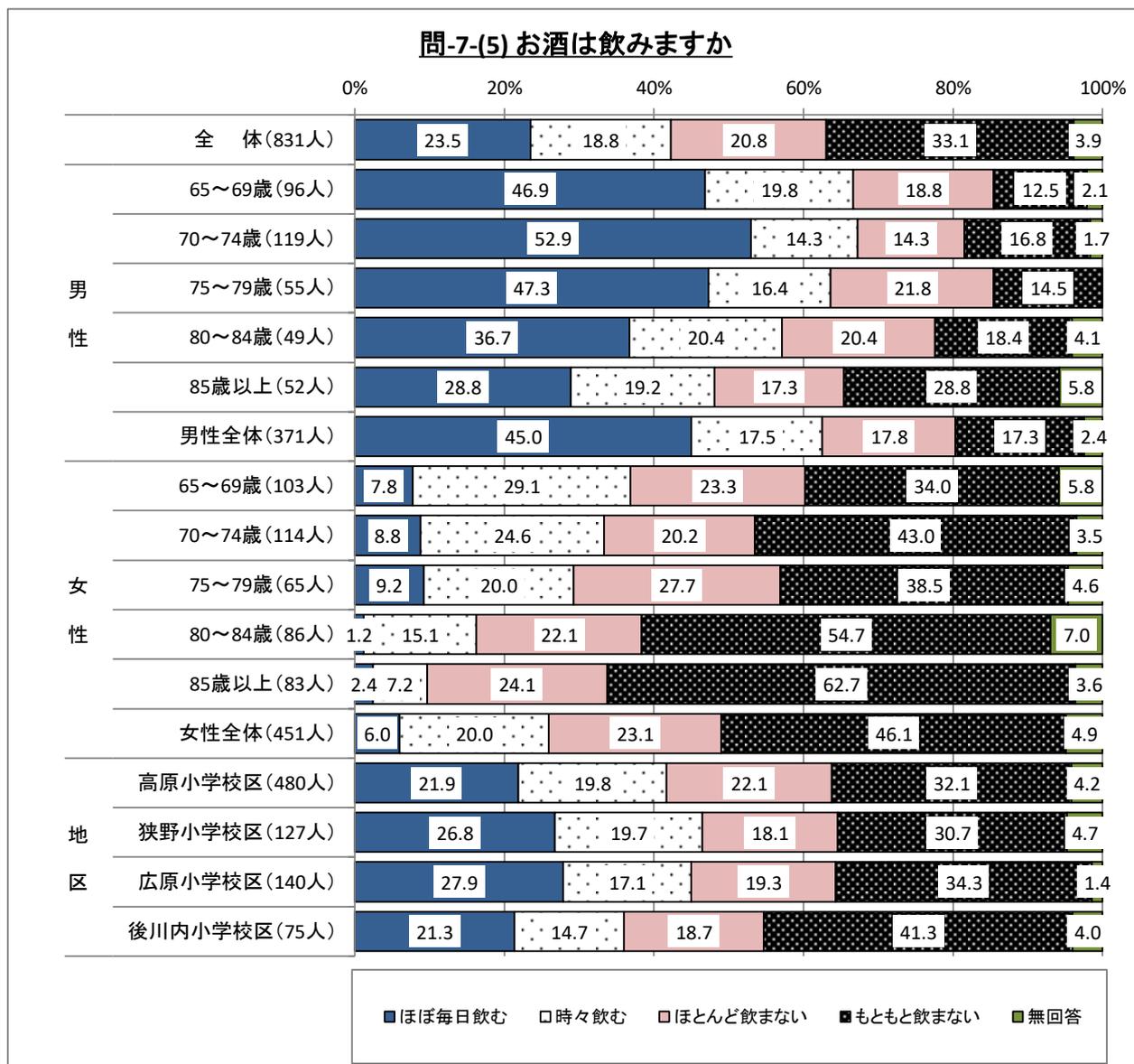
1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	3. ほとんど飲まない	4. もともと飲まない
-----------	---------	-------------	-------------

全体では、「もともと飲まない」33.1%、「ほぼ毎日飲む」23.5%、「ほとんど飲まない」20.8%と続きます。

性別でみると、男性の飲酒の頻度が女性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど飲酒の頻度が低くなる傾向がみられます。

地区別でみると、後川内小学校区の飲酒の頻度が他の小学校区と比べて低くなっています。



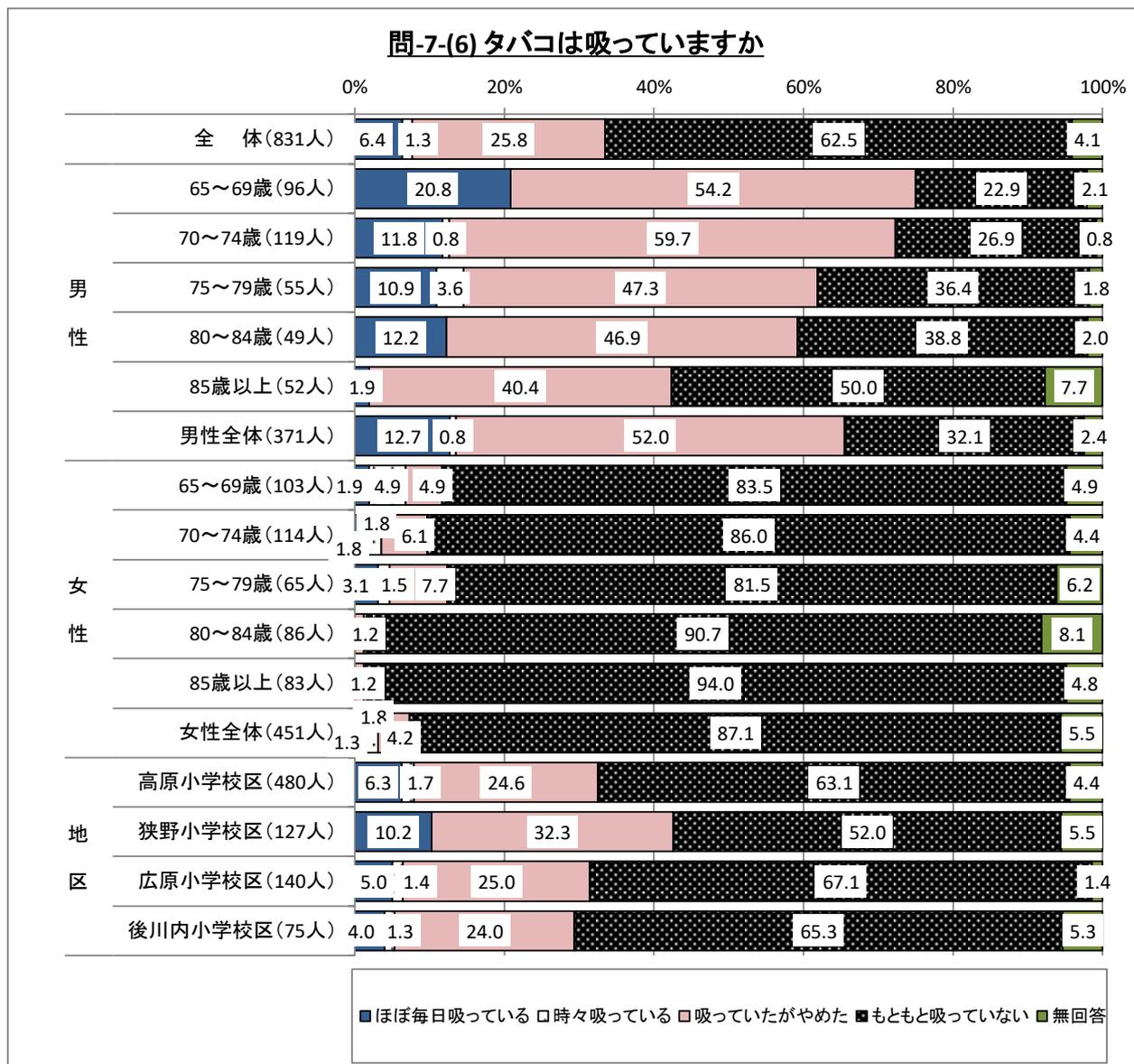
(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない		

全体では、「もともと吸っていない」62.5%、「吸っていたがやめた」25.8%、「ほぼ毎日吸っている」6.4%と続きます。

性別でみると、男性の喫煙の頻度が女性と比べて高くなっています。

年代別でみると、男性では年代が高くなるほど喫煙の頻度が低くなる傾向がみられます。



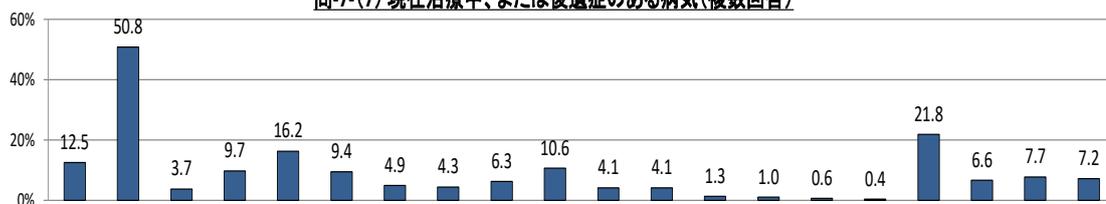
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気 (複数回答)

1. ない	2. 高血圧
3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	4. 心臓病
5. 糖尿病	6. 高脂血症 (脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等)
11. 外傷 (転倒・骨折等)	12. がん (悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気	14. うつ病
15. 認知症 (アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病
17. 目の病気	18. 耳の病気
19. その他 ()	

全体では、「高血圧」50.8%、「目の病気」21.8%、「糖尿病」16.2%と続き、「ない」は12.5%となっています。

性別で見ると、男性の「腎臓・前立腺の病気」、女性の「筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等)」「目の病気」の割合がそれぞれ異性と比べて高くなっています。

問-7-(7) 現在治療中、または後遺症のある病気 (複数回答)



	ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気	外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体 (831人)	12.5	50.8	3.7	9.7	16.2	9.4	4.9	4.3	6.3	10.6	4.1	4.1	1.3	1.0	0.6	0.4	21.8	6.6	7.7	7.2	
男性	65~69歳 (96人)	17.7	42.7	1.0	6.3	21.9	9.4	2.1	6.3	5.2	1.0	2.1	3.1	1.0	0.0	0.0	11.5	8.3	9.4	4.2	
	70~74歳 (119人)	10.1	54.6	4.2	14.3	23.5	6.7	3.4	5.9	7.6	2.5	2.5	1.7	0.8	0.0	0.8	0.0	17.6	1.7	7.6	6.7
	75~79歳 (55人)	12.7	61.8	7.3	14.5	12.7	9.1	9.1	3.6	12.7	3.6	1.8	3.6	5.5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	9.1	1.8
	80~84歳 (49人)	4.1	65.3	4.1	12.2	22.4	8.2	8.2	8.2	26.5	8.2	0.0	8.2	2.0	4.1	2.0	2.0	22.4	20.4	4.1	4.1
	85歳以上 (52人)	9.6	59.6	1.9	17.3	15.4	3.8	17.3	7.7	21.2	9.6	5.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	21.2	13.5	3.8	11.5
	男性全体 (371人)	11.6	54.7	3.5	12.4	20.2	7.5	6.5	6.2	12.1	4.0	2.4	3.5	1.6	0.8	0.5	0.3	17.5	7.3	7.3	5.7
女性	65~69歳 (103人)	24.3	29.1	2.9	2.9	7.8	8.7	1.0	4.9	0.0	5.8	5.8	6.8	0.0	1.0	0.0	0.0	18.4	2.9	9.7	9.7
	70~74歳 (114人)	14.0	47.4	4.4	3.5	11.4	14.9	5.3	1.8	1.8	10.5	2.6	3.5	1.8	0.9	0.0	0.9	24.6	2.6	12.3	10.5
	75~79歳 (65人)	15.4	53.8	6.2	9.2	20.0	18.5	4.6	1.5	0.0	15.4	0.0	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	21.5	4.6	4.6	4.6
	80~84歳 (86人)	4.7	51.2	0.0	9.3	14.0	5.8	3.5	3.5	2.3	29.1	9.3	3.5	0.0	0.0	1.2	1.2	34.9	7.0	2.3	8.1
	85歳以上 (83人)	6.0	61.4	7.2	15.7	14.5	7.2	3.6	2.4	1.2	22.9	9.6	4.8	3.6	1.2	2.4	0.0	27.7	15.7	8.4	7.2
	女性全体 (451人)	13.3	47.5	4.0	7.5	12.9	10.9	3.5	2.9	1.1	16.0	5.5	4.4	1.1	1.1	0.7	0.4	25.3	6.2	8.0	8.4
地区	高原小学校区 (480人)	11.5	50.0	3.3	10.2	16.9	10.6	4.8	6.0	5.4	9.6	3.5	4.0	0.6	1.3	0.4	0.4	22.7	7.7	8.1	8.1
	狭野小学校区 (127人)	16.5	48.0	5.5	11.0	18.1	7.9	5.5	2.4	10.2	13.4	3.1	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	18.1	6.3	7.9	4.7
	広原小学校区 (140人)	12.1	53.6	4.3	9.3	11.4	8.6	5.7	2.1	6.4	12.9	5.0	4.3	2.1	1.4	0.7	0.7	22.9	5.7	6.4	4.3
	後川内小学校区 (75人)	13.3	54.7	2.7	5.3	17.3	5.3	2.7	1.3	2.7	8.0	8.0	5.3	1.3	0.0	2.7	0.0	20.0	2.7	6.7	10.7

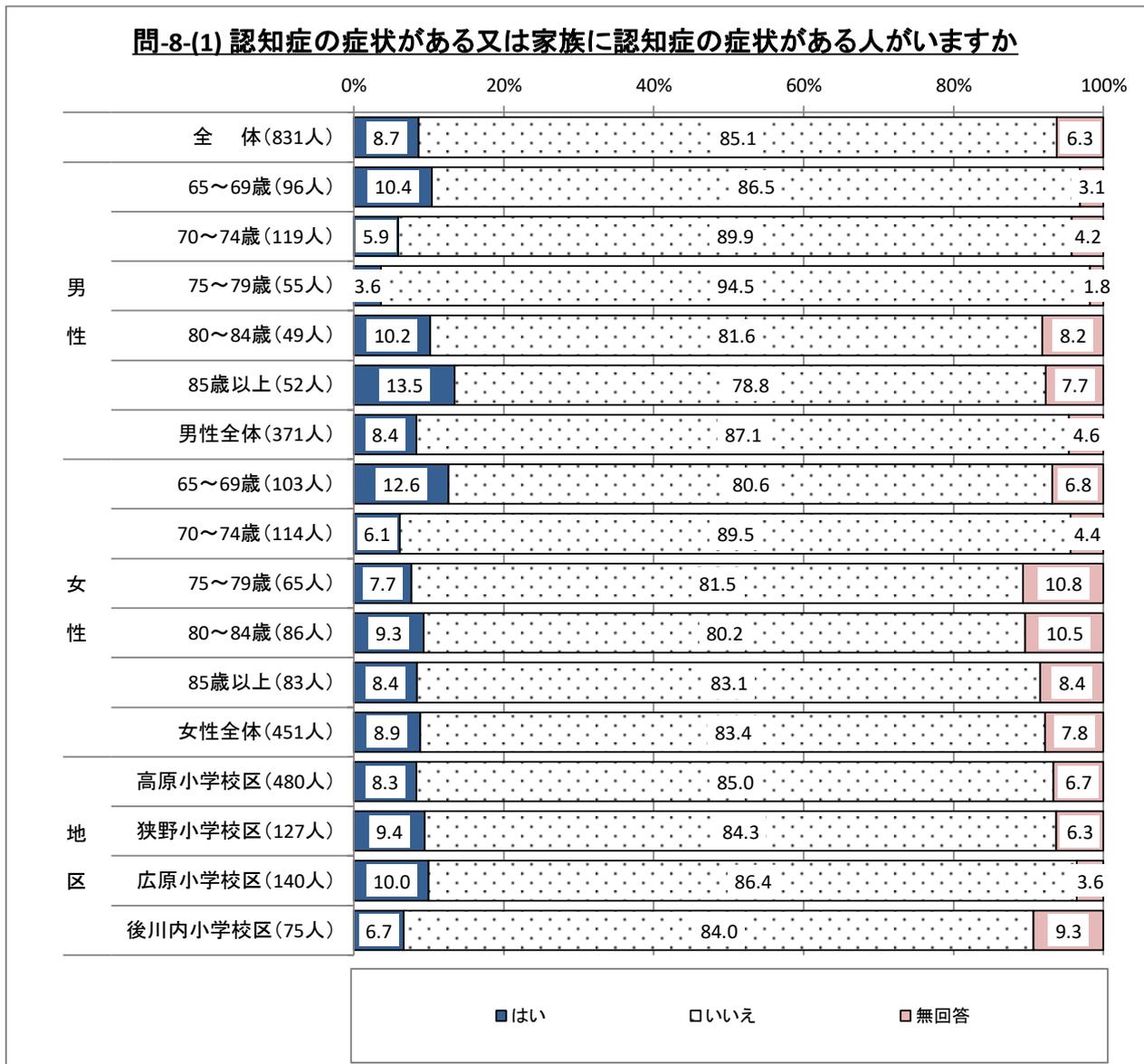
8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい

2. いいえ

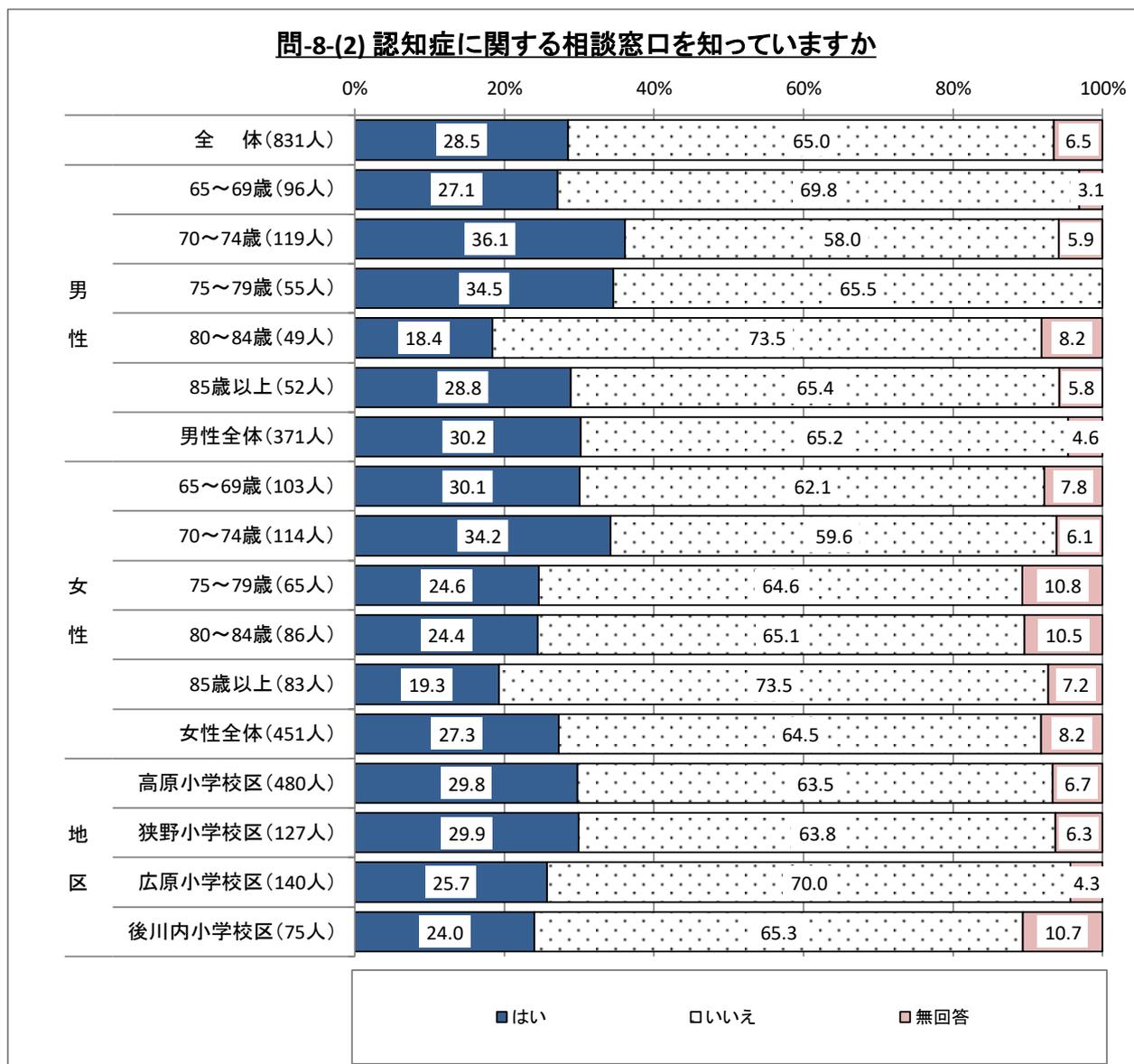
全体では、「はい」8.7%、「いいえ」85.1%となっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」28.5%、「いいえ」65.0%となっています。



9 機能別該当状況

(1) 運動機能の低下

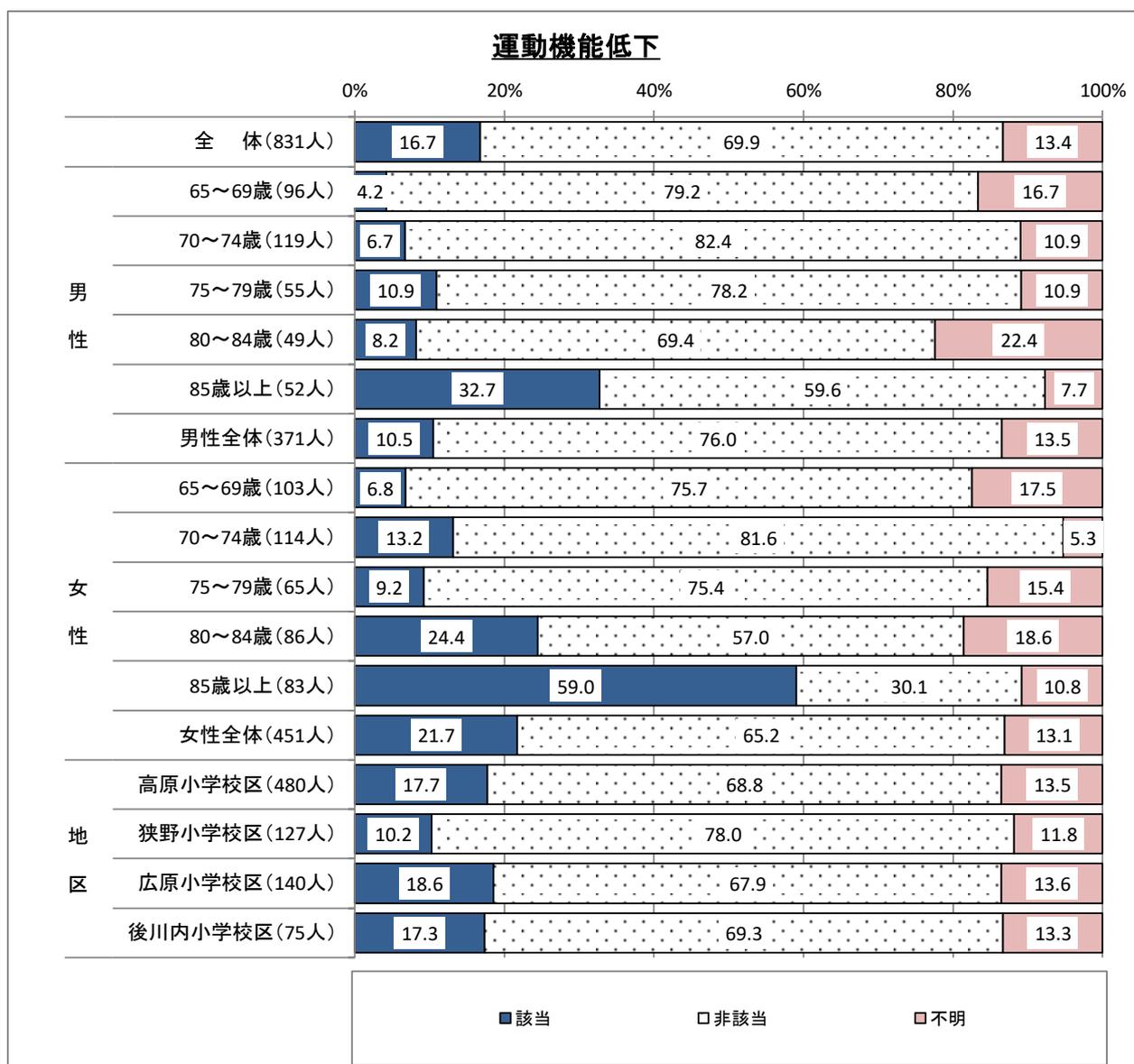
◎設問2(1)～(5)で「3問以上」、以下に該当する選択肢を回答された方が運動機能低下の高齢者になります。

設問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
設問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか	3. できない
設問2(3)	15分位続けて歩いていますか	3. できない
設問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
設問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

全体では、「該当」16.7%、「非該当」69.9%となっています。

性別でみると、女性の「該当」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「該当」の割合が高くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では5割を上回っています。



(2) 転倒リスク

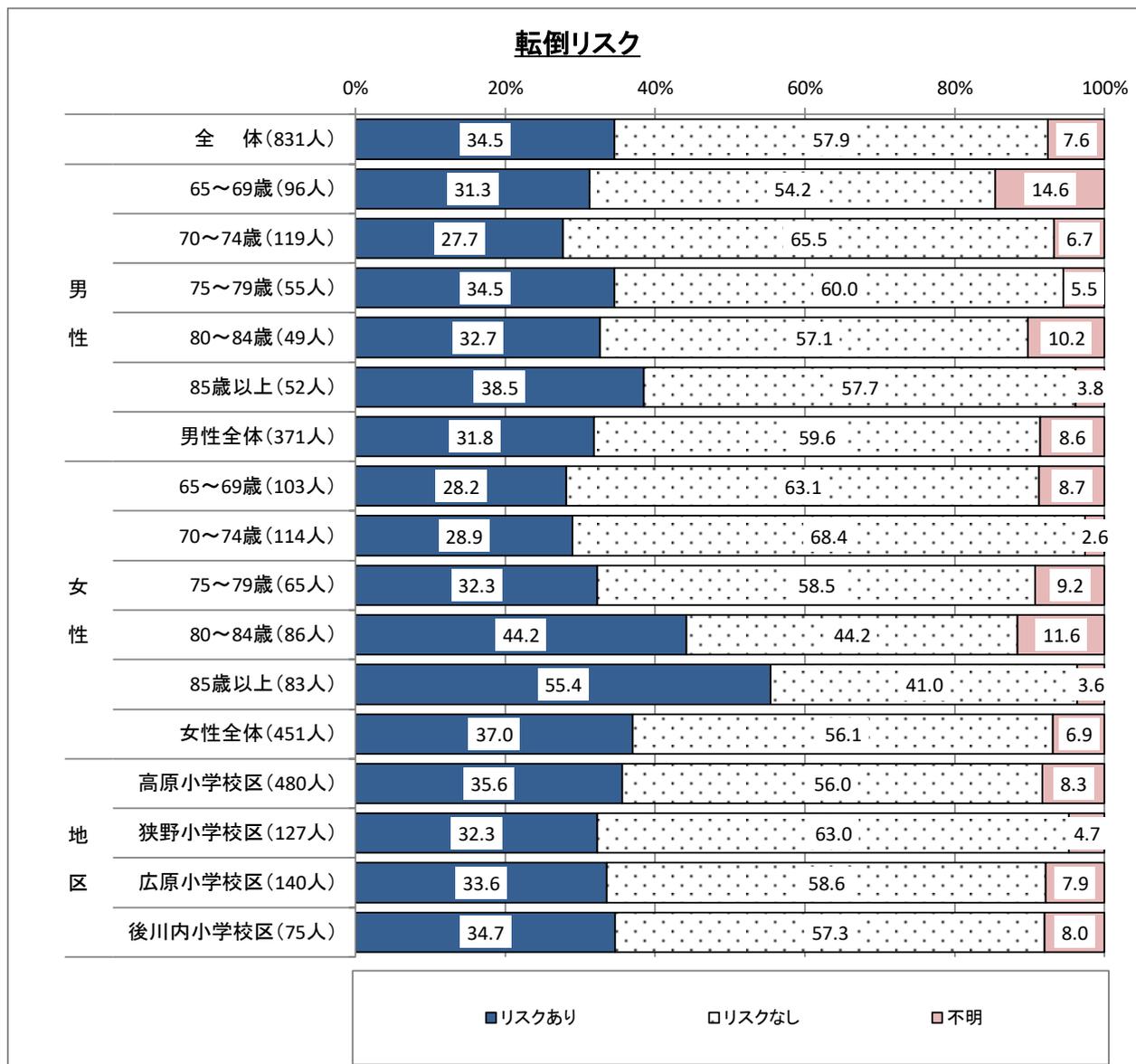
◎設問2(4)で以下に該当する選択肢を回答された方が転倒リスクのある高齢者になります。

設問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか 1. 何度もある 2. 1度ある

全体では、「リスクあり」34.5%、「リスクなし」57.9%となっています。

性別でみると、女性の「リスクあり」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、女性では年代が高くなるほど「リスクあり」の割合が高くなる傾向がみられ、85歳以上では5割を上回っています。



(3) 閉じこもり

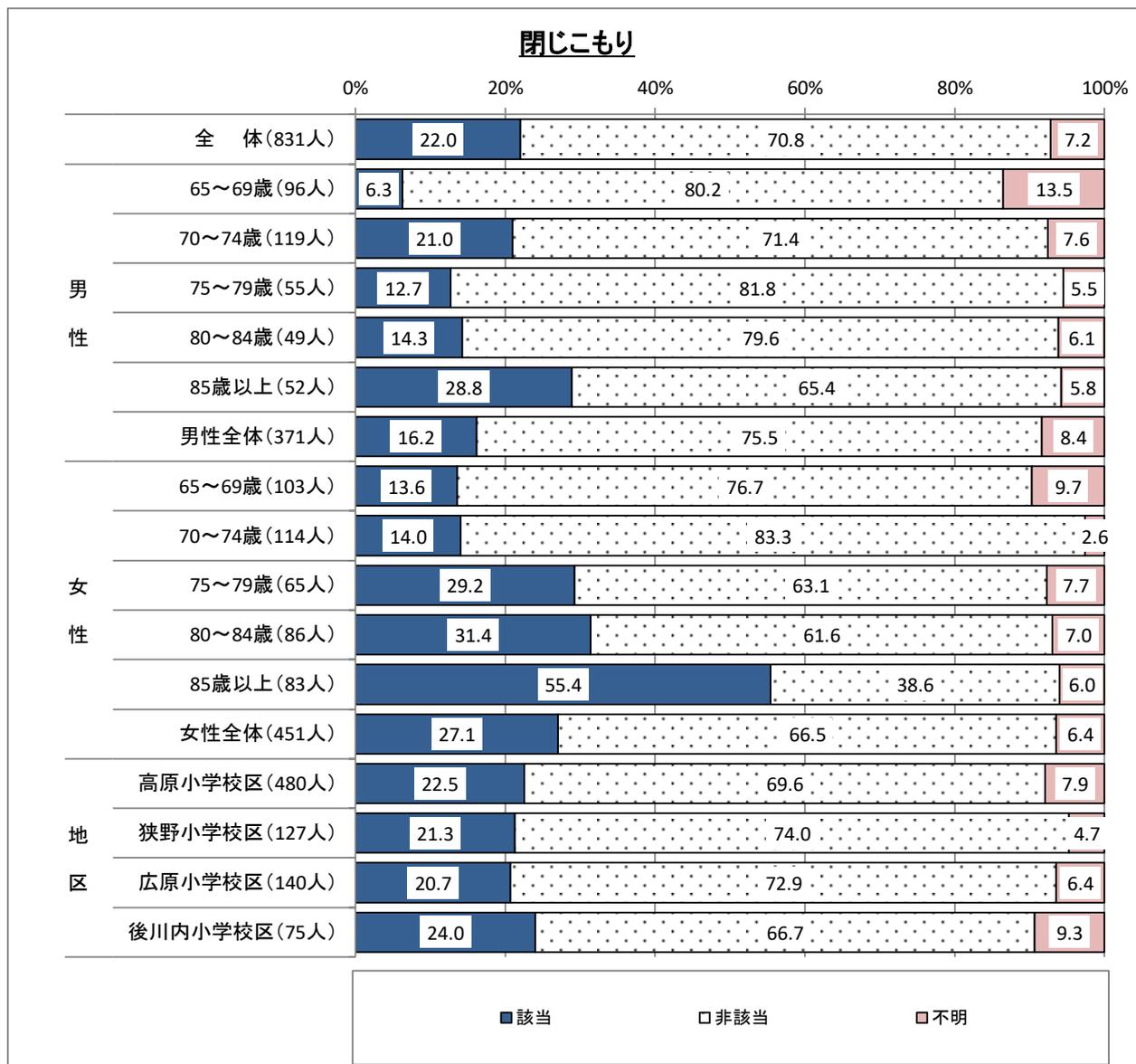
◎設問2（6）で以下に該当する選択肢を回答された方が閉じこもり傾向のある高齢者になります。

設問2（6） 週に1回以上は外出していますか 1. ほとんど外出しない 2. 週1回

全体では、「該当」22.0%、「非該当」70.8%となっています。

性別でみると、女性の「該当」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、女性では年代が高くなるほど「該当」の割合が高くなる傾向がみられ、85歳以上では5割を上回っています。



(4) 低栄養

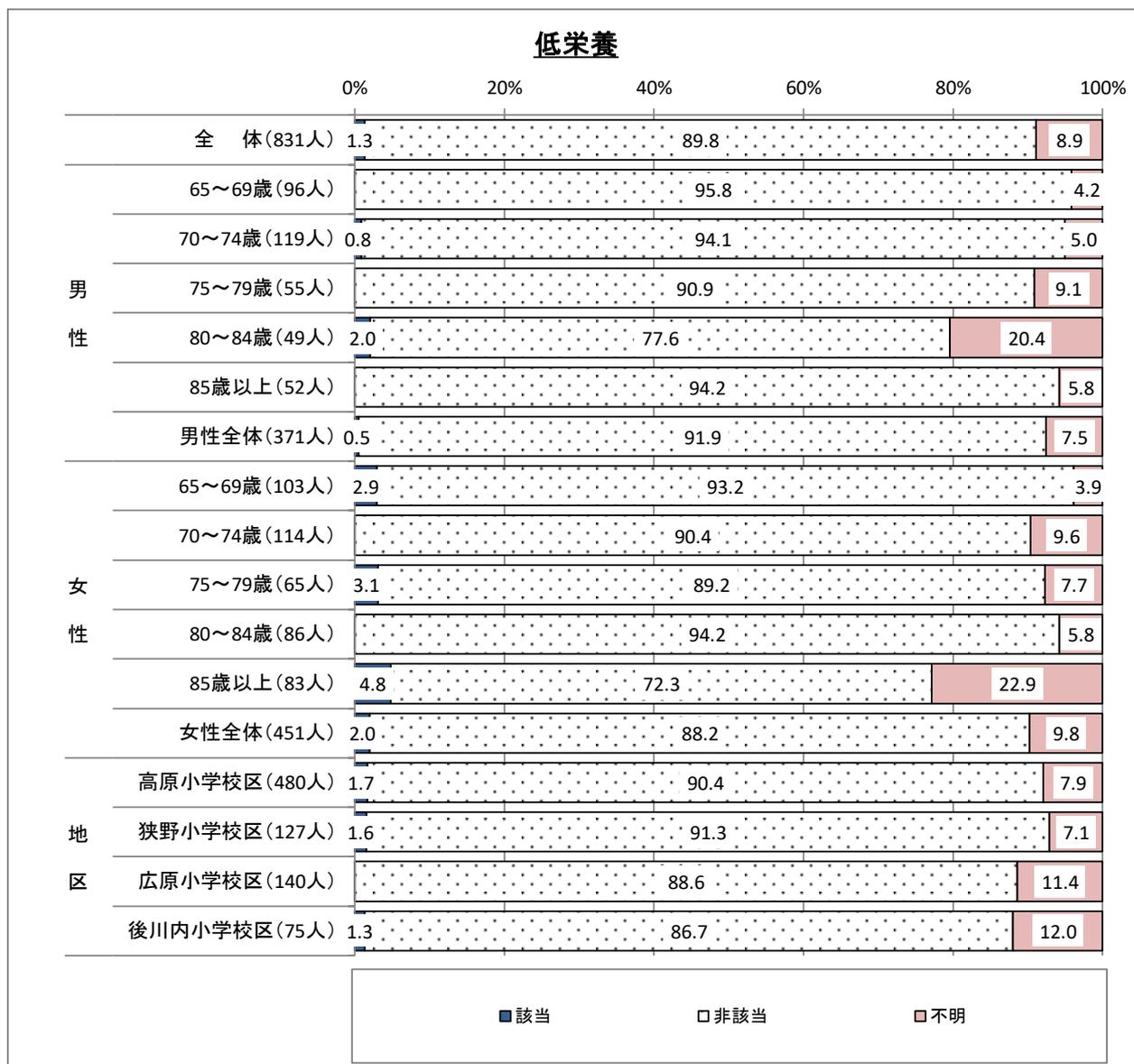
◎設問3(1)で回答された身長・体重から算出されたBMIが18.5以下であるとともに、設問3(7)で以下に該当する選択肢を回答された方が低栄養傾向のある高齢者になります。

設問3(1) 身長・体重

設問3(7) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか

1. はい

全体では、「該当」1.3%、「非該当」89.8%となっています。



(5) 口腔機能低下

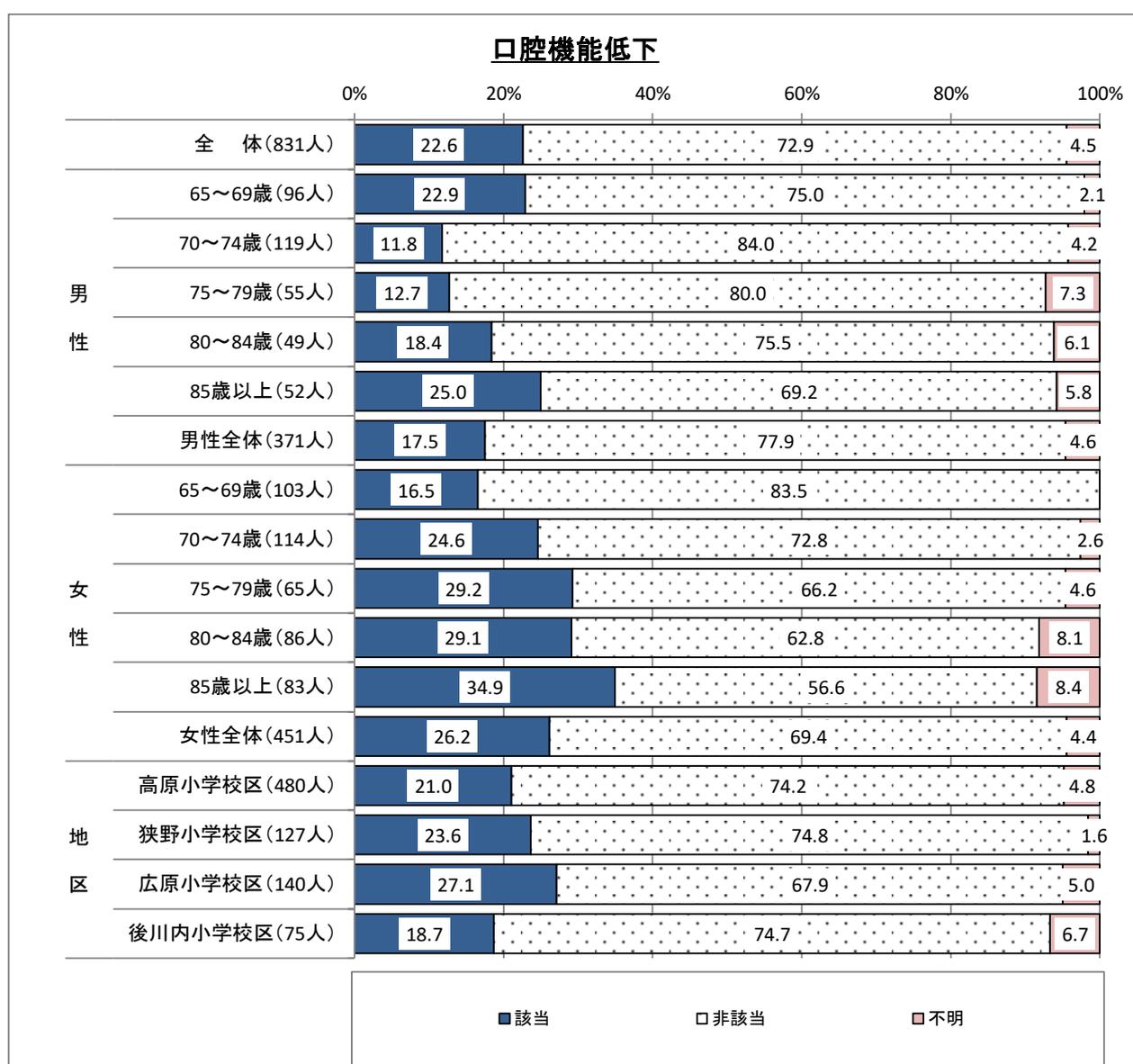
◎設問3(2)～(4)で「2問以上」、以下に該当する選択肢を回答された方が口腔機能低下傾向のある高齢者になります。

設問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
設問3(3)	お茶や汁物でむせることがありますか	1. はい
設問3(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい

全体では、「該当」22.6%、「非該当」72.9%となっています。

性別でみると、女性の「該当」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、「該当」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっており、女性では3割を上回っています。



(6) 認知機能低下

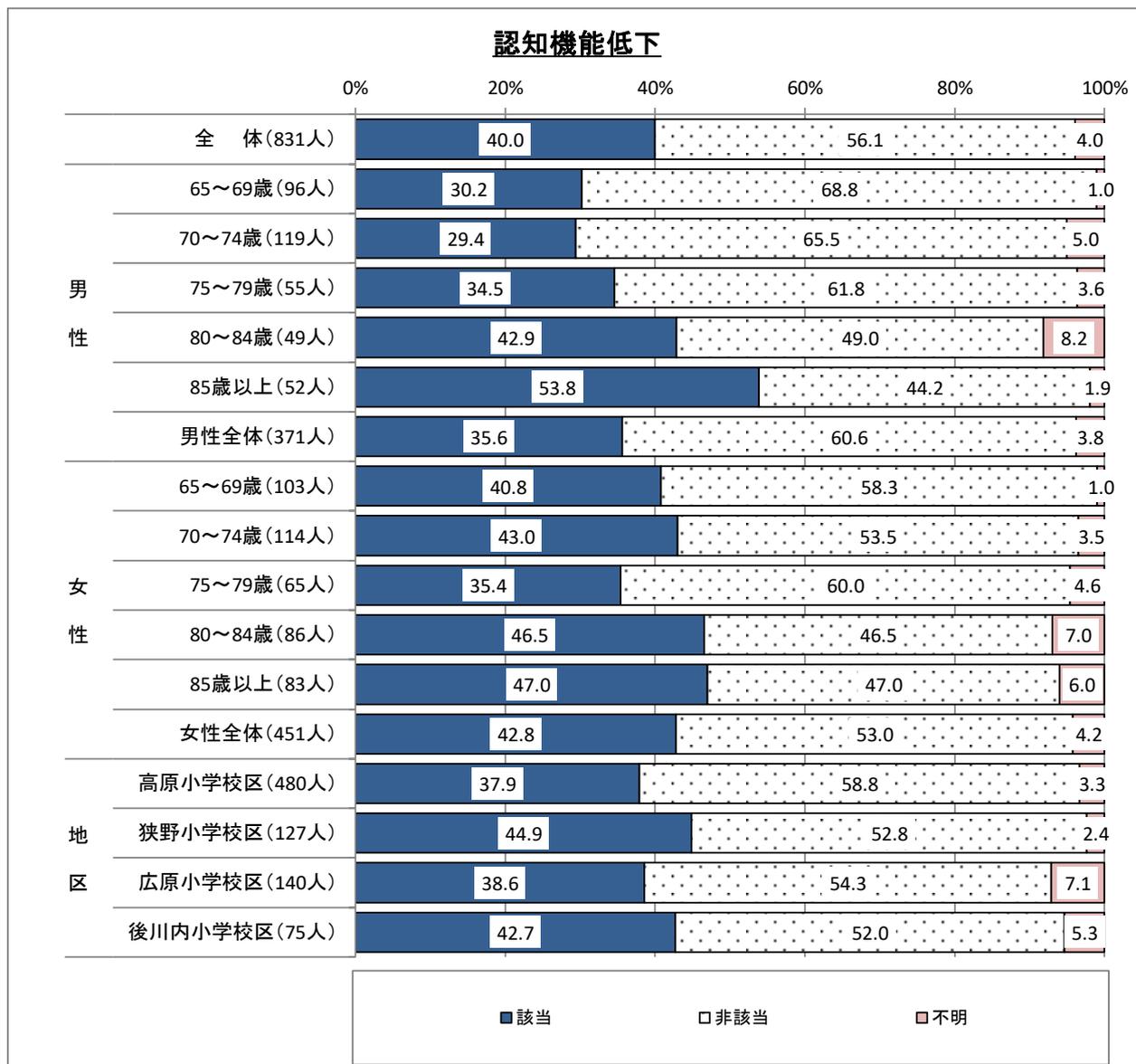
◎設問4(1)で、以下に該当する選択肢を回答された方が認知症低下傾向のある高齢者になります。

設問4(1) 物忘れが多いと感じますか 1. はい

全体では、「該当」40.0%、「非該当」56.1%となっています。

性別でみると、女性の「該当」の割合が男性と比べて高くなっています。

年代別でみると、「該当」の割合が最も高いのは、男女ともに85歳以上となっており、男性では5割を上回っています。



(7) IADL低下

◎設問4 (2)～(6)で各設問において、以下に該当する選択肢を回答された場合を1点とし、その合計点数が「3点以下」に該当する方がIADL低下傾向のある高齢者になります。

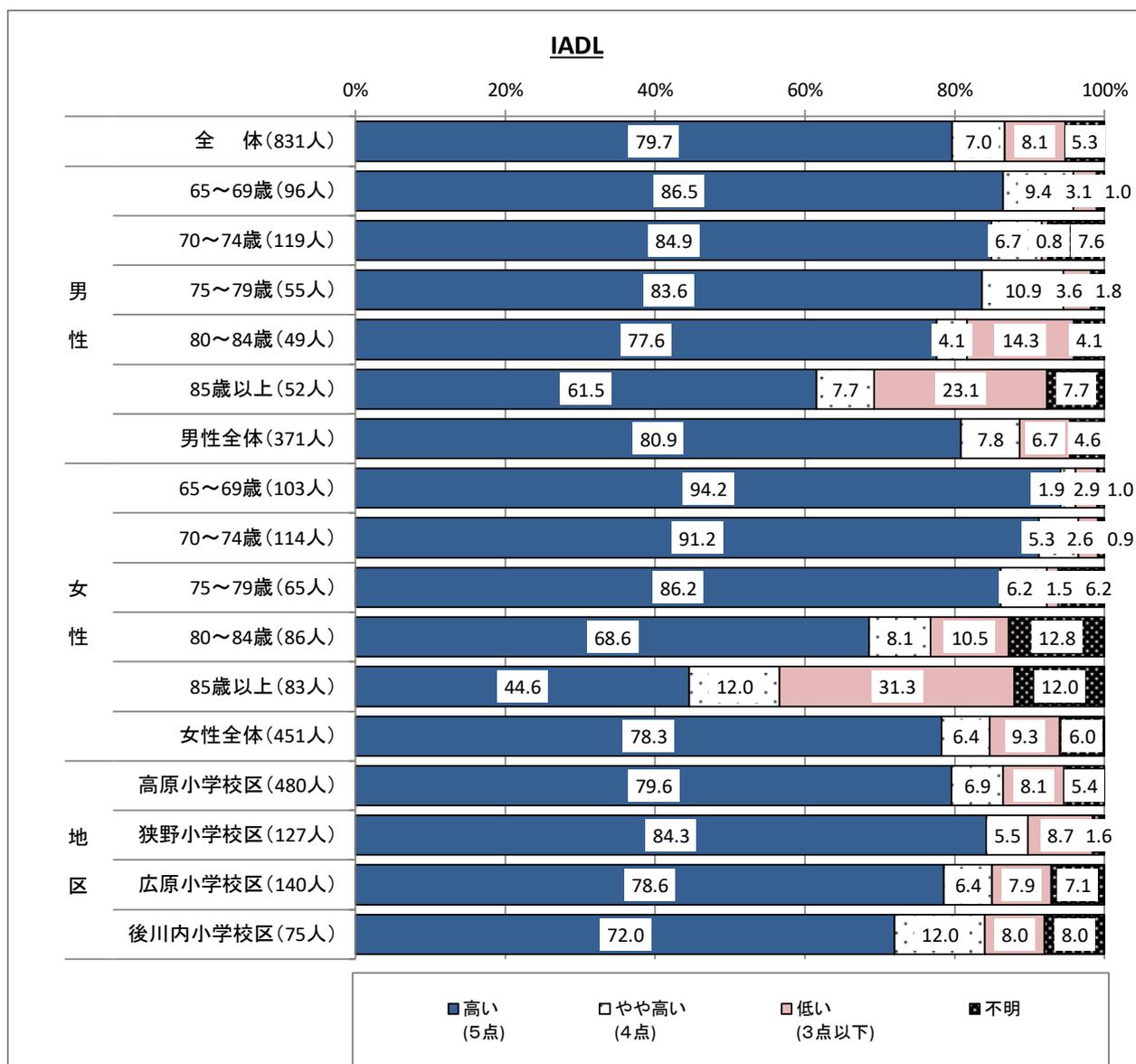
- 設問4 (2) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)
 設問4 (3) 自分で日用品の買い物をしていますか
 設問4 (4) 自分で食事の用意をしていますか
 設問4 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか
 設問4 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している
 2. できるけど、していない

全体では、「高い (5点)」79.7%、「やや高い (4点)」7.0%「低い (3点以下)」8.1%となっています。

年代別で見ると、年代が高くなるほど「高い (5点)」の割合が低くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では5割を下回っています。

地区別で見ると、最も「高い (5点)」の割合が高いのは狭野小学校区、低いのは後川内小学校区となっています。



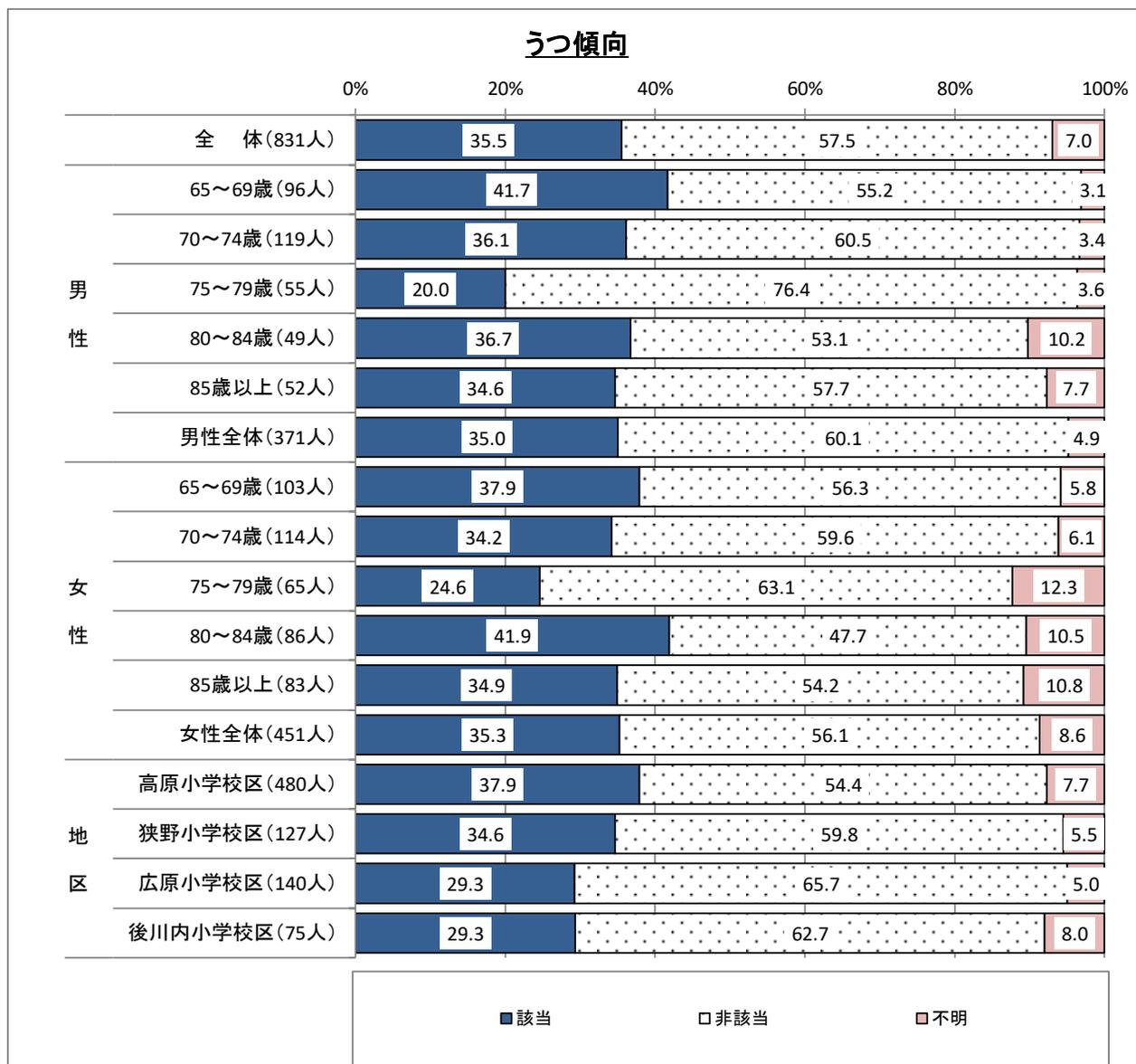
(8) うつ傾向

◎設問7(3)～(4)で「1問以上」、以下に該当する選択肢を回答された方がうつ傾向の高齢者になります。

- 設問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがありましたか
1. はい
- 設問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
1. はい

全体では、「該当」35.5%、「非該当」57.5%となっています。

年代別で見ると、「該当」の割合が最も低いのは、男女とも75～79歳となっています。



Ⅲ. 高原町独自調査項目の集計結果

1 からだを動かすことについて

(1) 週に1回以上の運動の実施

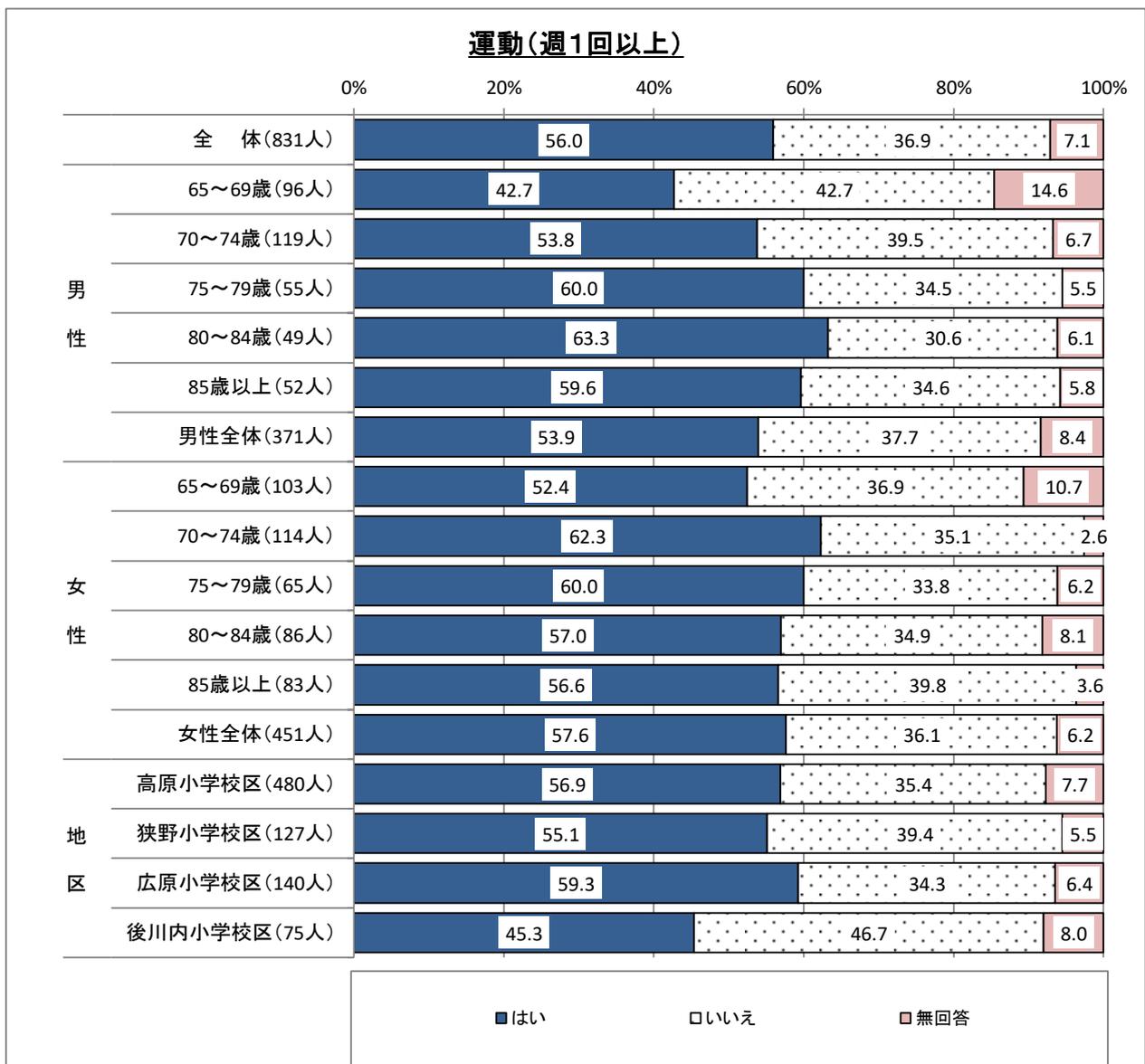
ウォーキングやジョギング、体操、筋力トレーニング、その他スポーツ等の運動を週に1回以上していますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

全体では、「はい」56.0%、「いいえ」36.9%となっています。

年代別でみると、「はい」の割合が低いのは、男女ともに65～69歳となっています。

地区別でみると、後川内小学校区の「はい」の割合が他の小学校区と比べて低くなっています。



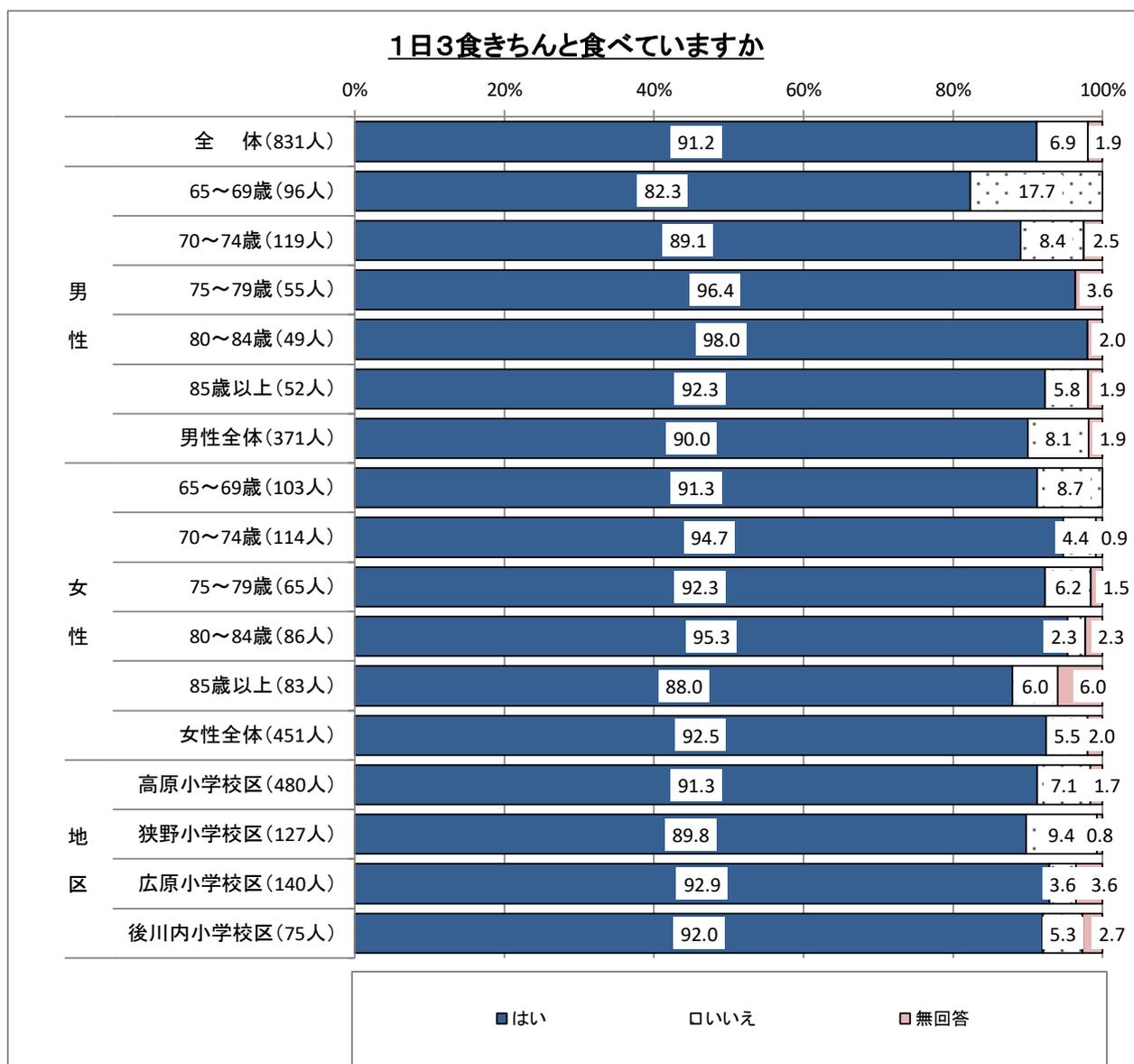
2 食べることについて

(1) 1日3食きちんと食べていますか

1. はい

2. いいえ

全体では、「はい」91.2%、「いいえ」6.9%となっています。



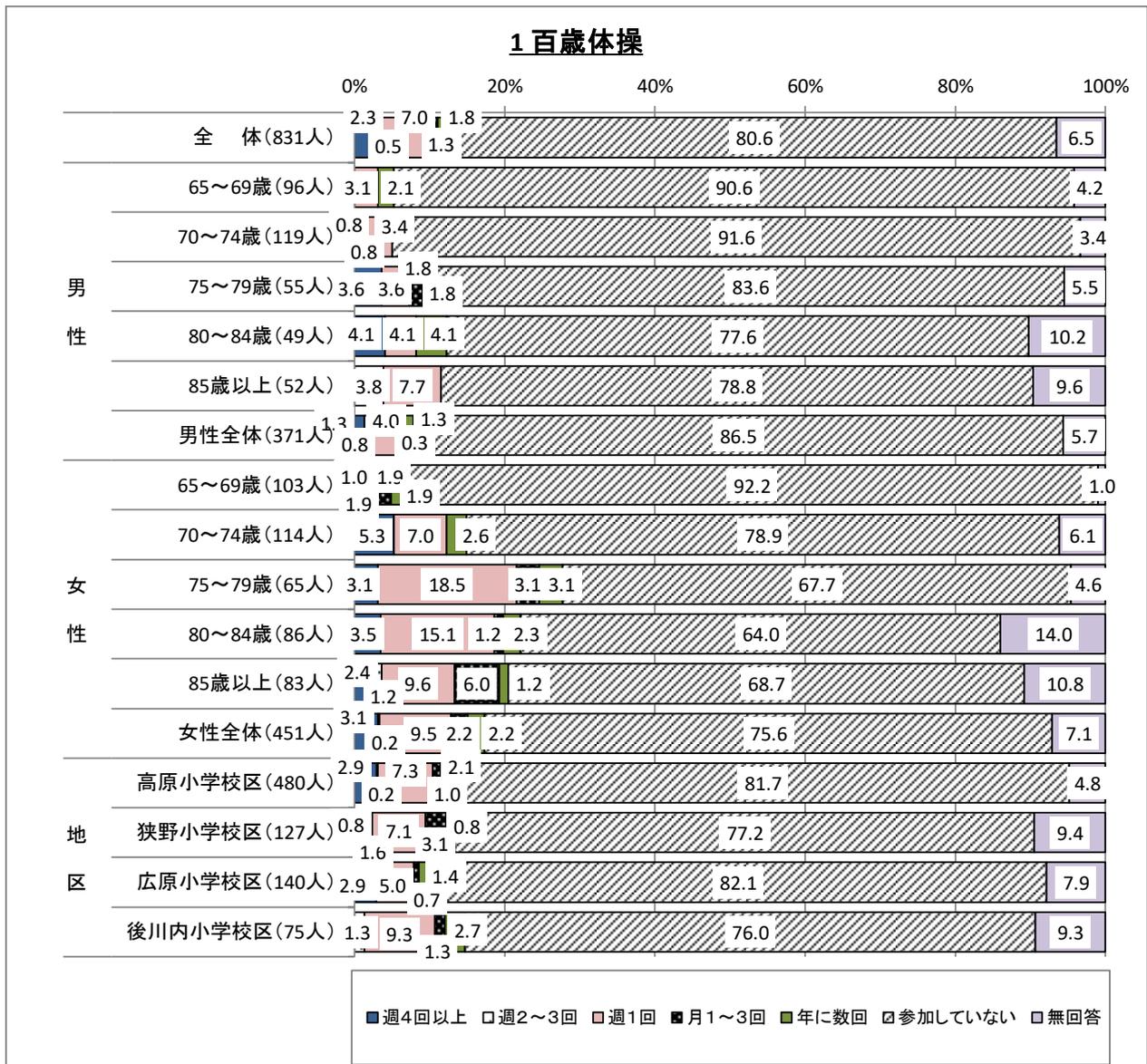
3 地域での活動について

(1) 会・グループ等にどれぐらいの頻度で参加していますか

①百歳体操

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

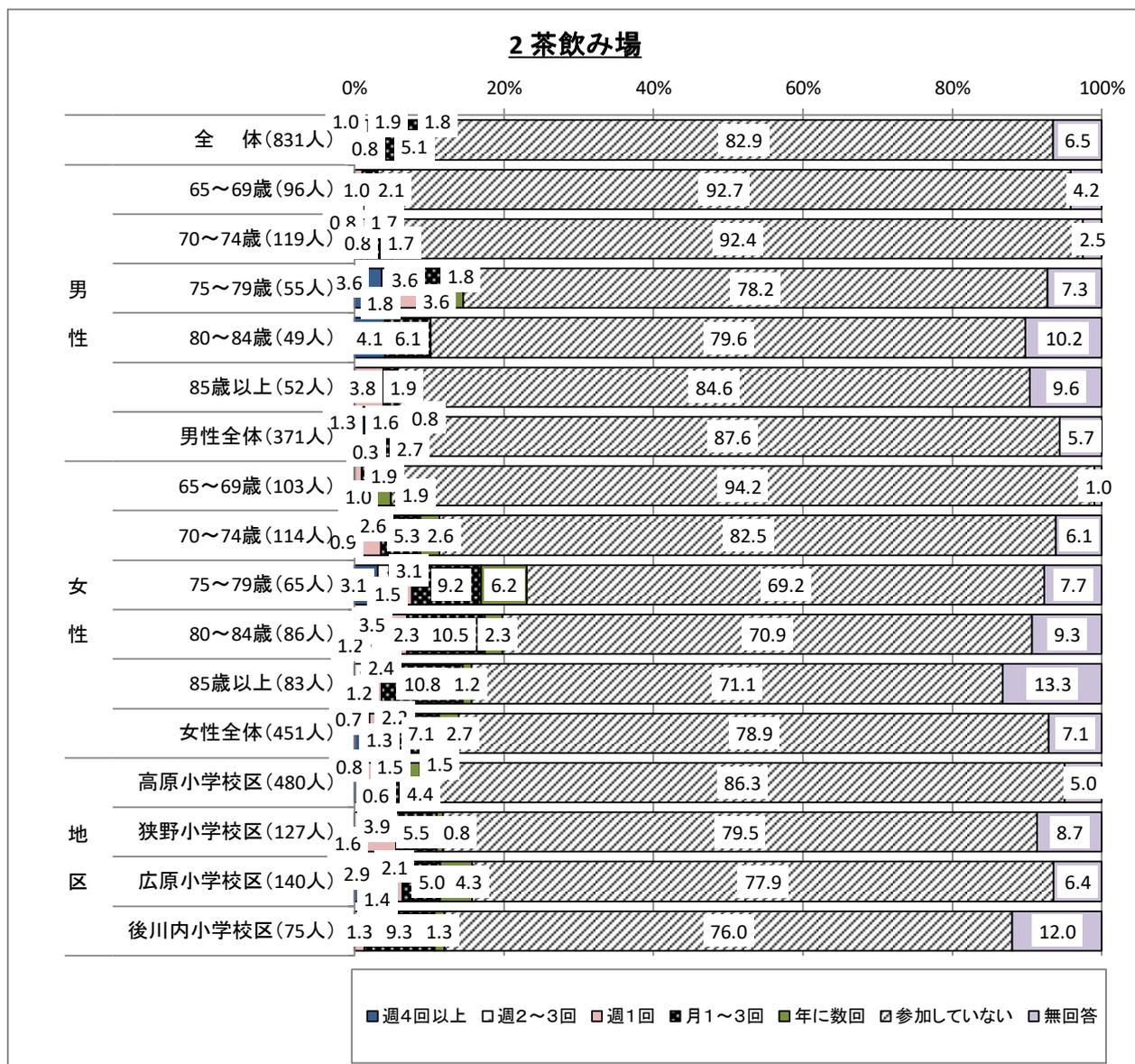
全体では、「参加していない」80.6%、「週1回」7.0%、「週4回以上」2.3%と続きます。
性別でみると、男性の「参加していない」の割合が女性と比べて高くなっています。



②茶飲み場

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

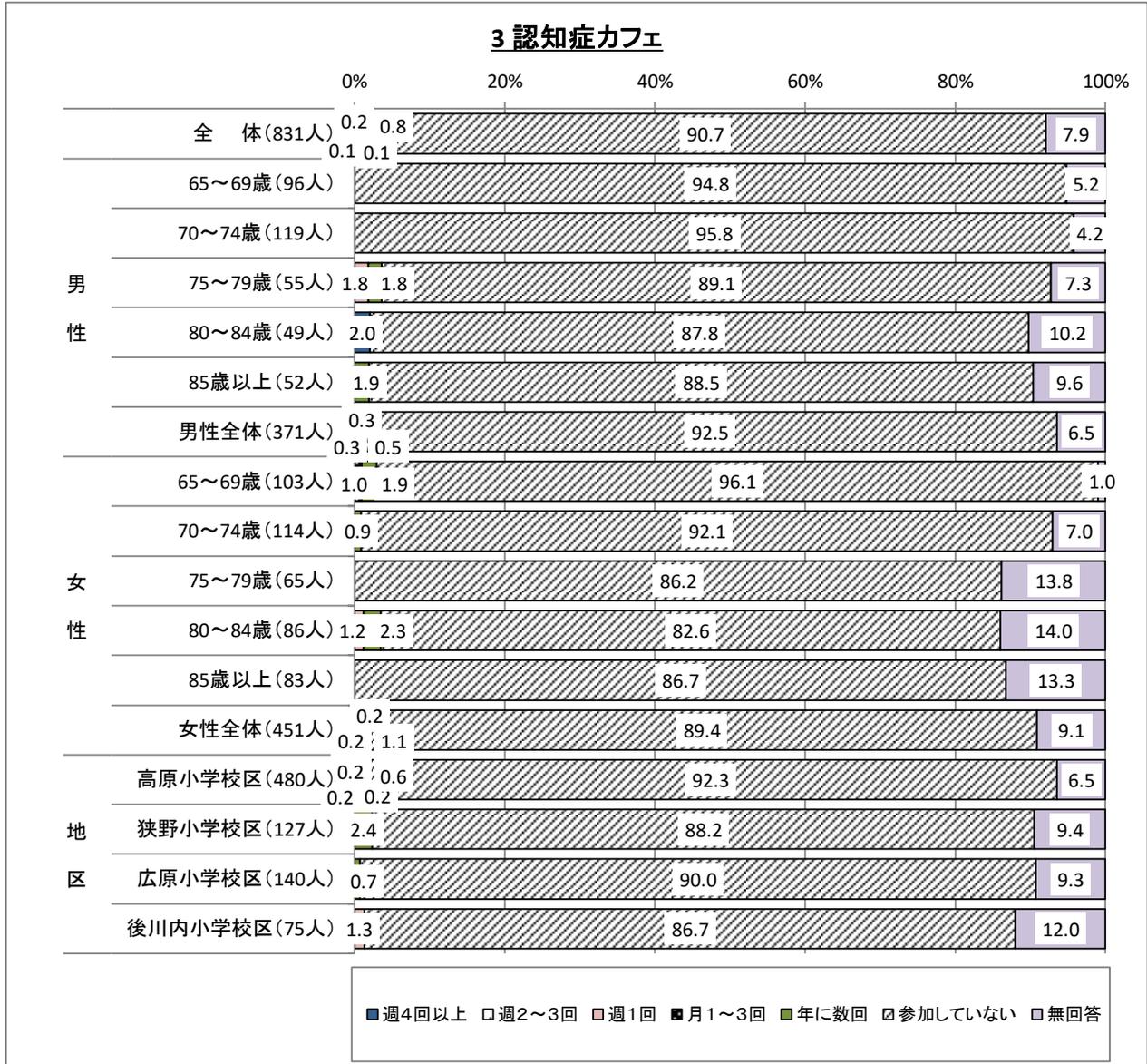
全体では、「参加していない」82.9%、「月1~3回」5.1%、「週1回」1.9%と続きます。
 性別で見ると、男性の「参加していない」の割合が女性と比べて高くなっています。
 年代別で見ると、「参加していない」の割合が最も高いのは、男女ともに65~69歳となっています。
 地区別で見ると、高原小学校区の「参加していない」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。



③認知症カフェ

1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

全体では、「参加していない」90.7%、「年に数回」0.8%、「週1回」0.2%と続きます。



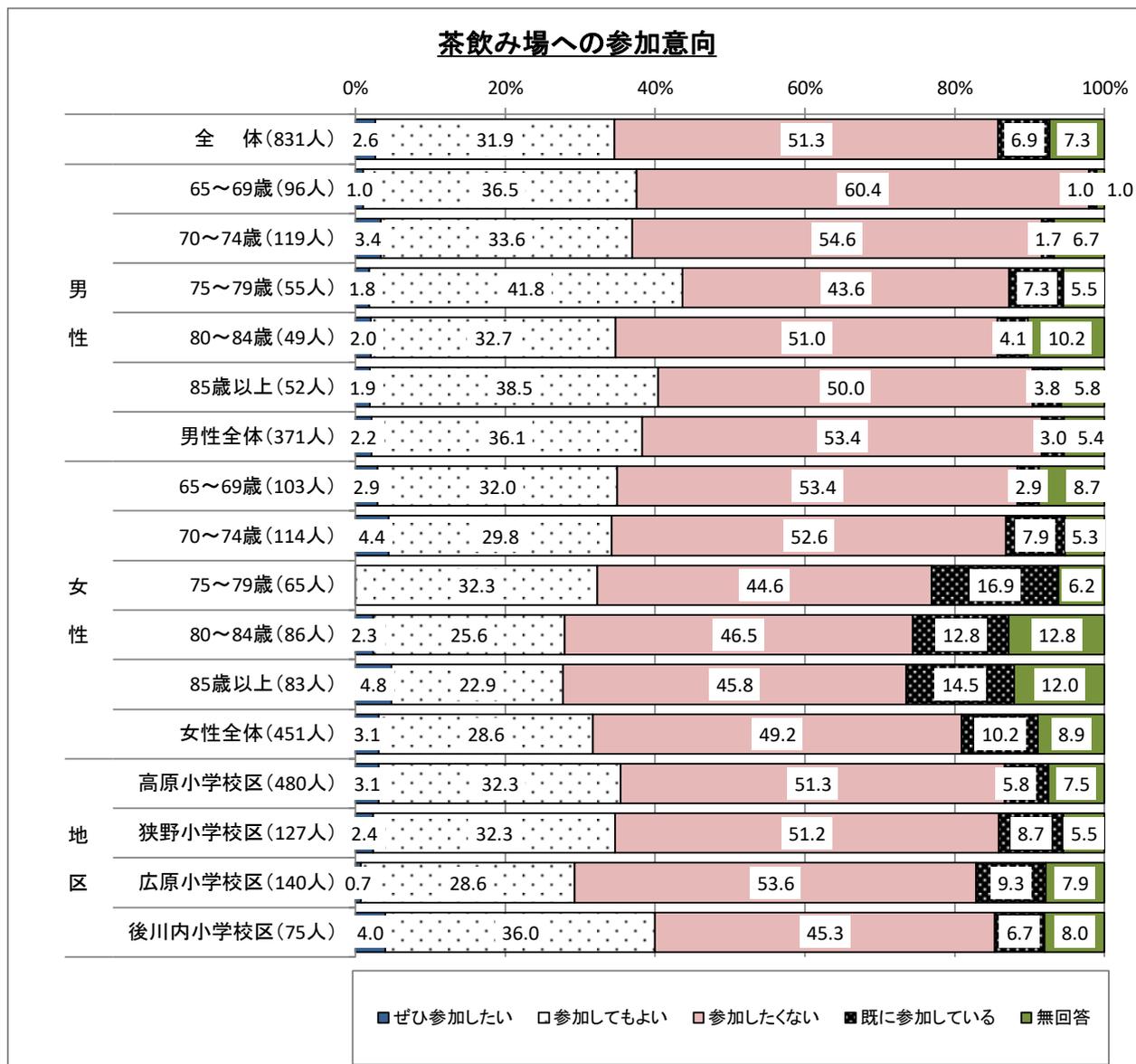
(2) 茶飲み場への参加意向

高原町では、地域の高齢者たちが集い、多様な活動を行う「茶飲み場」を開催しています。あなたはこの活動に参加したいと思いますか

1. ぜひ参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない
4. 既に参加している		

全体では、「参加したくない」51.3%、「参加してもよい」31.9%、「既に参加している」6.9%と続きます。

性別で見ると、女性の「既に参加している」の割合が男性と比べて高くなっています。



4 たすけあいについて

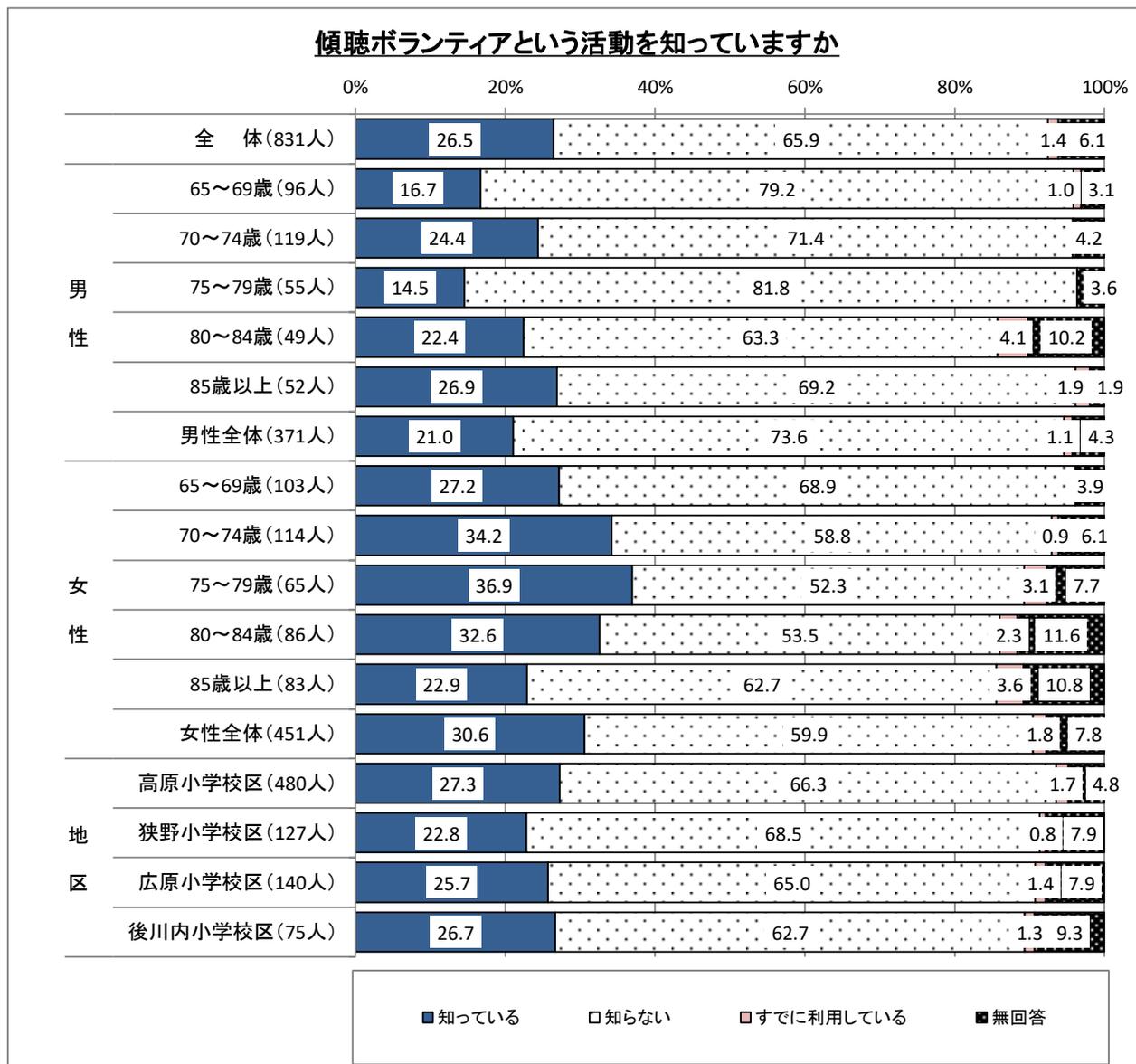
(1) 傾聴ボランティアという活動を知っていますか

1. 知っている

2. 知らない

3. すでに利用している

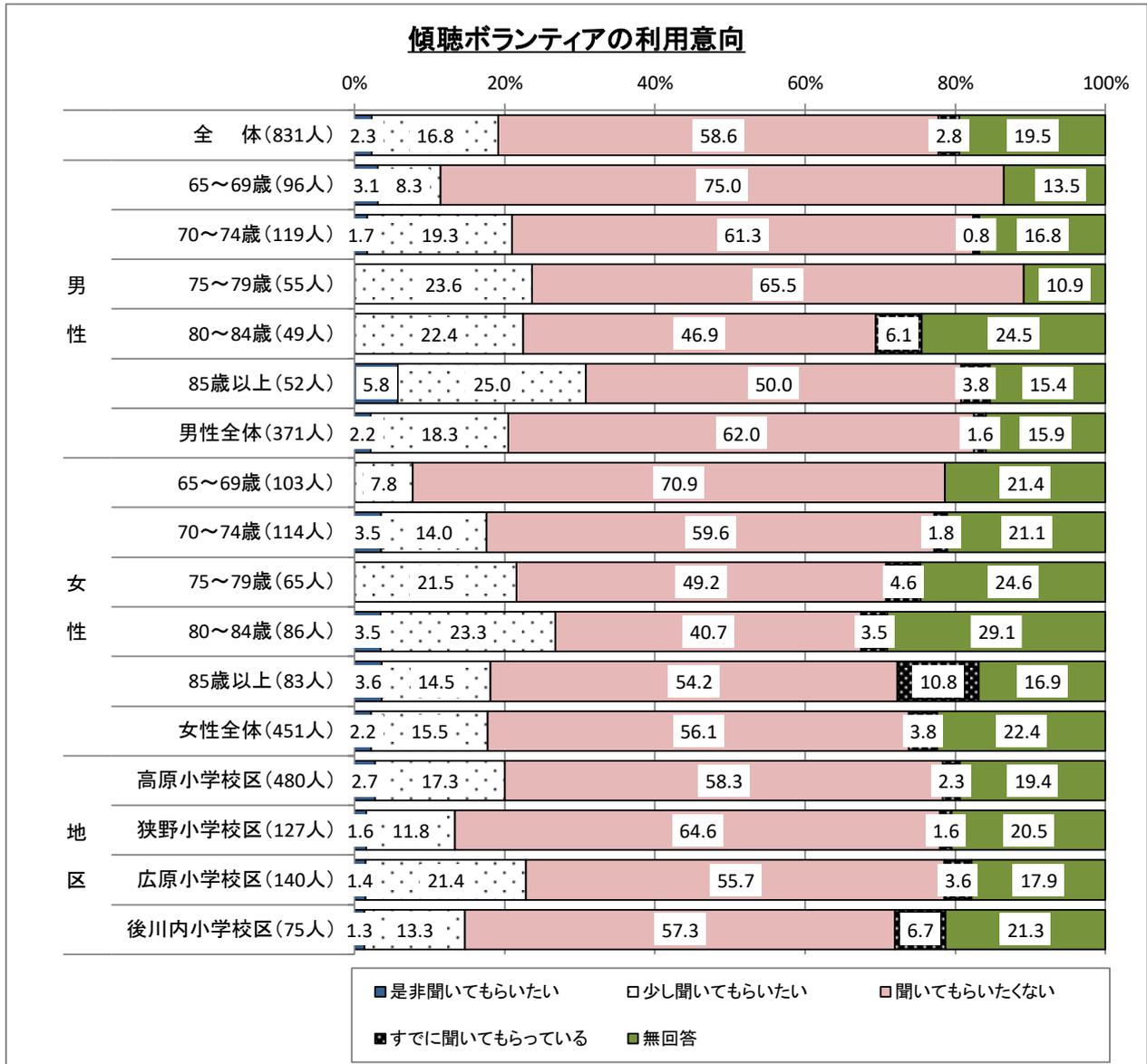
全体では、「知っている」26.5%、「知らない」65.9%、「すでに利用している」1.4%となっています。性別で見ると、女性の「知っている」の割合が男性と比べて高くなっています。



(1) - 2 傾聴ボランティアの方に話を聞いてもらいたいですか

1. 是非聞いてもらいたい	2. 少し聞いてもらいたい	3. 聞いてもらいたくない
4. すでに聞いてもらっている		

全体では、「聞いてもらいたくない」58.6%、「少し聞いてもらいたい」16.8%、「すでに聞いてもらっている」2.8%と続きます。



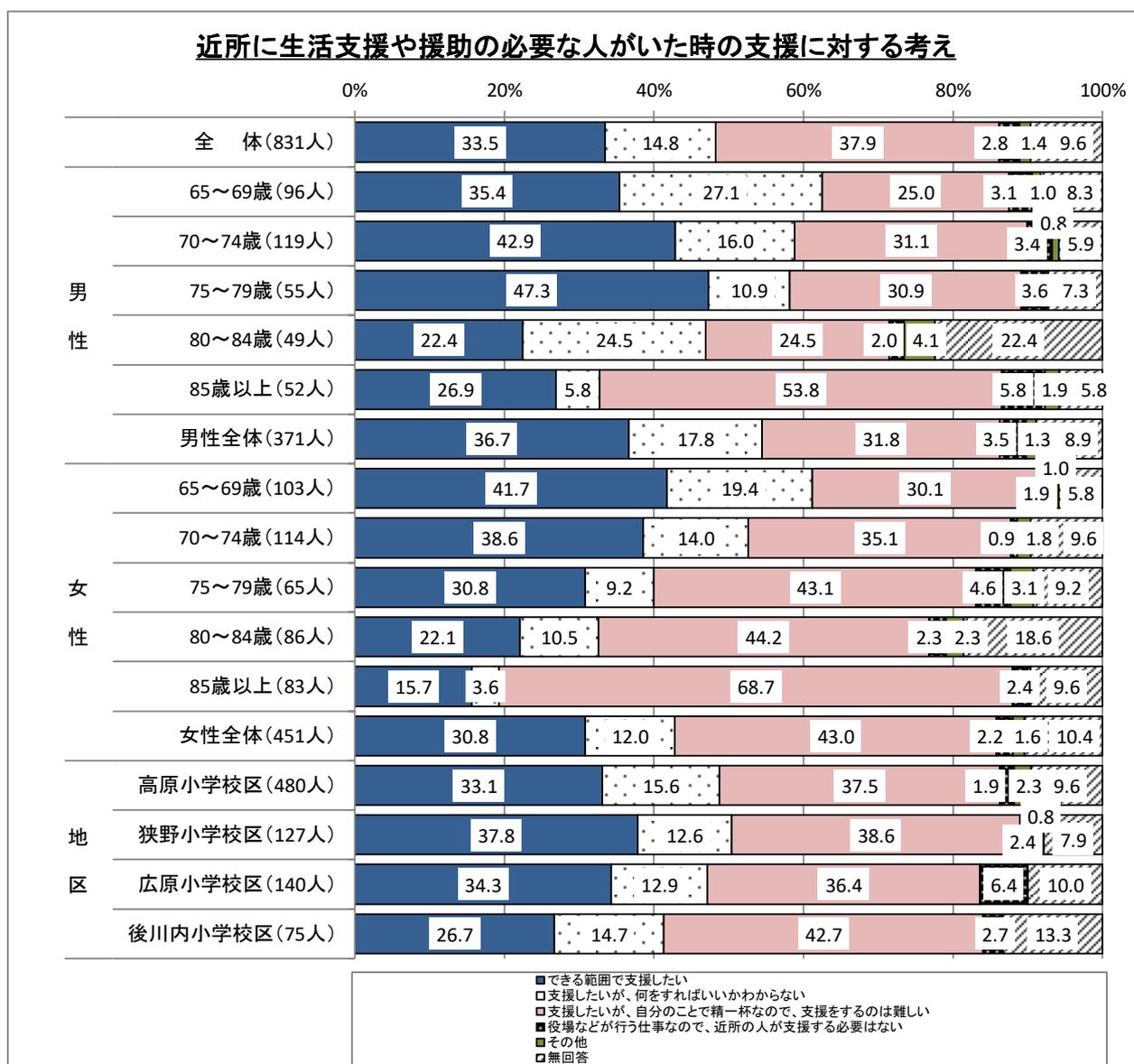
(2) 近所に生活支援や援助の必要な人がいた時の支援に対する考え

近所に生活支援や援助の必要な人がいた時の支援について、どのように考えていますか

1. できる範囲で支援したい
2. 支援したいが、何をすればいいかわからない
3. 支援したいが、自分のことで精一杯なので、支援をするのは難しい
4. 役場などが行う仕事なので、近所の人が支援する必要はない
5. その他 ()

全体では、「支援したいが、自分のことで精一杯なので、支援をするのは難しい」37.9%、「できる範囲で支援したい」33.5%、「支援したいが、何をすればいいかわからない」14.8%と続きます。

性別でみると、男性の「できる範囲で支援したい」の割合が女性と比べて高くなっています。



(3) 生活支援や援助が必要な人に対して、できると思うこと（複数回答）

生活支援や援助が必要な人に対して、あなたができると思うことはありますか

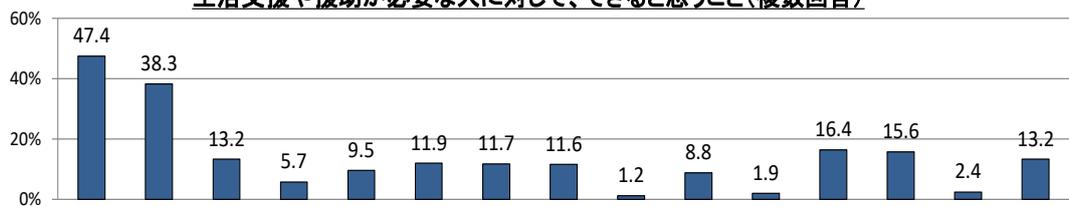
1. 見守りや安否確認の声かけ	2. 普段の話し相手
3. 悩みごとの相談相手	4. 掃除などの家事の手伝い
5. ごみ出しの代行	6. 食事のおすそ分け
7. 買い物の代行	8. 買い物・通院などの外出時の送迎や付き添い
9. 季節の衣類、寝具の整理	10. 電球の交換
11. 短時間の子どもの預かり	12. 災害時の避難の手助け
13. 様々な理由により、手助けすることは難しい	14. その他（ ）

全体では、「見守りや安否確認の声かけ」47.4%、「普段の話し相手」38.3%、「災害時の避難の手助け」16.4%と続きます。

性別でみると、男性の「見守りや安否確認の声かけ」「電球の交換」「災害時の避難の手助け」、女性の「食事のおすそ分け」の割合がそれぞれ異性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「様々な理由により、手助けすることは難しい」の割合が高くなる傾向がみられます。

生活支援や援助が必要な人に対して、できると思うこと(複数回答)



	見守りや安否確認の声かけ	普段の話し相手	悩みごとの相談相手	掃除などの家事の手伝い	ごみ出しの代行	食事のおすそ分け	買い物の代行	買い物・通院などの外出時の送迎や付き添い	季節の衣類、寝具の整理	電球の交換	短時間の子どもの預かり	災害時の避難の手助け	様々な理由により、手助けすることは難しい	その他	無回答	
全体 (831人)	47.4	38.3	13.2	5.7	9.5	11.9	11.7	11.6	1.2	8.8	1.9	16.4	15.6	2.4	13.2	
男性	65~69歳 (96人)	55.2	30.2	11.5	6.3	8.3	3.1	12.5	18.8	0.0	20.8	2.1	34.4	9.4	2.1	11.5
	70~74歳 (119人)	62.2	37.0	12.6	5.0	11.8	6.7	13.4	15.1	1.7	18.5	1.7	25.2	6.7	1.7	7.6
	75~79歳 (55人)	52.7	41.8	16.4	0.0	18.2	5.5	7.3	14.5	0.0	18.2	0.0	34.5	12.7	0.0	7.3
	80~84歳 (49人)	49.0	38.8	14.3	2.0	10.2	6.1	6.1	6.1	0.0	12.2	2.0	16.3	14.3	0.0	16.3
	85歳以上 (52人)	36.5	42.3	11.5	3.8	3.8	5.8	3.8	5.8	0.0	5.8	0.0	11.5	19.2	9.6	9.6
	男性全体 (371人)	53.6	36.9	12.9	4.0	10.5	5.4	10.0	13.5	0.5	16.4	1.3	25.9	11.1	2.4	10.0
女性	65~69歳 (103人)	66.0	39.8	17.5	17.5	18.4	20.4	24.3	13.6	3.9	5.8	5.8	15.5	14.6	1.9	5.8
	70~74歳 (114人)	50.0	43.0	14.9	4.4	7.9	21.9	17.5	15.8	1.8	3.5	0.0	14.9	14.9	0.0	14.9
	75~79歳 (65人)	29.2	40.0	15.4	3.1	7.7	20.0	10.8	9.2	0.0	0.0	3.1	6.2	15.4	1.5	21.5
	80~84歳 (86人)	30.2	44.2	14.0	8.1	7.0	16.3	5.8	7.0	2.3	0.0	1.2	1.2	23.3	3.5	20.9
	85歳以上 (83人)	25.3	30.1	4.8	0.0	1.2	7.2	2.4	1.2	0.0	1.2	1.2	1.2	28.9	6.0	19.3
女性全体 (451人)	42.4	39.7	13.5	7.1	8.9	17.5	13.1	10.0	1.8	2.4	2.2	8.6	19.1	2.4	15.7	
地区	高原小学校区 (480人)	48.8	41.7	12.9	5.2	9.2	12.7	9.6	10.8	1.0	8.5	1.7	15.6	15.2	2.5	10.8
	狭野小学校区 (127人)	48.0	36.2	15.0	7.9	12.6	14.2	11.8	11.0	0.8	11.0	1.6	21.3	14.2	1.6	12.6
	広原小学校区 (140人)	45.0	34.3	16.4	5.7	8.6	10.7	18.6	14.3	2.1	7.9	2.1	15.7	16.4	3.6	15.7
	後川内小学校区 (75人)	42.7	29.3	6.7	5.3	9.3	6.7	12.0	12.0	1.3	8.0	2.7	14.7	17.3	1.3	24.0

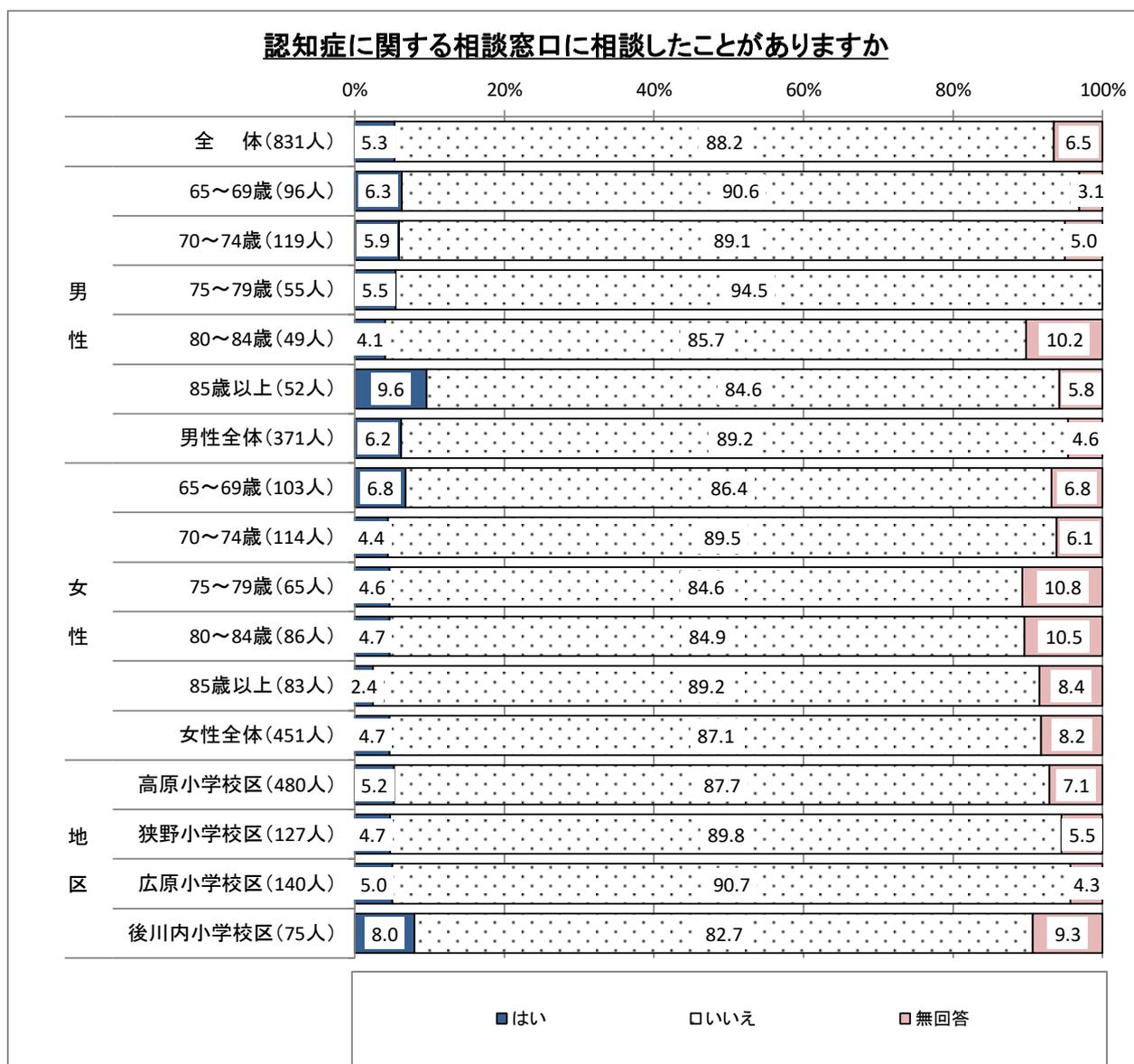
5 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症に関する相談窓口に相談したことがありますか

1. はい

2. いいえ

全体では、「はい」5.3%、「いいえ」88.2%となっています。

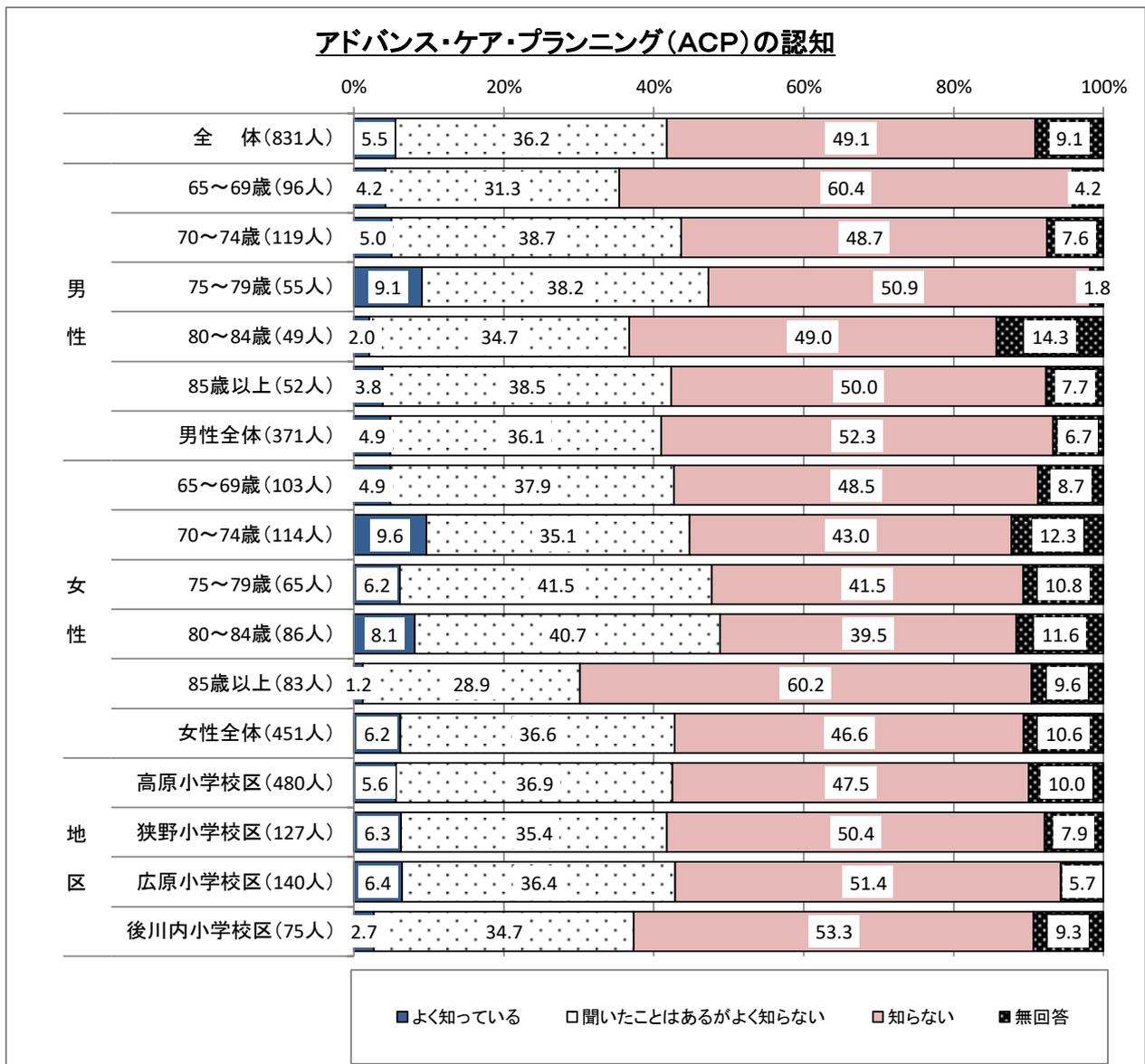


6 人生会議について

(1) あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング<ACP>）について、どのくらい知っていますか

1. よく知っている	2. 聞いた事はあるがよく知らない
3. 知らない	

全体では、「よく知っている」5.5%、「聞いた事はあるがよく知らない」36.2%、「知らない」49.1%となっています。

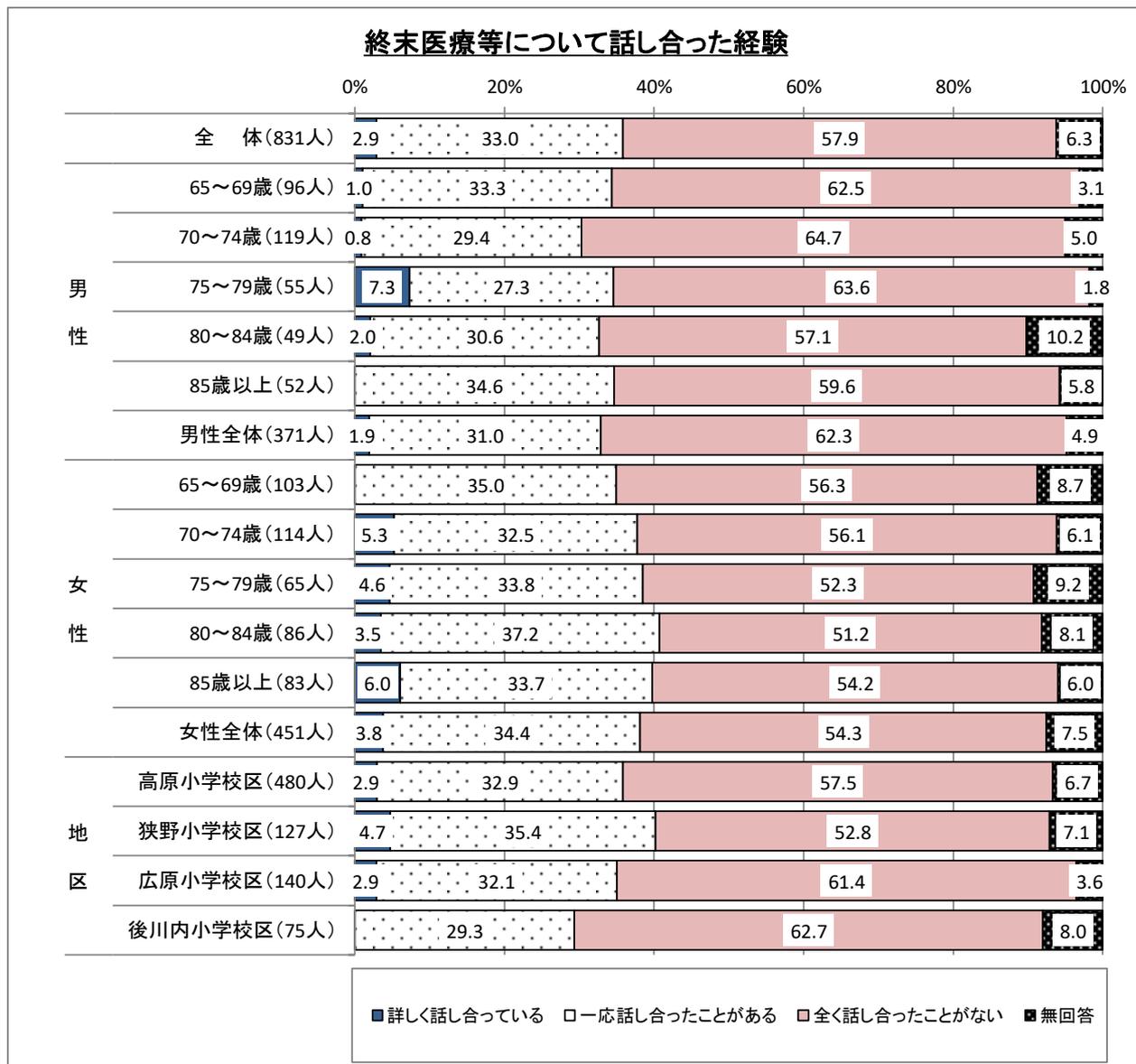


(2) あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか

1. 詳しく話し合っている	2. 一応話し合ったことがある
3. 全く話し合ったことがない	

全体では、「詳しく話し合っている」2.9%、「一応話し合ったことがある」33.0%、「全く話し合ったことがない」57.9%となっています。

性別でみると、男性の「全く話し合ったことがない」の割合が女性と比べて高くなっています。

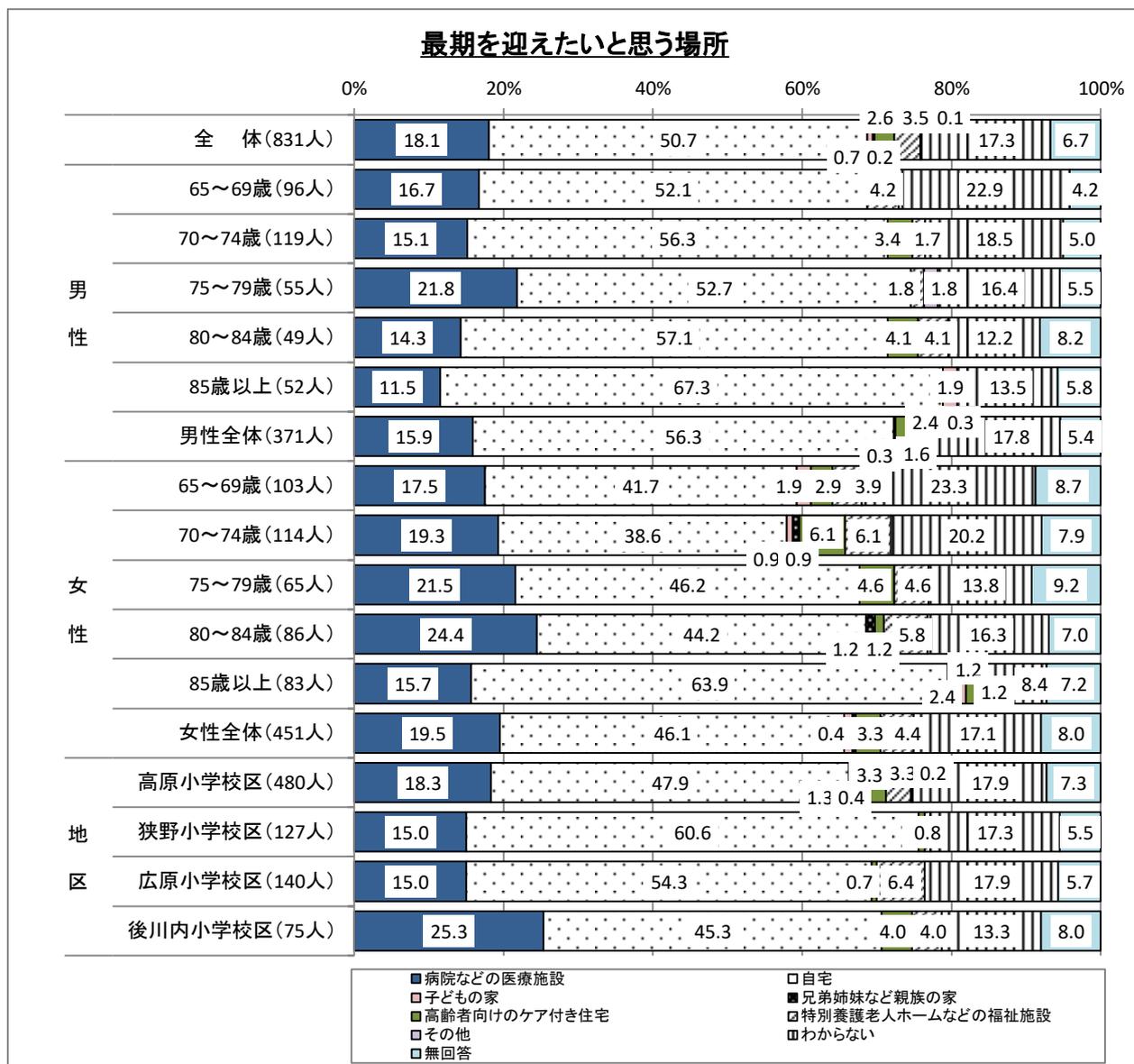


(3) あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか

1. 病院などの医療施設	2. 高齢者向けのケア付き住宅
3. 自宅	4. 特別養護老人ホームなどの福祉施設
5. 子どもの家	6. その他
7. 兄弟姉妹など親族の家	8. わからない

全体では、「自宅」50.7%、「病院などの医療施設」18.1%、「わからない」と17.3%と続きます。
性別でみると、男性の「自宅」の割合が女性と比べて高くなっています。

地区別でみると、後川内小学校区の「病院などの医療施設」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。



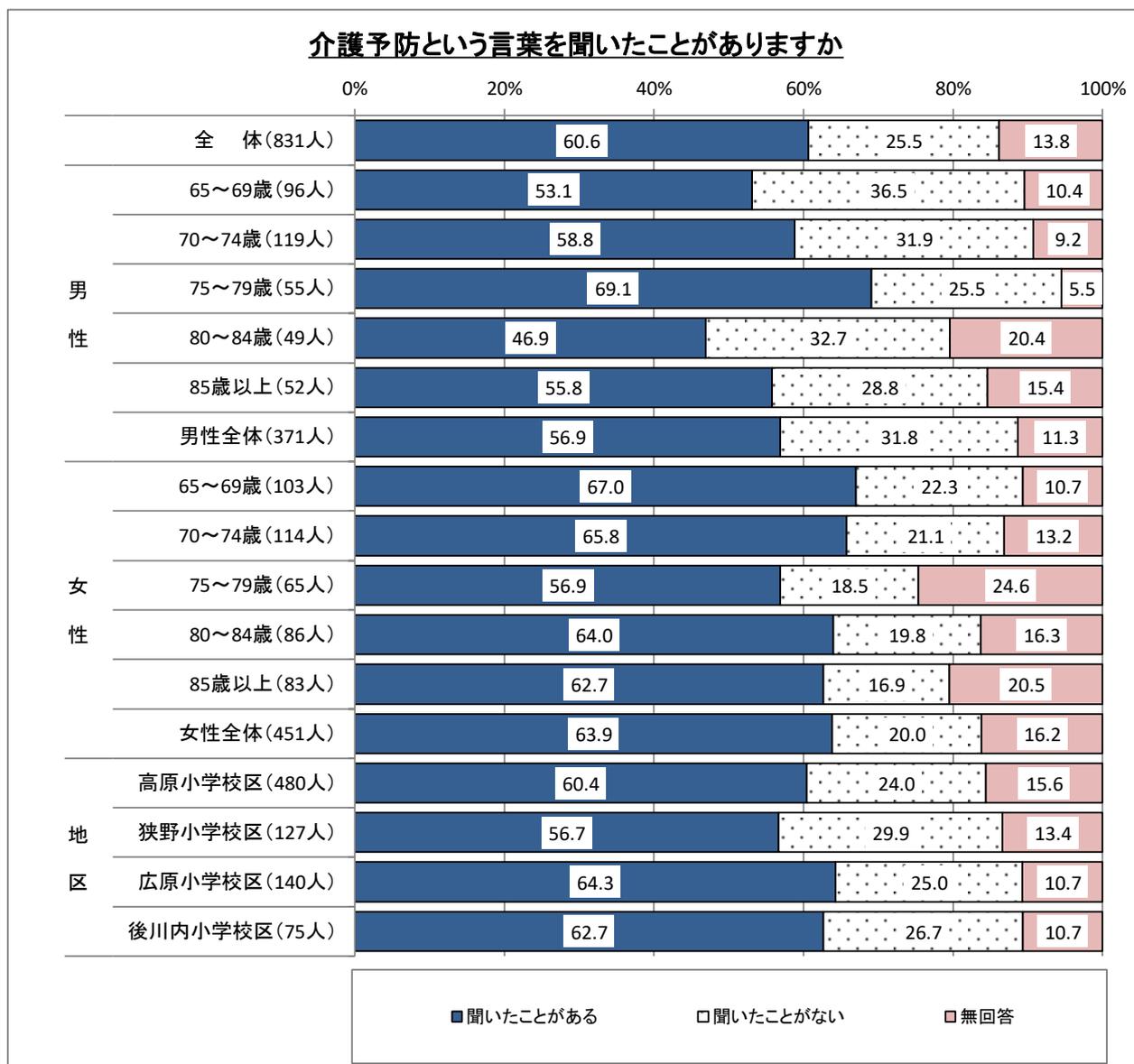
7 介護予防への取組について

(1) あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか

1. 聞いたことがある

2. 聞いたことがない

全体では、「聞いたことがある」60.6%、「聞いたことがない」25.5%となっています。
年代別で見ると、
性別で見ると、女性の「聞いたことがある」の割合が男性と比べて高くなっています。



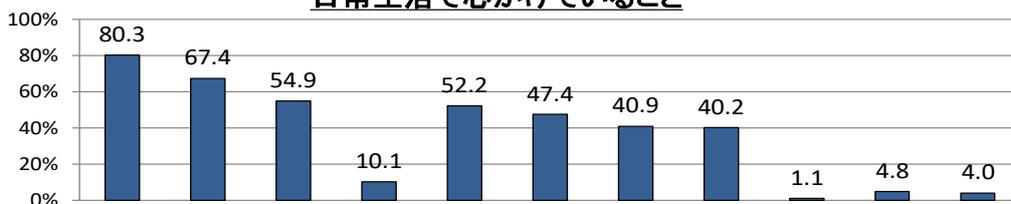
(2) 日常生活で心がけていることはありますか（複数回答）

1. 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている
2. 家事（仕事）などをするようにしている
3. 運動や趣味活動などをするようにしている
4. 健康に関する教室などに参加するようにしている
5. 規則正しい生活をするようにしている
6. 何事もくよくよしないようにしている
7. 栄養管理に心がけている
8. 人との交流や外出をするようにしている
9. その他
10. 特に気を付けていない

全体では、「病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」80.3%、「家事（仕事）などをするようにしている」67.4%、「運動や趣味活動などをするようにしている」54.9%となっています。

性別でみると、女性の「病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」「家事（仕事）などをするようにしている」「栄養管理に心がけている」の割合がそれぞれ男性と比べて高くなっています。

日常生活で心がけていること



	病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている	家事（仕事）などをするようにしている	運動や趣味活動などをするようにしている	健康に関する教室などに参加するようにしている	規則正しい生活をするようにしている	何事もくよくよしないようにしている	栄養管理に心がけている	人との交流や外出をするようにしている	その他	特に気を付けていない	無回答
全体（831人）	80.3	67.4	54.9	10.1	52.2	47.4	40.9	40.2	1.1	4.8	4.0
男性											
65～69歳（96人）	51.0	42.7	45.8	4.2	35.4	29.2	25.0	35.4	1.0	11.5	6.3
70～74歳（119人）	73.1	61.3	58.0	1.7	52.1	41.2	31.1	36.1	0.0	1.7	1.7
75～79歳（55人）	85.5	54.5	61.8	5.5	58.2	56.4	49.1	47.3	1.8	3.6	1.8
80～84歳（49人）	75.5	51.0	57.1	10.2	49.0	49.0	32.7	53.1	2.0	8.2	8.2
85歳以上（52人）	86.5	46.2	59.6	11.5	57.7	59.6	44.2	42.3	1.9	5.8	1.9
男性全体（371人）	71.4	52.0	55.5	5.4	49.1	43.9	34.2	40.7	1.1	5.9	3.8
女性											
65～69歳（103人）	84.5	84.5	58.3	11.7	60.2	54.4	47.6	38.8	0.0	1.9	1.9
70～74歳（114人）	82.5	80.7	55.3	10.5	57.0	47.4	46.5	43.0	0.9	2.6	4.4
75～79歳（65人）	90.8	83.1	53.8	16.9	47.7	46.2	47.7	41.5	1.5	3.1	6.2
80～84歳（86人）	94.2	86.0	57.0	15.1	52.3	58.1	47.7	43.0	1.2	7.0	2.3
85歳以上（83人）	88.0	66.3	45.8	19.3	55.4	47.0	44.6	34.9	1.2	4.8	7.2
女性全体（451人）	87.4	80.3	54.3	14.2	55.2	50.8	46.8	40.4	0.9	3.8	4.2
地区											
高原小学校区（480人）	81.5	66.7	58.3	11.9	53.1	47.5	43.8	42.9	0.8	3.8	5.4
狭野小学校区（127人）	78.7	71.7	47.2	7.9	52.0	48.8	37.8	42.5	0.8	5.5	2.4
広原小学校区（140人）	79.3	69.3	55.0	6.4	52.9	48.6	37.9	35.7	1.4	5.7	1.4
後川内小学校区（75人）	76.0	62.7	45.3	10.7	48.0	45.3	36.0	30.7	1.3	8.0	2.7

(3) パソコンやスマートフォン等を使用していますか

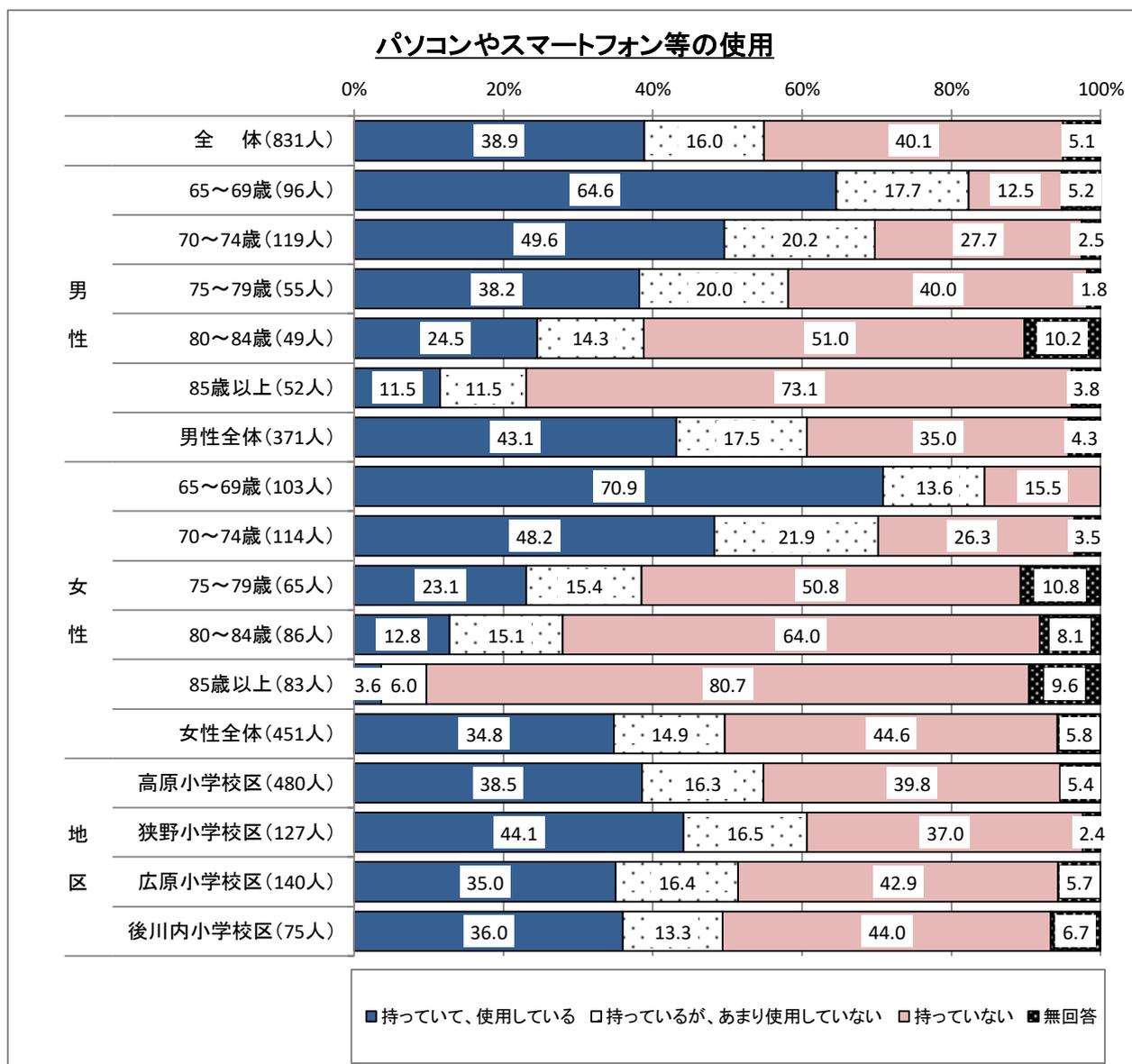
1. 持っていてよく使用している	2. 持っているが、あまり利用していない
3. 持っていない	

全体では、「持っていてよく使用している」38.9%、「持っているが、あまり利用していない」16.0%、「持っていない」40.1%となっています。

性別でみると、男性の「持っていてよく使用している」の割合が女性と比べて高くなっています。

年代別でみると、年代が高くなるほど「持っていてよく使用している」の割合が低くなる傾向がみられ、女性の85歳以上では1割を下回っています

地区別でみると、狭野小学校区の「持っていてよく使用している」の割合が他の小学校区と比べて高くなっています。



IV. 指標に基づく評価

1 評価について

地域包括ケア「見える化」システムにおいて介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果が用いられている指標、認知症施策推進大綱において成果指標として定められた指標のうち、特に有効と思われる項目について、地区間比較による評価を行うとともに、令和元年度に実施した前回調査との経年比較による評価を行いました。

評価を行うにあたっては、有意差検定を用いました。なお、評価に用いる数値については、無回答や不明を除くとともに、有意差検定においては、片側P値 <0.05 を「有意差あり」と判定しました。

・地区間比較における評価方法

各地区とその他3地区の数値による有意差検定を実施。評価基準は以下のとおり。

- A評価（その他3地区と比べて評価が高い）：評価が高いようにみえる、かつ「有意差あり」と判定
- B評価（その他3地区と同等）：A評価もしくはC評価に該当しない
- C評価（その他3地区と比べて評価が低い）：評価が低いようにみえる、かつ「有意差あり」と判定

・経年比較における評価方法

前回調査と今回調査の数値による有意差検定を実施。評価基準は以下のとおり。

- A評価（改善）：数値が改善したようにみえる、かつ「有意差あり」と判定
- B評価（変化なし）：A評価もしくはC評価に該当しない
- C評価（悪化）：数値が悪化したようにみえる、かつ「有意差あり」と判定

2 地区間比較結果

(1) 生活の状況

「手段的サポートをくれる相手」について、後川内小学校区の評価が高くなっている。

「主観的幸福感」について、狹野小学校区の評価が高く、広原小学校区の評価が低くなっています。

指標	全体	高原 小学校区	狹野 小学校区	広原 小学校区	後川内 小学校区
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	97.1%	96.9%	98.3%	95.6%	98.7%
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	95.0%	94.7%	96.7%	94.1%	94.6%
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	95.9%	95.7%	96.6%	95.5%	98.6%
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	85.7%	85.2%	89.1%	85.5%	87.1%
主観的健康観の高い高齢者の割合	81.2%	81.3%	81.5%	82.6%	78.8%
主観的幸福感の高い高齢者の割合	50.1%	50.3%	59.3%	43.6%	49.3%

※それぞれの網掛けについて、緑色は A 評価、無色は B 評価、赤色は C 評価と判定されたことを示す。

(以下、同様)

※情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者とは、心配事や愚痴を聞いてくれる相手がいる高齢者のことで、設問6(1)で、「8. そのような人はいない」以外の選択肢を回答された方。

※情緒的サポートを与える相手がいる高齢者とは、心配事や愚痴を聞いてあげる相手がいる高齢者のことで、設問6(2)で、「8. そのような人はいない」以外の選択肢を回答された方。

※手段的サポートをくれる相手がいる高齢者とは、病気になった際に看病や世話をしてくれる相手がいる高齢者のことで、設問6(3)で、「8. そのような人はいない」以外の選択肢を回答された方。

※手段的サポートを与える相手がいる高齢者とは、病気になった際に看病や世話をしてあげる相手がいる高齢者のことで、設問6(4)で、「8. そのような人はいない」以外の選択肢を回答された方。

※主観的健康観の高い高齢者とは、現在の健康状態が良いと感じている高齢者のことで、設問7(1)で、「1. とてもよい」「2. まあよい」の選択肢を回答された方。

※主観的幸福感の高い高齢者とは、現在、幸福であるとと感じている高齢者のことで、設問7(2)で、「9. 8点」「10. 9点」「11. 10点」の選択肢を回答された方。

(2) 高齢者の心身の状況

「低栄養」について、広原小学校区の評価が高くなっています。

「うつ」について、広原小学校区の評価が高い一方、高原小学校区の評価が低くなっています。

指標	全体	高原 小学校区	狭野 小学校区	広原 小学校区	後川内 小学校区
運動器機能リスク高齢者の割合	19.3%	20.5%	11.6%	21.5%	20.0%
低栄養リスク高齢者の割合	1.5%	1.8%	1.7%	0.0%	1.5%
口腔機能リスク高齢者の割合	23.7%	22.1%	24.0%	28.6%	20.0%
閉じこもりリスク高齢者の割合	23.7%	24.4%	22.3%	22.1%	26.5%
認知症リスク高齢者の割合	41.6%	39.2%	46.0%	41.5%	45.1%
うつリスク高齢者の割合	38.2%	41.1%	36.7%	30.8%	31.9%
転倒リスク高齢者の割合	37.4%	38.9%	33.9%	36.4%	37.7%
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	8.5%	8.6%	8.8%	8.5%	8.7%

※運動器機能リスク高齢者とは、機能別該当状況において、運動機能低下の高齢者に該当した人。

※低栄養リスク高齢者とは、機能別該当状況において、低栄養傾向のある高齢者に該当した人。

※口腔機能リスク高齢者とは、機能別該当状況において、口腔機能低下傾向のある高齢者に該当した人。

※閉じこもりリスク高齢者とは、機能別該当状況において、閉じこもり傾向のある高齢者に該当した人。

※認知症リスク高齢者とは、機能別該当状況において、認知症低下傾向のある高齢者に該当した人。

※うつリスク高齢者とは、機能別該当状況において、うつ傾向の高齢者に該当した人。

※転倒リスク高齢者とは、機能別該当状況において、転倒リスクのある高齢者に該当した人。

※IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者とは、機能別該当状況において、IADL低下傾向のある高齢者に該当した人。

(3) 支援を要する高齢者の状況

「配食ニーズ」について、狭野小学校区の評価が高くなっています。

指標	全体	高原 小学校区	狭野 小学校区	広原 小学校区	後川内 小学校区
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	25.6%	25.6%	27.3%	22.7%	24.6%
配食ニーズありの高齢者の割合	8.5%	9.1%	4.8%	8.1%	12.3%
買い物ニーズありの高齢者の割合	6.5%	6.2%	7.1%	5.9%	9.7%

※現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者とは、現在の暮らしの状況を経済的にみて苦しいと感じている高齢者のことで、設問1(3)で、「1. 大変苦しい」「2. やや苦しい」の選択肢を回答された方。

※配食ニーズありの高齢者とは、自分で食事の用意をすることが困難である高齢者のことで、設問4(6)で、「3. できない」の選択肢を回答された方。

※買い物ニーズありの高齢者とは、食品・日用品の買い物をすることが困難である高齢者のことで、設問4(5)で、「3. できない」の選択肢を回答された方。

(4) 地域における支援の状況

「地域づくりへのお世話役としての参加意向」について、広原小学校区の評価が低くなっています。

指標	全体	高原 小学校区	狭野 小学校区	広原 小学校区	後川内 小学校区
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	63.0%	62.8%	62.8%	61.2%	69.1%
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	39.0%	40.6%	41.7%	30.8%	42.2%

※地域づくりへの参加意向のある高齢者とは、健康づくりや趣味の活動に対し、参加者としての参加意向がある高齢者のことで、設問5(2)で、「1. ぜひ参加したい」「2. 参加してもよい」「4. 既に参加している」の選択肢を回答された方。

※地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者とは、健康づくりや趣味の活動に対し、企画・運営としての参加意向がある高齢者のことで、設問5(3)で、「1. ぜひ参加したい」「2. 参加してもよい」「4. 既に参加している」の選択肢を回答された方。

(5) 認知症の相談窓口に関する状況

「認知症の相談窓口の認知状況」について、地区間における有意な差はみられなかった。

指標	全体	高原 小学校区	狭野 小学校区	広原 小学校区	後川内 小学校区
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	30.5%	31.9%	31.9%	26.9%	26.9%
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	54.2%	50.0%	66.7%	57.1%	60.0%

※認知症の相談窓口を知っている高齢者とは、設問8(2)で、「1. はい」の選択肢を回答された方。

※認知症の相談窓口を知っている関係者とは、本人もしくは家族が認知症の症状を有している高齢者のことで、設問8(1)～(2)の2問において、「1. はい」の選択肢を回答された方。

3 経年比較結果（地区間比較結果を含む）

（1）高原町全体

経年比較においては、「手段的サポートを与える相手」「口腔機能」「暮らしの経済的状況」「高齢者の認知症の相談窓口の認知状況」について、数値が悪化しています。

指標	調査結果		評価 経年
	令和元年度	令和4年度	
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	97.7%	97.1%	B
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	94.5%	95.0%	B
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	96.1%	95.9%	B
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	88.3%	85.7%	C
主観的健康観の高い高齢者の割合	80.1%	81.2%	B
主観的幸福感の高い高齢者の割合	51.5%	50.1%	B
運動器機能リスク高齢者の割合	20.6%	19.3%	B
低栄養リスク高齢者の割合	1.3%	1.5%	B
口腔機能リスク高齢者の割合	19.6%	23.7%	C
閉じこもりリスク高齢者の割合	21.9%	23.7%	B
認知症リスク高齢者の割合	38.4%	41.6%	B
うつリスク高齢者の割合	38.0%	38.2%	B
転倒リスク高齢者の割合	37.4%	37.4%	B
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	8.4%	8.5%	B
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	21.2%	25.6%	C
配食ニーズありの高齢者の割合	7.8%	8.5%	B
買い物ニーズありの高齢者の割合	6.4%	6.5%	B
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	61.1%	63.0%	B
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	36.1%	39.0%	B
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	34.9%	30.5%	C
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	51.7%	54.2%	B

(2) 高原小学校区

経年比較においては、「高齢者の認知症の相談窓口の認知状況」について、数値が悪化しています。
地区間比較においては、「うつ」について、評価が低くなっています。

指標	調査結果		評価	
	令和元年度	令和4年度	経年	地区間
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	97.2%	96.9%	B	B
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	93.8%	94.7%	B	B
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	95.6%	95.7%	B	B
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	87.8%	85.2%	B	B
主観的健康観の高い高齢者の割合	79.7%	81.3%	B	B
主観的幸福感の高い高齢者の割合	49.5%	50.3%	B	B
運動器機能リスク高齢者の割合	20.4%	20.5%	B	B
低栄養リスク高齢者の割合	1.6%	1.8%	B	B
口腔機能リスク高齢者の割合	21.7%	22.1%	B	B
閉じこもりリスク高齢者の割合	20.8%	24.4%	B	B
認知症リスク高齢者の割合	39.4%	39.2%	B	B
うつリスク高齢者の割合	41.6%	41.1%	B	C
転倒リスク高齢者の割合	37.2%	38.9%	B	B
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	8.8%	8.6%	B	B
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	24.4%	25.6%	B	B
配食ニーズありの高齢者の割合	8.2%	9.1%	B	B
買い物ニーズありの高齢者の割合	7.1%	6.2%	B	B
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	60.8%	62.8%	B	B
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	36.8%	40.6%	B	B
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	36.5%	31.9%	C	B
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	58.1%	50.0%	B	B

(3) 狭野小学校区

経年比較においては、「運動器機能」「関係者の認知症の相談窓口の認知状況」について、数値が改善している一方、「認知症」「暮らしの経済的状況」について、悪化しています。

地区間比較においては、「主観的幸福感」「運動器機能」「配食ニーズ」について、評価が高くなっています。

指標	調査結果		評価	
	令和元年度	令和4年度	経年	地区間
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	98.4%	98.3%	B	B
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	96.5%	96.7%	B	B
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	95.7%	96.6%	B	B
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	92.6%	89.1%	B	B
主観的健康観の高い高齢者の割合	82.1%	81.5%	B	B
主観的幸福感の高い高齢者の割合	54.4%	59.3%	B	A
運動器機能リスク高齢者の割合	24.2%	11.6%	A	A
低栄養リスク高齢者の割合	0.8%	1.7%	B	B
口腔機能リスク高齢者の割合	16.8%	24.0%	B	B
閉じこもりリスク高齢者の割合	27.1%	22.3%	B	B
認知症リスク高齢者の割合	35.5%	46.0%	C	B
うつリスク高齢者の割合	32.1%	36.7%	B	B
転倒リスク高齢者の割合	39.5%	33.9%	B	B
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	7.2%	8.8%	B	B
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	17.9%	27.3%	C	B
配食ニーズありの高齢者の割合	7.6%	4.8%	B	A
買い物ニーズありの高齢者の割合	4.6%	7.1%	B	B
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	63.9%	62.8%	B	B
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	38.6%	41.7%	B	B
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	32.3%	31.9%	B	B
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	28.6%	66.7%	A	B

(4) 広原小学校区

経年比較においては、「主観的幸福感」「口腔機能」「暮らしの経済的状況」「高齢者の認知症の相談窓口の認知状況」について、数値が悪化しています。

地区間比較においては、「低栄養」「うつ」について、評価が高い一方、「主観的幸福感」「地域づくりへのお世話役としての参加意向」について、評価が低くなっています。

指標	調査結果		評価	
	令和元年度	令和4年度	経年	地区間
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	97.2%	95.6%	B	B
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	94.7%	94.1%	B	B
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	96.1%	95.5%	B	B
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	87.6%	85.5%	B	B
主観的健康観の高い高齢者の割合	78.5%	82.6%	B	B
主観的幸福感の高い高齢者の割合	55.0%	43.6%	C	C
運動器機能リスク高齢者の割合	17.2%	21.5%	B	B
低栄養リスク高齢者の割合	0.4%	0.0%	B	A
口腔機能リスク高齢者の割合	16.9%	28.6%	C	B
閉じこもりリスク高齢者の割合	21.8%	22.1%	B	B
認知症リスク高齢者の割合	37.6%	41.5%	B	B
うつリスク高齢者の割合	36.4%	30.8%	B	A
転倒リスク高齢者の割合	34.7%	36.4%	B	B
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	7.8%	8.5%	B	B
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	12.6%	22.7%	C	B
配食ニーズありの高齢者の割合	7.6%	8.1%	B	B
買い物ニーズありの高齢者の割合	6.3%	5.9%	B	B
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	59.4%	61.2%	B	B
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	31.7%	30.8%	B	C
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	34.8%	26.9%	C	B
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	52.2%	57.1%	B	B

(5) 後川内小学校区

経年比較においては、前回調査との有意差がみられませんでした。

地区間比較においては、「手段的サポートをくれる相手」について、評価が高くなっています。

指標	調査結果		評価	
	令和元年度	令和4年度	経年	地区間
情緒的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	100.0%	98.7%	B	B
情緒的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	95.2%	94.6%	B	B
手段的サポートをくれる相手がいる高齢者の割合	99.4%	98.6%	B	A
手段的サポートを与える相手がいる高齢者の割合	85.3%	87.1%	B	B
主観的健康観の高い高齢者の割合	81.1%	78.8%	B	B
主観的幸福感の高い高齢者の割合	53.9%	49.3%	B	B
運動器機能リスク高齢者の割合	23.5%	20.0%	B	B
低栄養リスク高齢者の割合	1.8%	1.5%	B	B
口腔機能リスク高齢者の割合	17.1%	20.0%	B	B
閉じこもりリスク高齢者の割合	21.2%	26.5%	B	B
認知症リスク高齢者の割合	39.5%	45.1%	B	B
うつリスク高齢者の割合	30.0%	31.9%	B	B
転倒リスク高齢者の割合	40.2%	37.7%	B	B
IADL（手段的日常生活動作）が低い高齢者の割合	8.8%	8.7%	B	B
現在の暮らしが経済的に苦しい高齢者の割合	22.4%	24.6%	B	B
配食ニーズありの高齢者の割合	6.8%	12.3%	B	B
買い物ニーズありの高齢者の割合	5.6%	9.7%	B	B
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	61.2%	69.1%	B	B
地域づくりへのお世話役としての参加意向のある高齢者の割合	35.4%	42.2%	B	B
認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合	28.7%	26.9%	B	B
認知症の相談窓口を知っている関係者の割合	33.3%	60.0%	B	B

V. 社会参加による心身の状況変化への影響分析

1 社会参加による心身の状況変化への影響分析

これまでの各種研究において、社会参加と介護予防には相関関係があることが示されています。

本項においては、高原町における社会参加による高齢者の心身の状況変化にもたらす影響を把握するため、前回調査・今回調査のいずれにも回答した高齢者の回答を抽出した上で、分析を行いました。

具体的には、社会参加の活動種別に参加継続者（前回調査及び今回調査において、「参加している」と回答した者）と、不参加継続者（前回調査及び今回調査において、「参加していない」と回答した者）における「高齢者の心身の状況」について、「非該当から「該当」に悪化した高齢者の割合の比較を行いました。

その結果において、「学習・教養サークル」「収入のある仕事」などの活動に参加することが、高齢者の心身の状況悪化の予防（＝介護予防）につながり、その影響は、「運動器機能」「閉じこもり」「ADL」において特に大きい可能性が示唆される結果が示されました。

活動種別参加状況		前回調査との比較において「非該当」から「該当」に悪化した割合							
		運動器機能	転倒	閉じこもり	低栄養	口腔機能	認知症	ADL	うつ
ボランティアのグループ	参加継続 (n=89)	1.3%	14.3%	6.0%	1.2%	11.9%	17.6%	1.2%	9.8%
	不参加継続 (n=288)	8.3%	21.3%	14.1%	0.4%	14.0%	13.8%	4.9%	15.0%
スポーツ関係のグループ・クラブ	参加継続 (n=108)	2.2%	16.2%	5.0%	0.0%	11.1%	18.6%	1.0%	11.5%
	不参加継続 (n=282)	7.7%	21.9%	14.5%	0.4%	15.0%	16.0%	5.0%	15.1%
趣味関係のグループ	参加継続 (n=92)	0.0%	18.6%	4.7%	0.0%	11.6%	17.6%	2.3%	8.5%
	不参加継続 (n=273)	7.9%	20.6%	14.2%	0.4%	14.0%	17.9%	5.6%	15.6%
学習・教養サークル	参加継続 (n=27)	0.0%	19.2%	3.8%	0.0%	8.0%	16.0%	0.0%	12.0%
	不参加継続 (n=371)	7.0%	17.5%	13.9%	0.9%	13.7%	16.5%	4.4%	15.4%
通いの場	参加継続 (n=57)	4.1%	14.8%	9.4%	2.0%	13.0%	13.5%	0.0%	9.8%
	不参加継続 (n=346)	6.4%	18.0%	12.9%	0.6%	12.8%	16.4%	4.6%	15.2%
老人クラブ	参加継続 (n=60)	1.8%	17.2%	6.8%	0.0%	10.9%	19.0%	1.8%	14.0%
	不参加継続 (n=359)	7.6%	18.2%	12.3%	0.6%	14.4%	15.6%	3.9%	15.3%
町内会・自治会	参加継続 (n=139)	5.1%	16.7%	9.4%	0.0%	13.0%	18.2%	1.5%	14.8%
	不参加継続 (n=203)	8.1%	18.2%	15.6%	0.6%	10.9%	12.0%	5.8%	13.6%
収入のある仕事	参加継続 (n=117)	3.1%	13.5%	4.9%	0.0%	8.8%	20.5%	1.8%	17.1%
	不参加継続 (n=259)	7.7%	18.8%	14.0%	1.3%	16.3%	14.5%	4.3%	12.7%

※網掛けは、「参加者継続者」と「不参加継続者」の数値に有意な差があると認められたことを示す。

VI. 資料編



★ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票 ★



【高原町 調査票】

ごあいさつ

住民の皆さまには日ごろから本町の福祉行政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本町では、令和5年度に「高原町高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定を予定し、今年度は、65歳以上の町民から無作為に抽出した1,500人を対象に介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施いたします。

この調査は、皆様の生活の状況、健康や病気、生きがいなどをお伺いする大変重要な調査です。

項目数が多く、お手数をおかけいたしますが、ご回答いただきました内容はすべて個人情報保護法に則り、調査目的以外に使用することはありません。本調査で得られたデータは、厚生労働省の管理するデータベース内に登録するとともに、介護保険事業計画策定等の際に必要な応じて集計・分析し、その結果を個人が識別できない形で活用することがあります。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年1月
高原町長 高妻 経信

ご回答される前に必ずお読みください。

1. この調査の対象者は、令和4年12月9日現在、65歳以上の方です。
2. ご回答は、あて名のご本人についてお答えいただけますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答しても、または、ご一緒に回答してもかまいません。
3. ご回答は、設問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は【例、身長(162)cm 体重(62)kg】の要領でご記入ください。
4. この調査で使う用語の意味は、以下のとおりです。
介護 : 介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
介助 : ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
5. 調査票ご記入後は、同封の返信用封筒に入れてお送りくださるか、ほほえみ館までご持参ください。

◆ お問い合わせ先

○ 高原町 ほほえみ館 介護保険係
電話 0984-42-2550

◆ お問い合わせの受付時間

- 月曜日 ~ 金曜日
- 午前 8時30分 ~ 午後 5時まで
(祝日は除きます)

調査票ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

1月31日 (火曜日)までにご投函またはご提出ください。

記	入	日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。						
1. あて名のご本人が記入						
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄 _____)						
3. その他 (_____)						

次のページから質問になります。
質問は、上から下へ順番にお答えください。

設問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

設問 1 あなたのご家族や生活状況について

問 1. 家族構成をお教えてください

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

問 2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない ⇒ 問3へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ 問2-1へ
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) ⇒ 問2-1~2へ

問 2-1. (介護・介助が必要な方のみ) 介護・介助が必要になった主な原因は なんですか (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 9. 腎疾患 (透析) |
| 2. 心臓病 | 10. 視覚・聴覚障害 |
| 3. がん (悪性新生物) | 11. 骨折・転倒 |
| 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) | 12. 脊椎損傷 |
| 5. 関節の病気 (リウマチ等) | 13. 高齢による衰弱 |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等) | 14. その他 () |
| 7. パーキンソン病 | 15. 不明 |
| 8. 糖尿病 | |

問 2-2. (現在、介護を受けている方のみ) 主にどなたの介護・介助を受けて いますか (○はいくつでも)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 5. 孫 |
| 2. 息子 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 3. 娘 | 7. 介護サービスのヘルパー |
| 4. 子の配偶者 | 8. その他 () |

問3. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 4. ややゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 5. 大変ゆとりがある |
| 3. ふつう | |

問4. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 持家（一戸建て） | 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） |
| 2. 持家（集合住宅） | 6. 借家 |
| 3. 公営賃貸住宅（町・県営、都市機構、公社等） | 7. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅（一戸建て） | |

設問2 からだを動かすことについて

問1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問3. 15分位続けて歩いていますか

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問4. ウォーキングやジョギング、体操、筋力トレーニング、その他スポーツ等の運動を週に1回以上していますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問5. 過去1年間に転んだ経験がありますか

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

問6. 転倒に対する不安は大きいですか

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても不安である | 3. あまり不安ではない |
| 2. やや不安である | 4. 不安ではない |

問7. 週に1回以上は外出していますか

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 3. 週2～4回 |
| 2. 週1回 | 4. 週5回以上 |

問 8. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても減っている | 3. あまり減っていない |
| 2. 減っている | 4. 減っていない |

問 9. 外出を控えていますか

1. はい ⇒ 問 9 - 1 へ
2. いいえ ⇒ 問 10 へ

問 9 - 1. (外出を控えている方のみ) 外出を控えている理由は、次のどれですか (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 病気 | 6. 目の障がい |
| 2. 障がい (脳卒中の後遺症など) | 7. 外での楽しみがない |
| 3. 足腰などの痛み | 8. 経済的に出られない |
| 4. トイレの心配 (失禁など) | 9. 交通手段がない |
| 5. 耳の障がい (聞こえの問題など) | 10. その他 () |

問 10. 外出する際の移動手段は何ですか (○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 徒歩 | 8. 病院や施設のバス |
| 2. 自転車 | 9. 車いす |
| 3. バイク | 10. 電動車いす (カート) |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 11. 歩行器・シルバーカー |
| 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 12. タクシー |
| 6. 電車 | 13. その他 () |
| 7. 路線バス | |

設問3 食べることについて

問1. 身長 ()cm 体重 ()kg

問2. 1日3食きちんと食べていますか

1. はい 2. いいえ

問3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい 2. いいえ

問4. お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい 2. いいえ

問5. 口の渇きが気になりますか

1. はい 2. いいえ

問6. 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

1. はい 2. いいえ

問7. 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問7-1. 噛み合わせは良いですか

1. はい 2. いいえ

問7-2. （入れ歯のある方のみ）毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい 2. いいえ

問8. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

1. はい 2. いいえ

問9. どなたかと食事をとる機会がありますか

1. 毎日ある 4. 年に何度かある
2. 週に何度かある 5. ほとんどない
3. 月に何度かある

(4) 学習・教養サークル	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(5) 百歳体操	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(6) 茶飲み場	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(7) 認知症カフェ	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(8) 老人クラブ	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(9) 町内会・自治会	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない
(10) 収入のある仕事	
1. 週4回以上	4. 月1～3回
2. 週2～3回	5. 年に数回
3. 週1回	6. 参加していない

問2. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ぜひ参加したい | 3. 参加したくない |
| 2. 参加してもよい | 4. 既に参加している |

問3. 高原町では、地域の高齢者たちが集い、多様な活動を行う「茶飲み場」を開催しています。あなたはこの活動に参加したいと思いますか。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ぜひ参加したい | 3. 参加したくない |
| 2. 参加してもよい | 4. 既に参加している |

問4. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ぜひ参加したい | 3. 参加したくない |
| 2. 参加してもよい | 4. 既に参加している |



設問6**たすけあいについて**

(あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします)

問1. あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はどなたですか

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他() |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問2. 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はどなたですか

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他() |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問3. あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなた

ですか (○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他() |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問4. 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人はどなたですか

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他() |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問5. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 6. その他 |
| 2. 社会福祉協議会・民生委員 | 7. そのような人はいない |
| 3. ケアマネジャー | |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 | |
| 5. 地域包括支援センター・役場 | |

問6. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

- | | |
|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 4. 年に何度かある |
| 2. 週に何度かある | 5. ほとんどない |
| 3. 月に何度かある | |

問7. この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか

(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 0人 (いない) | 4. 6~9人 |
| 2. 1~2人 | 5. 10人以上 |
| 3. 3~5人 | |

問8. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 7. その他 |
| 2. 幼なじみ | 8. いない |
| 3. 学生時代の友人 | |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | |
| 5. 趣味や関心が同じ友人 | |
| 6. ボランティア等の活動での友人 | |

設問 10 介護予防への取組について

問1. あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。

1. 聞いたことがある
2. 聞いたことがない

問2. 日常生活で心がけていることはありますか。(○はいくつでも)

1. 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている
2. 家事(仕事)などをするようにしている
3. 運動や趣味活動などをするようにしている
4. 健康に関する教室などに参加するようにしている
5. 規則正しい生活をするようにしている
6. 何事もくよくよしないようにしている
7. 栄養管理に心がけている
8. 人との交流や外出をするようにしている
9. その他
10. 特に気を付けていない

問3. パソコンやスマートフォン等を使用していますか。

(例えば、ニュースや天気予報を調べる、LINE等のアプリを使って家族等と連絡をとるなど)

1. 持っていて、よく使用している
2. 持っているが、あまり使用していない
3. 持っていない

最後に、生活していく上で何か不便さや不安を感じることがありましたら、自由にお書きください

最後まで本調査にご協力いただき、ありがとうございました。記入漏れがないか、今一度お確かめください。ご記入いただいた調査票を、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

1月31日(火曜日)までにご投函またはご提出ください。

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査報告書

令和5年3月

高原町総合保健福祉センターほほえみ館
介護保険係

宮崎県西諸県郡高原町大字西麓 360 番地 1
電話 0984-42-2550